Victor
"HIS MASTER'S VOICE"

取扱説明書

ビクター地上・BS・110度CS デジタル
液晶テレビ

型名 LT-40LC55　LT-23LC55
LT-37LC60　LT-32LC60
LT-26LC60

EXE（エグゼ）

お買い上げありがとうございます

この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
特に「安全上のご注意」（10〜13ページ）は、必ずお読みいただき、安全にお使いください。
お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。
●ユーザー登録およびアンケートのご案内については、裏表紙をご覧ください。
●別冊の「Tナビ編」もご覧ください。

LCT1832-005B

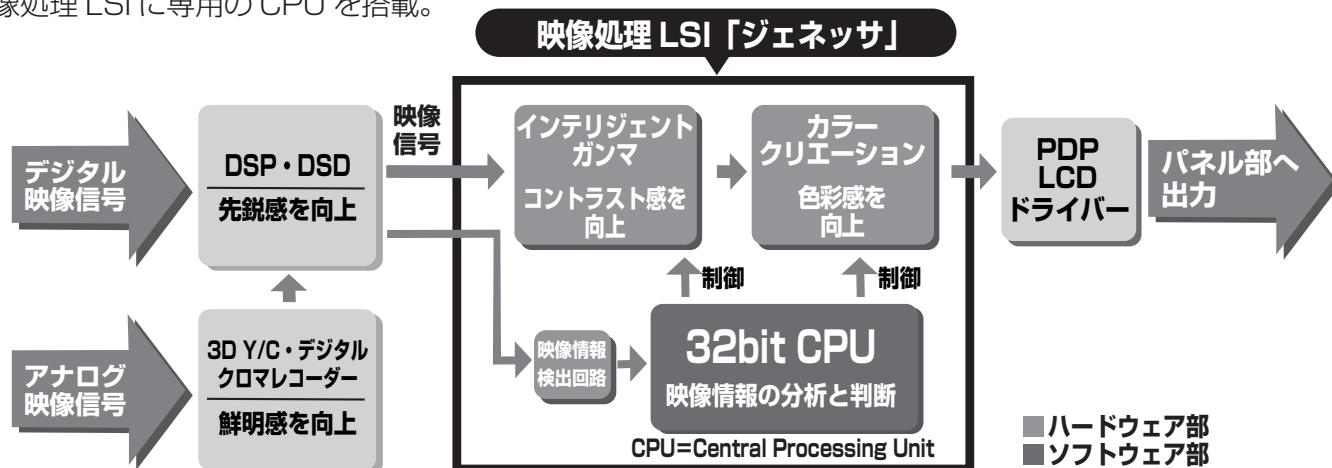
デジタルテレビを楽しもう

空間を美的にする一枚の高画質。

一枚の薄型テレビから広がる立体感あふれる映像と音響、
見えなかったものを映し出す " 映像知能 "「ジェネッサ」の実力。
そして空間に映えるその美しいフォルムとスタイル。
あなたのリビングを美的に変える、ビクターの薄型テレビ EXE、新生。

デジタルテレビEXE「エグゼ」では、デジタル放送の魅力を十分に楽しんでいただけます。
EXE「エグゼ」が誇る、「感動（Emotional）」の高画質と「心躍る（Exciting）高画質」との「融合（X)」、
そして充実の搭載機能でお楽しみください。

見えなかったものが見えてくる。映像知能「GENESSA」搭載！

映像処理 LSI に専用の CPU を搭載。

見えるべき映像がはっきりと立体感豊かに見えてくる。従来の高画質エンジンに代表される画面全体での画一的な画質調整では実現できなかった同一シーンでの明暗部それぞれにおける最適なコントラストを実現。さらにこのコントラスト調整に伴うカラーコントロールをフレームごとに秒速 60 回の速度で同時に行うことを専用 CPU によって実現しました。

使う人にやさしい機能

高齢者や、テレビの音声などが聞き取りにくい方のために開発された、ビクター聴取補助システム「きき楽」機能。

はっきりトーク
小さな声は大きく、大きな音は自然な音量にします。

ゆっくりトーク
言葉の速度を調節して、会話を聞きやすくします。

目にやさしく省エネ効果がうれしい E.E. センサー

部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。節電になり、目にやさしい機能です。

もくじ

はじめに

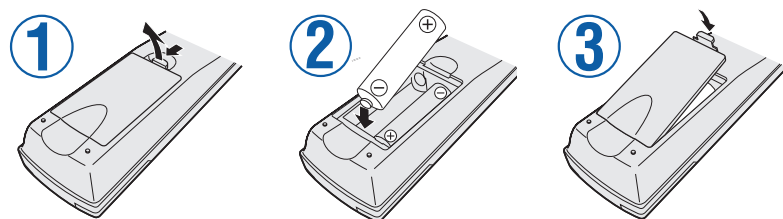
4ページ

大切なことをお知らせします。

この取扱説明書について

- 主にリモコンのボタンを使って説明しています。
- イラストや画面表示は説明上、強調や省略をされていることがありますので、実際とは多少異なります。
- イラストは主にLT-40LC55のものを使用しています。
- Tナビの操作については、別冊の「Tナビ編」をご覧ください。

電池の入れかた

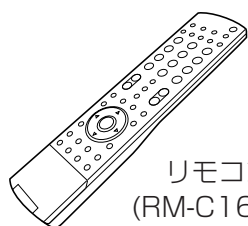
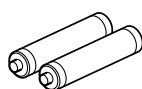
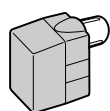
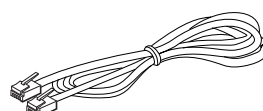
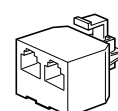
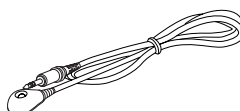
ショートを防ぐため、必ず電池の⊖（マイナス）側を先に入れてください。

- 電池に表示されている注意事項をお読みください。
- 電池は普通の使いかたで、約6か月から1年使えます。
  付属の電池は動作確認用です。

準備

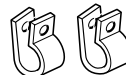
14ページ

テレビを見る準備をします。

付属品

不足しているものがありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店またはビクターサービス窓口までご連絡ください。(☞99ページ)

リモコン
(RM-C1610)

単3形乾電池
(動作確認用)

アンテナ
コネクター

モジュラーコード
(電話線:約10m)

モジュラー分配
コネクター

ビデオリモート
コントローラー
(Irシステム)
(約2m)

両面テープ
(約1.3cm×
2.3cm)

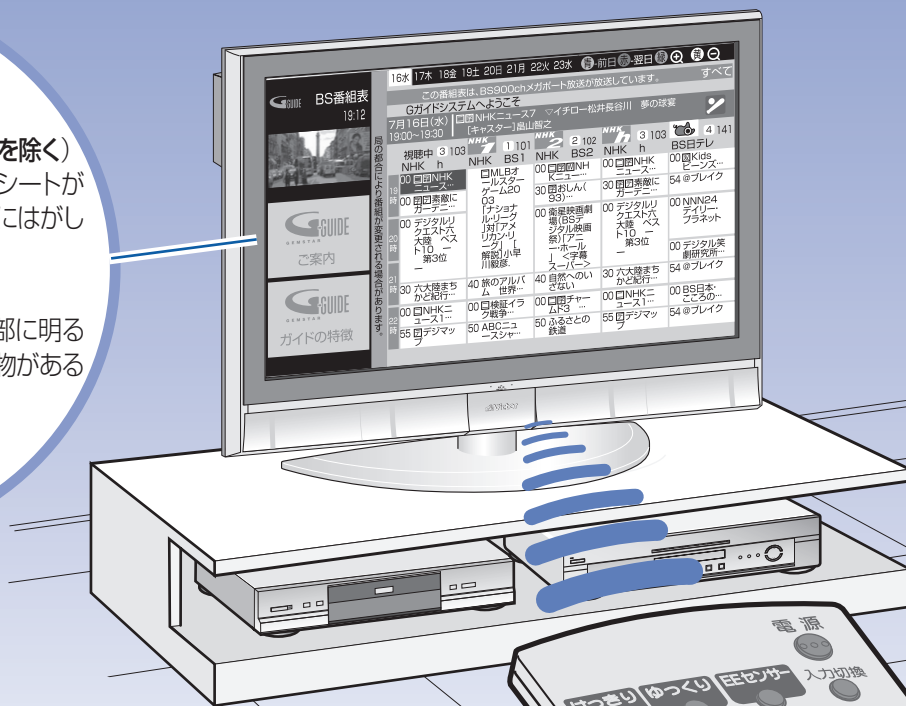
取り付けねじ*
(2本)

転倒防止用フック*
(2個)

B-CASカード、
局名シール、
取扱説明書、保証書、
その他の印刷物

*LT-23LC55のみ

もくじ(つづき)

お使いになる前に(LT-23LC55を除く)
本体のパネルフレーム部分には保護シートが貼り付けてあります。お使いになる前にはがしてください。

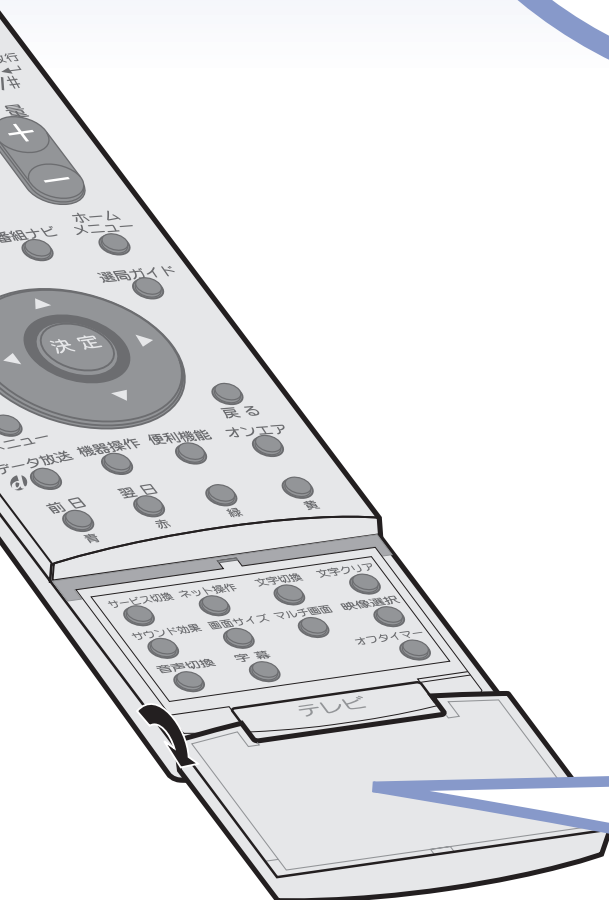
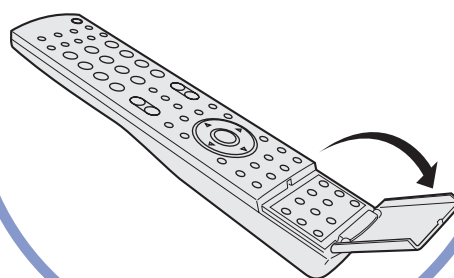
リモコンを使うときは
- リモコン受光部やリモコンの発信部に明るい光があたっていたり、途中に障害物があると動作しません。
- ゆっくりと確実に操作してください。

見る

26ページ

テレビ放送やつないだ機器の映像を楽しみます。

番組表・予約

32ページ

番組を探したり予約するには番組表が便利です。

ふたの開けかた

便利な機能

48ページ

いろいろな機能が楽しめます。

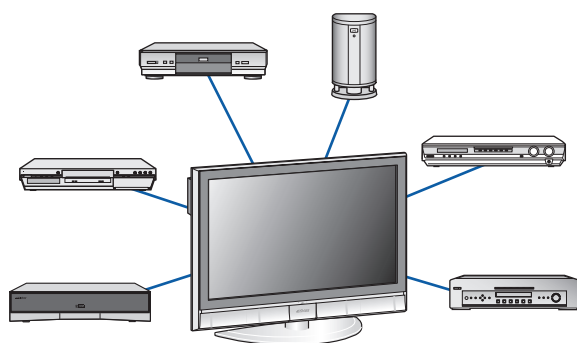
設定

60ページ

テレビの設定をおこないます。

接続

70ページ

他の機器とつないでテレビをさらに楽しみます。

困ったときは

84ページ

トラブルが起きたときは、まずこちらをご覧ください。

付録

安全上のご注意 （必ずお守りください）

ご使用になる方や他の人々への危害や損害を防ぐために、必ず守っていただきたいことを説明しています。

警告「人が死亡、または重傷を負うことが想定される」内容

注意「人が障害を負ったり、物的損害が想定される」内容

絵表示の説明

注意、警告が必要なこと

一般的注意
感電注意
ケガに注意

手をはさまれないように注意

禁止されていること

禁止
分解禁止
ぬれ手禁止

水場での使用禁止

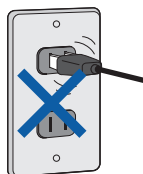
実行して欲しいこと

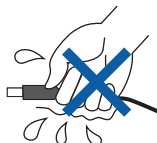
プラグをコンセントから抜く

警告 設置・使用

電源プラグはコンセントの根元まで確実に差し込む

一般的注意

電源プラグは、根元まで差し込んでもゆるみがあるコンセントには接続しない

禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

電源プラグやコンセントに、ほこりや金属が付着したまま使用しない

禁止

電源プラグはコードの部分を持って抜かない

禁止

雷が鳴り出したら、アンテナ線や電源プラグに触れない

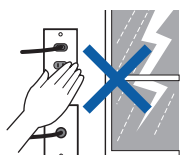
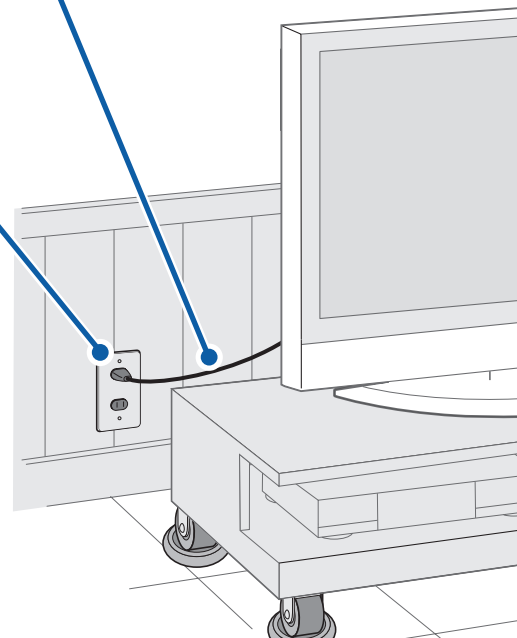
感電注意

表示された電源電圧（交流100V）以外で使用しない

禁止

電源コードを傷つけない

禁止

- 電源コードを加工しない
- 無理に曲げたり、ねじったり、ひっぱったりしない
- 電源コードの上に機器本体や重い物をのせない
- 電源コードを熱器具に近づけない

万一異常が発生したときは

- ●煙が出ている、異臭がする。
- ●画面が映らない、音が出ない。
- ●内部に水や物が入ったとき。
- ●落下などにより破損したとき。
- ●電源コードが傷んだとき。

電源スイッチを切る。電源プラグをコンセントから抜く。

そのまま使用すると、火災や感電の原因となります。販売店に修理を依頼してください。

この機器の裏ぶた、カバー、キャビネットは外したり改造しない

分解禁止

この機器の上に水の入ったものを置かない

禁止

内部に物を入れない

禁止

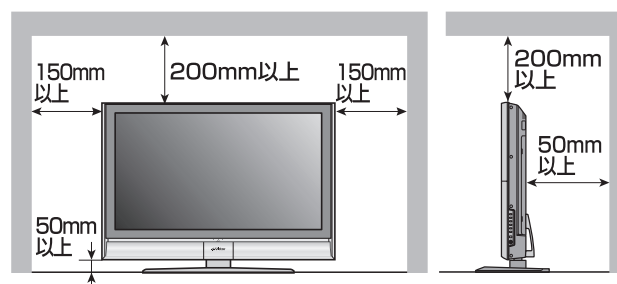
感電を起こすことがあります。特にお子様には十分注意してください。

不安定な場所に置かない

禁止

壁や他の機器と間隔をあけて設置する

一般的注意

放熱をよくするため、周囲との間に下図の空間距離を保つようにしてください。
本機は若干熱を帯びる構造になっています。過熱防止のため下図の空間距離を保つとともに、取り扱いには十分気をつけてください。

電源プラグが容易に抜き差しできる空間を設ける

一般的注意

本機は、電源プラグの抜き差しで、主電源が入り/切りします。本機を設置するときは、できるだけコンセントの近くに設置してください。

風呂場などの水のある場所で使わない

水場での使用禁止

通風孔をふさがない

禁止

- 押し入れ、本箱などの上に置かない
- じゅうたんや布団などの上に置かない
- テーブルクロスなどを掛けない
- 横倒し、逆さまにしない

安全上のご注意（つづき）

⚠注意 設置・使用

長時間使用しないときは、電源プラグを抜く

プラグをコンセントから抜く

お手入れをするときは電源プラグを抜く

プラグをコンセントから抜く

移動するときは電源プラグや接続コード類を外す

プラグをコンセントから抜く

長時間、音が歪んだ状態で使わない

禁止

ヘッドホンを使用するときは、音量を上げすぎない

一般的注意

耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

この機器の包装に使用しているポリ袋は、小さなお子様の手の届くところに置かない

禁止

取り外したカバー、キャップ、ネジなどは、小さなお子様の手の届くところに置かない

禁止

万一飲み込んだ場合は、すぐに医師に相談してください。

健康のため、1時間ごとに10分～15分の休憩をとり、目や手を休めてください

一般的注意

1年に1度は内部の点検を販売店に依頼する

一般的注意

液晶ディスプレイが破損し、液状の内容物が流出して皮膚に付着した場合は、流水で15分以上洗浄してください。その後、医師に相談してください。

一般的注意

テレビは重いので、必ず2人以上で持つ

一般的注意

電源コード、接続ケーブルは引っかからないように本体後面で束ね、壁、床などのすみに配置する

一般的注意

キャスター付きテレビ台に乗せるときは、キャスターを固定する

一般的注意

キャスターにストッパー機能があるときは、必ずストッパーをロックしてください。

次のような場所に置かない

禁止

- 湿気やほこりの多いところ
- 調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気があたるところ
- 熱器具の近くなど
- 窓ぎわなど水滴の発生しやすいところ

お手入れのしかた

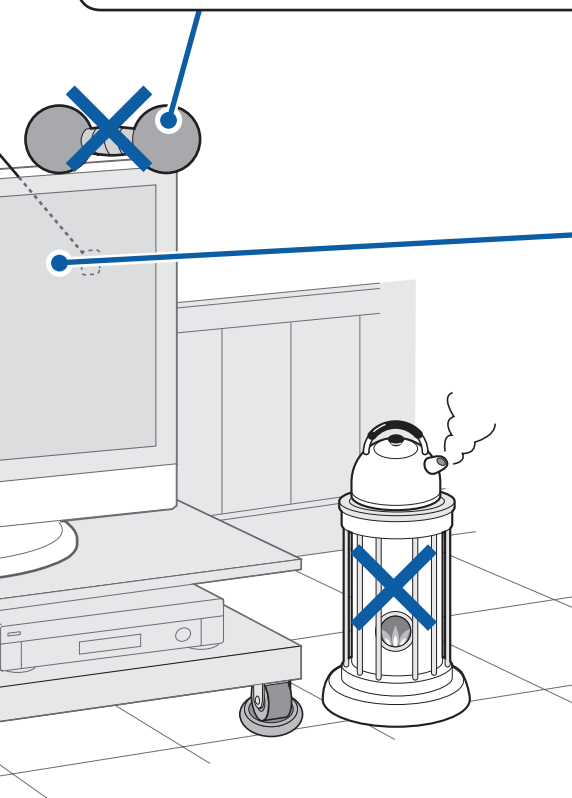
- 画面のよごれは
  画面には反射防止のための表面コーティングなど、特殊な薄膜層が形成されています。この薄膜層がダメージを受けると「ムラ」「変色」「キズ」「欠陥」など、修理不可能な外観変化が生じる恐れがありますので次のことに注意してください。
  - 画面にのりやテープなどを貼らない
  - 画面にペンなどで書き込みをしない
  - 画面を硬いものにぶつけない
  - 画面を結露させない
  - 画面をアルコールなどの溶剤などでふかない
  - 画面を強くこすらない

  画面の汚れを取り除く場合には、柔らかい布を使ってからぶき・かたく絞った水ぶき・薄めた中性洗剤でかたく絞った水ぶきを行ってください。
- キャビネットのよごれは
  柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れがひどいときは、水でうすめた中性洗剤にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布でからぶきしてください。
  キャビネットが変質したり、塗料がはげることがありますので、次のことに注意してください。
  - シンナーやベンジンでふかない
  - 殺虫剤など揮発性のものをかけない
  - ゴムやビニール製品など長時間接触させたままにしない
- 通気孔に付着したほこりは
  本体後面に付着したほこりは、掃除機を使って吸い取ってください。掃除機が使えないときには、布で拭き取ってください。通気孔にほこりが付着したまま放置すると、内部の温度が調節できなくなり、故障の原因となることがあります。

この機器の上に重い物を置かない

禁止

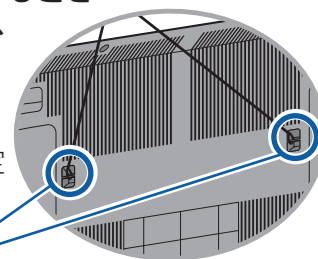
この機器の上に乗らない、ぶら下がらない

禁止

転倒防止の処置をする

一般的注意

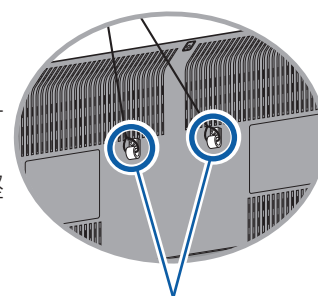
地震などで転倒すると、けがの原因となることがあります。転倒を防止するために図のような処置をしてください。

壁または柱などに固定するとき

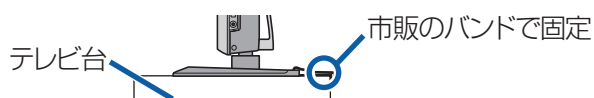
LT-40LC55、LT-37LC60、LT-32LC60、LT-26LC60
本体後面のフックに、市販の丈夫なひもなどを結び、壁面や柱など堅牢部に固定してください。

LT-23LC55
付属の転倒防止用フックを付属の取り付けねじで本体後面に取り付けます。取り付けたフックに市販の丈夫なひもを結び、壁面や柱など堅牢部に固定してください。

テレビ台に固定するとき

- ビクター推奨のテレビ台に固定してください。
  詳しくはテレビ台の取扱説明書をご覧ください。
- 市販のテレビ台に設置するときは、本体スタンドに市販の固定用バンドを通し、固定してください。

※説明図は実際の外観と異なる事があります。

本体パネルの下部を持って前後に傾けない

ケガに注意

手をはさまれないように注意

本体パネル部分の下側中央部を持たないでください。
指がはさまれて、けがの原因となることがあります。
また、無理に傾けると転倒して落下やけがの原因となる事があります。

準備をする

アンテナをつなぐ

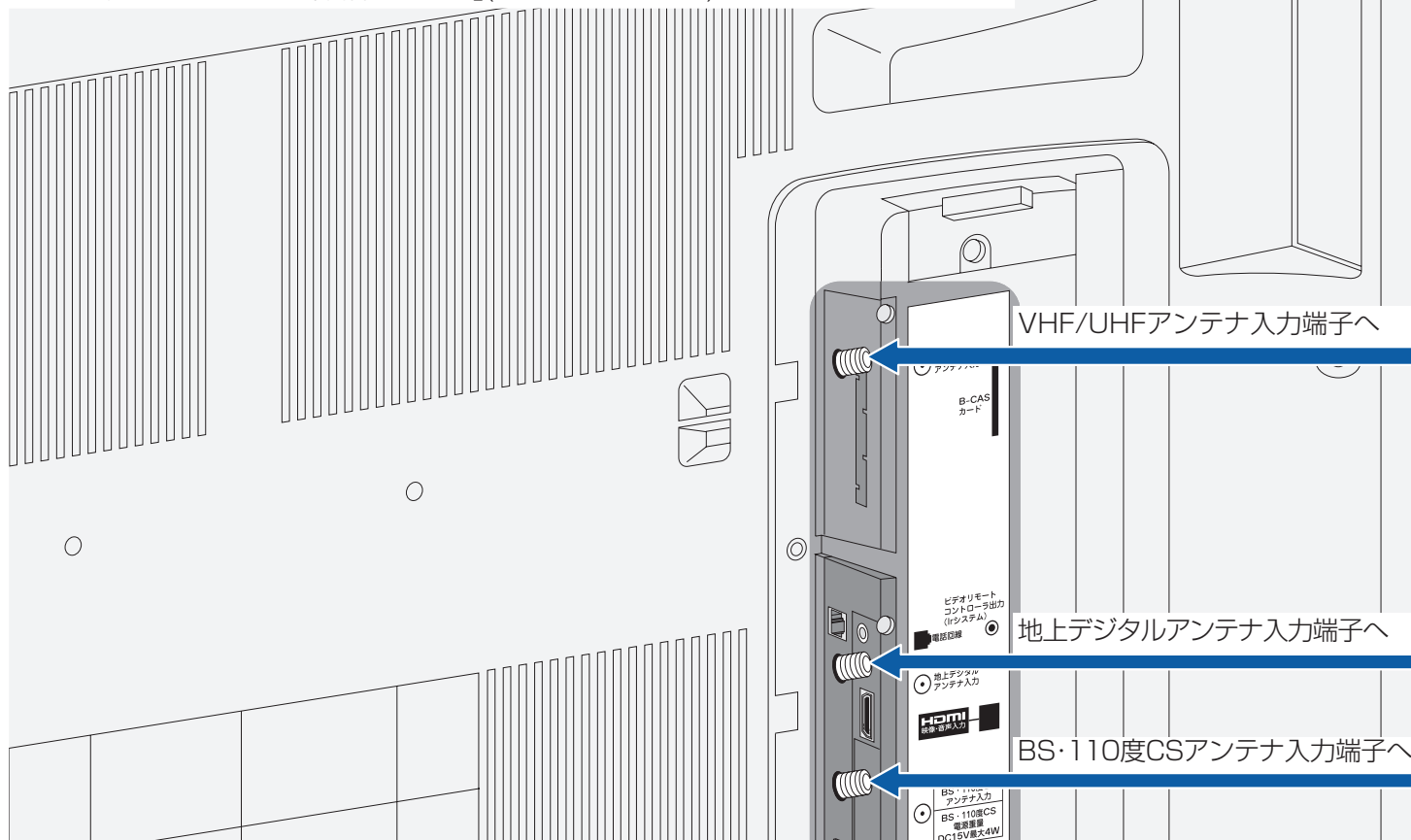
アンテナの設置・接続は、できるだけお買い上げの販売店にご依頼ください。

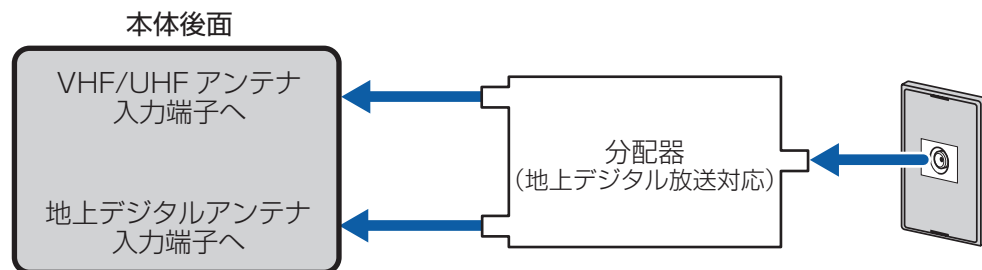
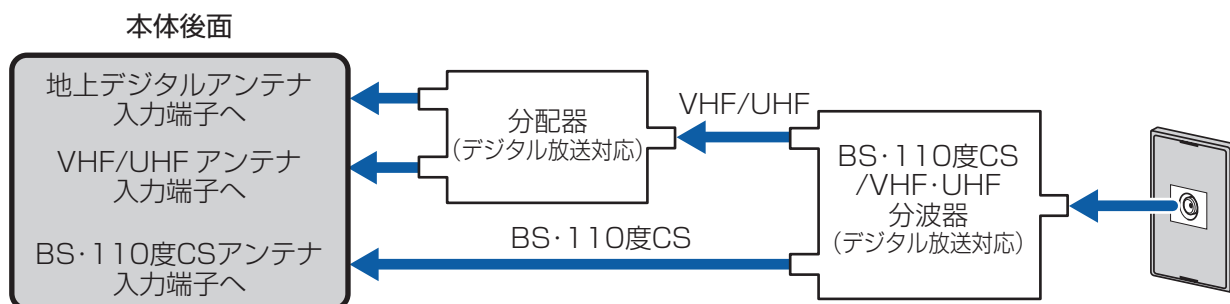
放送の形態によって受信に必要なアンテナは異なります。
アンテナをつなぐ前に、お使いのアンテナを確認してください。

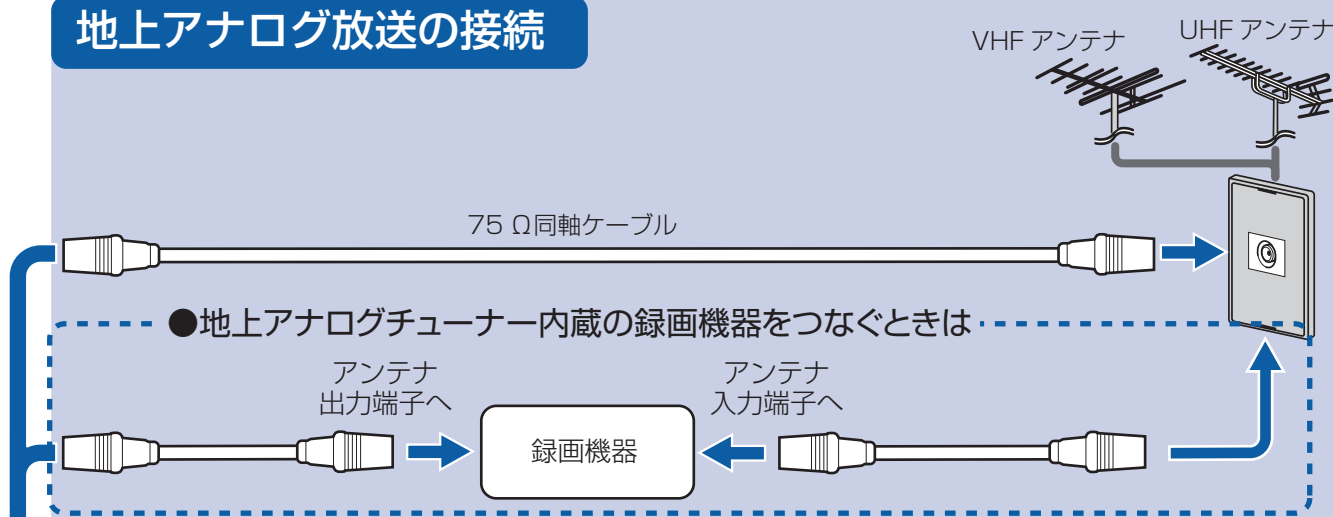
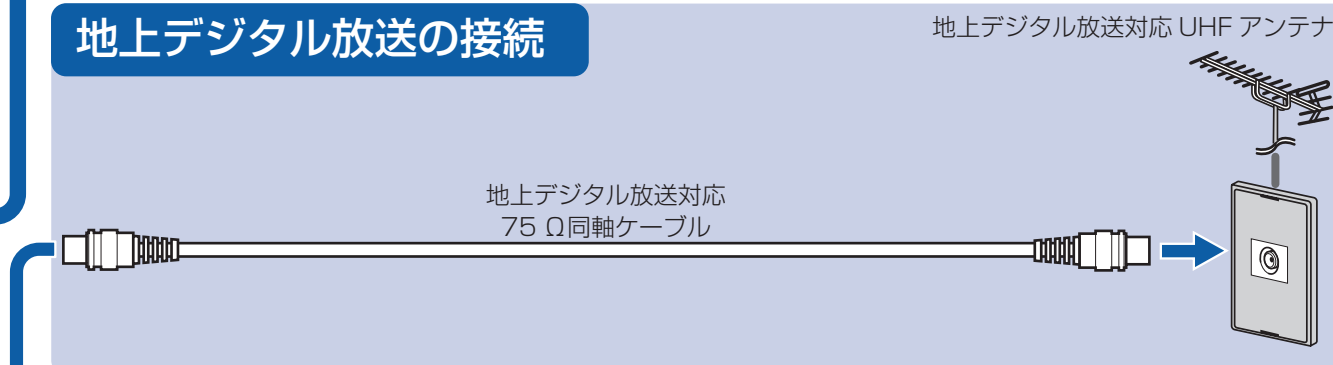
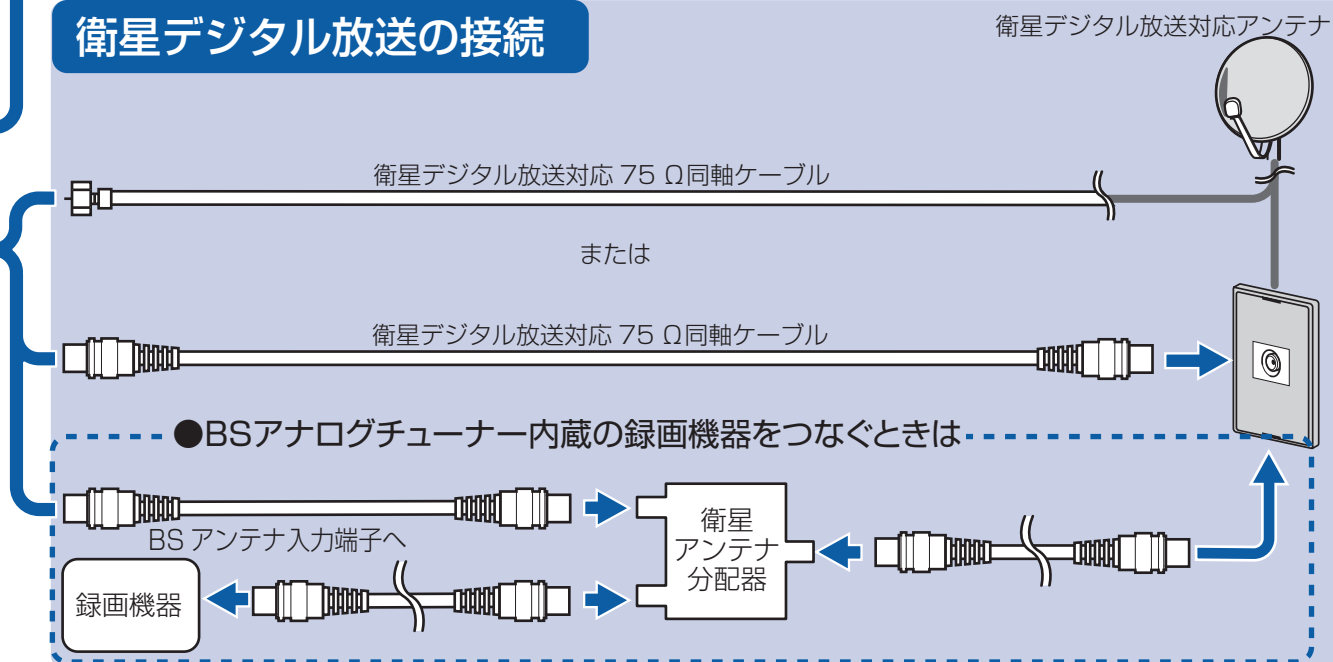
アンテナをつなぐときや、他の機器をつなぐときは本体後面のカバーを外してください。
カバーの外しかたについては「各部のなまえ」(☞100、101ページ)をごらんください。

VHF/UHFアンテナ入力端子へ

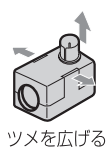
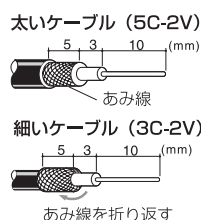
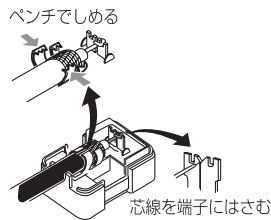
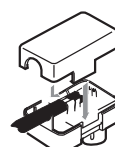
地上デジタルアンテナ入力端子へ

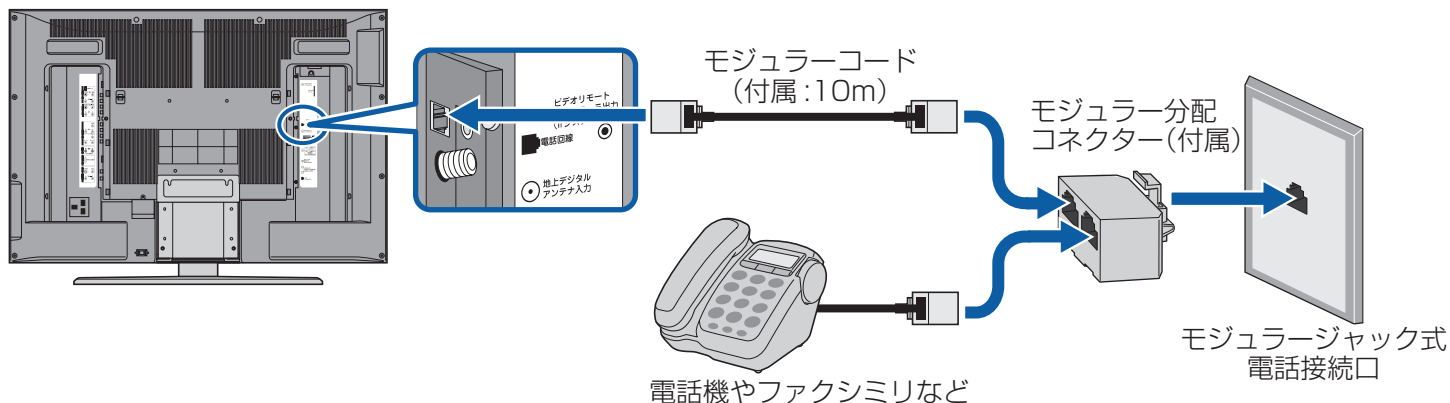
BS・110度CSアンテナ入力端子へ

集合アンテナで放送が混合されているときは

● **地上アナログ放送 (VHF と UHF) と地上デジタル放送のアンテナが混合されているとき**

● **すべての放送のアンテナが混合されているとき**

地上アナログ放送の接続

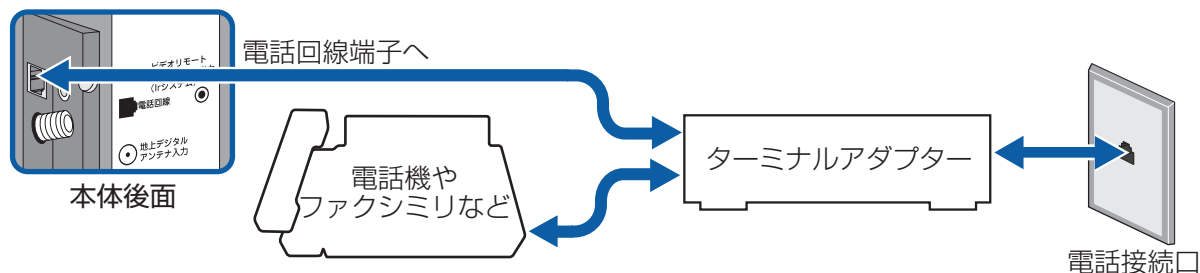
地上デジタル放送の接続

地上デジタル放送対応
75 Ω同軸ケーブル

衛星デジタル放送の接続

アンテナコネクター(付属)のつなぎかた

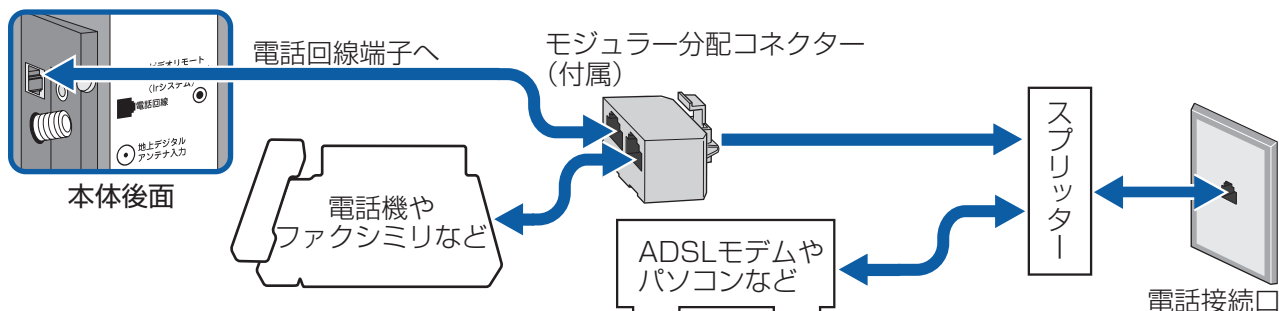
地上デジタル、BS･110度CSアンテナには使用できません。

1 カバーを外す

2 ケーブルを加工する

3 ケーブルをつなぐ

4 カバーをつける

電話線をつなぐ

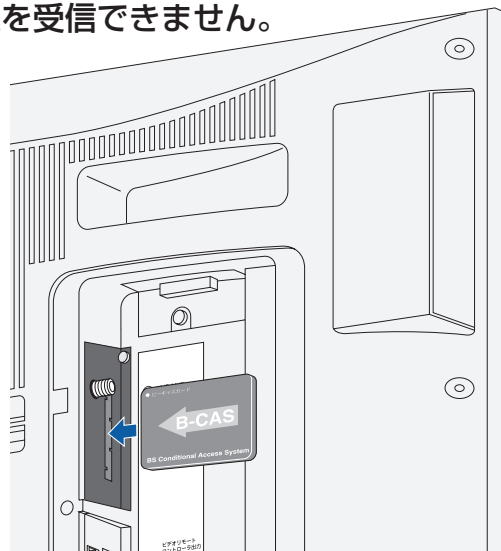
デジタル放送で、有料番組を購入したり(☞32ページ)、クイズやアンケートの回答、ショッピングの申し込みなどの双方向型の番組に参加するには、電話線を接続してください。

ご注意
- 電話接続口の形状が異なる場合は、お買い上げの販売店またはお近くの電話会社にご相談ください。
- 本機は、専用線、公衆電話、共同電話、携帯電話、PHS、自動車電話、船舶電話、地域集団電話、ホームテレホンには接続できません。また、構内交換機(PBX)には接続できないものがあります。
- 本機が通信中は、同じ電話接続口に接続されている電話機やファクシミリなどは使用できません。また、一部の電話器やファクシミリでは呼び出し音が鳴ることがあります。そのような場合は、電話機やファクシミリのメーカーにご相談ください。

ISDN 回線をお使いのときは

ターミナルアダプター (市販品)が必要です。詳細についてはお買い上げの販売店またはお近くの電話会社にご相談ください。

ADSL 回線をお使いのときは

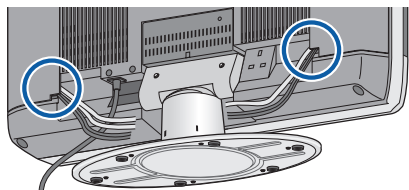
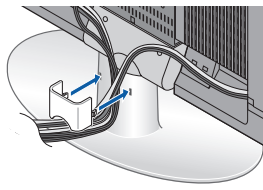
スプリッター (市販品)が必要です。詳細についてはお買い上げの販売店またはお近くの電話会社にご相談ください。

B-CASカードを入れる

デジタル放送を楽しむにはB-CASカードが必要です。
B-CASカードが本機に挿入されていないと、デジタル放送を受信できません。
B-CASカードを本機に挿入したままでご使用ください。

B-CASカードを台紙から外し、右図のように表(矢印の描かれた面)を本体後面に向けて、本体後面右側のB-CASカード挿入口に差し込みます。

ご注意

- B-CASカードを折り曲げたり、変形させないでください。また、分解加工は行わないでください。
- B-CASカードの上に重いものを置いたり、踏みつけたりしないでください。
- B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
- B-CASカードのIC(集積回路)部分には手を触れないでください。
- 本機の電源が「入」のときに、B-CASカードを抜き差ししないでください。視聴できなくなる場合があります。

コードをまとめる・電源をつなぐ

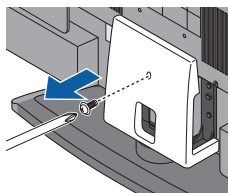
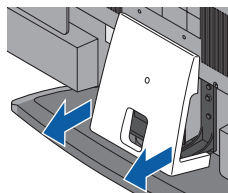
- LT-23LC55、LT-32LC60、LT-26LC60、
  コードホルダーを取り外すときは、左右を軽くつまんで引きます。

コードを引き出し、カバーを閉める

たばねたコードをコードホルダーにまとめ、コードホルダーを本体に取り付ける

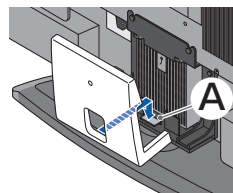
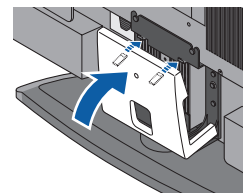
電源プラグをコンセント(交流100V)に差し込む

- LT-40LC55、LT-37LC60

コードをつなぐときは、コードをコードホルダーの穴に通してから、それぞれの端子につないでください。

- コードをコードホルダーの穴に通しにくいときは、下記のようにコードホルダーを取り外してご使用ください。

コードホルダーを外すときは

ネジを外す

下側を両手で持ち、手前に引いて外す

コードホルダーを取り付けるときは

コードホルダーの穴をAにのせる

カチンと音がするまではめ込み、ネジで固定する

「かんたん設置設定」をする

お買い上げ後はじめて本機の電源を入れると、自動的に「かんたん設置設定」が始まります。画面の指示に従って設定してください。

次の準備はすんでいますか？

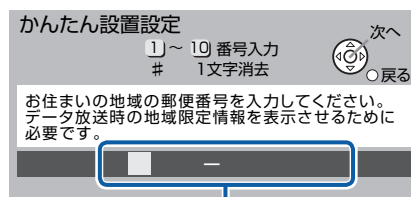
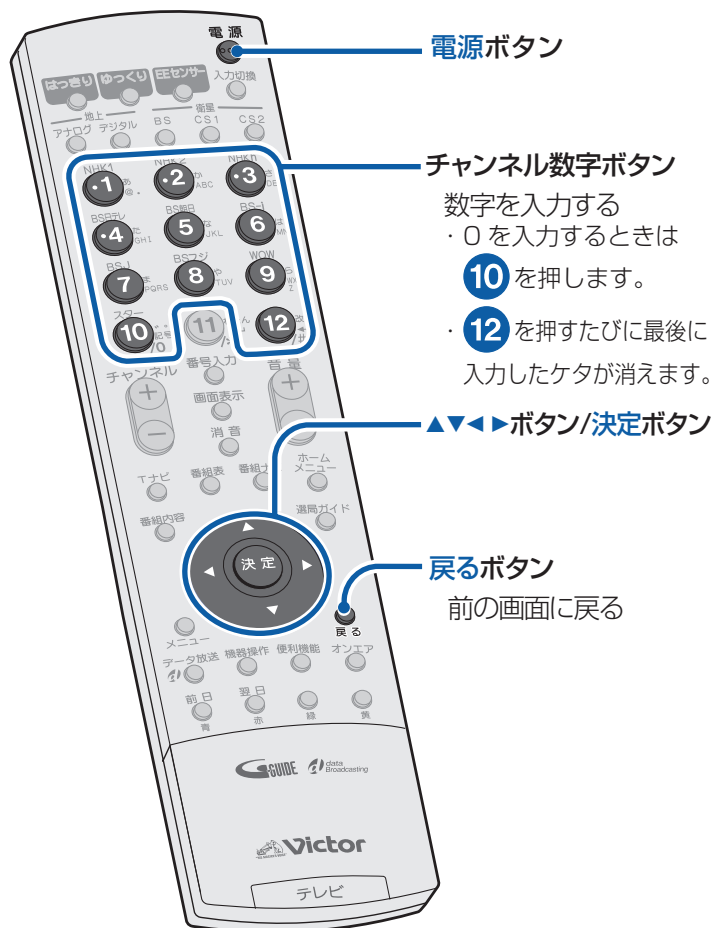
- アンテナは正しく接続されていますか？（14 ページ）
- 電話線は正しく接続されていますか？（16 ページ）
- B-CAS カードは挿入されていますか？（17 ページ）

ご注意

- 「かんたん設置設定」は必ず最後まで行ってください。「かんたん設置設定」を最後まで行っていない場合、電源を入れるたびにお買い上げ画面が表示され、「かんたん設置設定」が始まります。
- CATV（ケーブルテレビ）を受信するには、使用する機器ごとにCATV各社との受信契約が必要です。また、スクランブルのかかった有料放送の視聴や録画にはアダプターが必要です。詳しくはお住まいの地域のCATV各社にご相談ください。
- CATVやテレビの中継局から電波を受信している場合は、地上アナログ放送を「かんたん設置設定」でうまく受信できません。「かんたん設置設定」の終了後、手動で行ってください。（「手動で受信設定する」☞24ページ）

設定をはじめる

で電源を入れる

お住まいの都道府県を設定する

1 ～ 12 で入力し、決定で決定する

地上アナログ放送を設定する

お住まいの地域を選びます

- LT-23LC55をお使いの場合は、地上アナログチャンネル設定の確認画面が表示されます。◀▶で「はい」を選び、決定ボタンで次に進んでください。

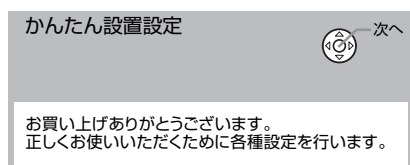
受信チャンネルを確認します

CH	表示	放送局名	GR
1	1	NHK総合東京	オン
14	2	MXテレビ	オン
3	3	NHK教育東京	オン
4	4	日本テレビ	オン
16	5	放送大学	オン
6	6	TBSテレビ	オン
38	7	テレビ埼玉	オン
8	8	フジテレビ	オン
42	9	TVKテレビ	オン
10	10	テレビ朝日	オン
46	11	千葉テレビ	オン
12	12	テレビ東京	オン

◀で「修正」を選び、決定で決定する

次のページ **地上デジタル放送を設定する** に進む

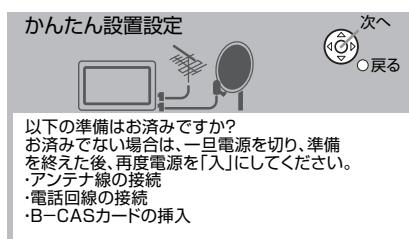
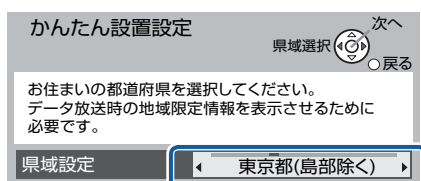
かんたん設置設定
次へ

お買い上げありがとうございます。
正しくお使いいただくために各種設定を行います。

決定で次へ進む

準備が済んでいることを確認する

かんたん設置設定
県域選択 次へ 戻る

お住まいの都道府県を選択してください。
データ放送時の地域限定情報を表示させるために必要です。

県域設定 東京都(島部除く)

◀ ▶ で選び、決定で決定する

• 伊豆、小笠原諸島のかたは、「東京都島部」を選んでください。
• 南西諸島鹿児島県のかたは、「鹿児島県島部」を選んでください。

かんたん設置設定
次へ
戻る

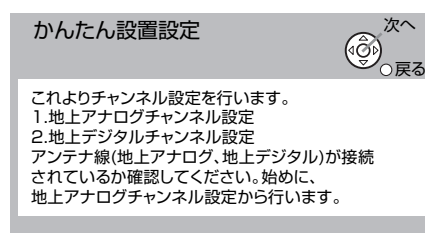
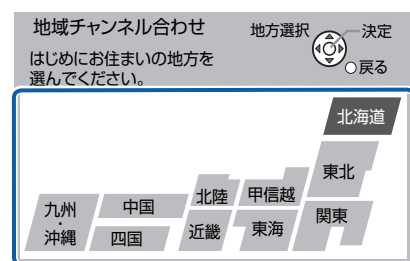
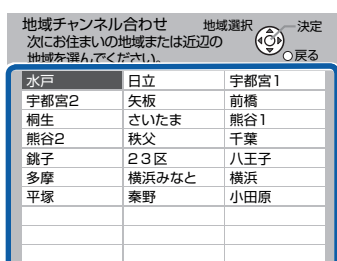
これよりチャンネル設定を行います。
1.地上アナログチャンネル設定
2.地上デジタルチャンネル設定
アンテナ線(地上アナログ、地上デジタル)が接続されているか確認してください。始めに、地上アナログチャンネル設定から行います。

接続を確認して、で次へ進む

地域チャンネル合わせ
地方選択 決定 戻る
はじめにお住まいの地方を選んでください。

◀ ▶ ▲ ▼ で選び、決定で決定する

地域チャンネル合わせ
地域選択 決定 戻る
次にお住まいの地域または近辺の地域を選んでください。

水戸	日立	宇都宮1
宇都宮2	矢板	前橋
桐生	さいたま	熊谷1
熊谷2	秩父	千葉
銚子	23区	八王子
多摩	横浜みなと	横浜
平塚	秦野	小田原

◀ ▶ ▲ ▼ で選び、決定で次へ進む

• お住まいの地域名がないときは、近い地域名をさがして設定してください。
• 「1」と「2」がある地域の場合、「2」を選んで、地域チャンネル合わせを行ってください。「2」でうまく受信できないときは「1」を選んで、もう一度地域チャンネル合わせを行ってみてください。

かんたん設置設定
修正 入替 終了
項目選択 決定 戻る

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	5	放送大学	オン
6	6	6	TBSテレビ	オン
7	38	7	テレビ埼玉	オン
8	8	8	フジテレビ	オン
9	42	9	TVKテレビ	オン
10	10	10	テレビ朝日	オン
11	46	11	千葉テレビ	オン
12	12	12	テレビ東京	オン

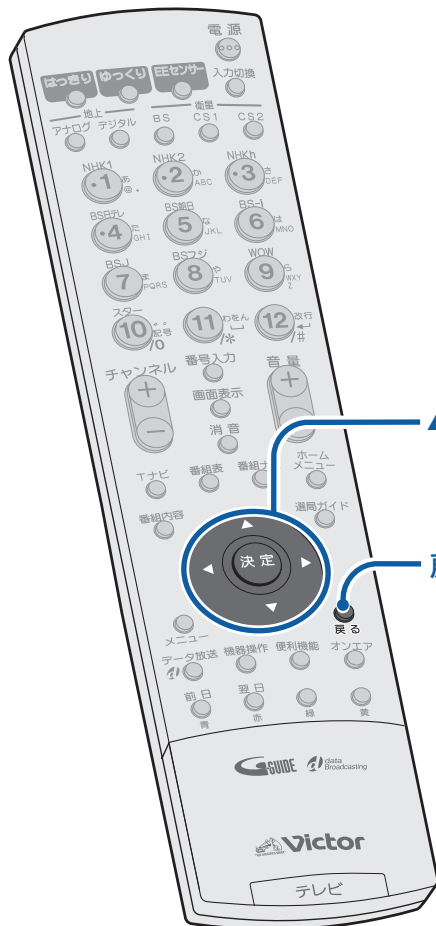
▲ ▼で受信状態を確認し、
戻るで確認を終了する

かんたん設置設定
修正 入替 終了
項目選択 決定 戻る

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	オン
2	14	2	MXテレビ	オン
3	3	3	NHK教育東京	オン
4	4	4	日本テレビ	オン
5	16	5	放送大学	オン
6	6	6	TBSテレビ	オン
7	38	7	テレビ埼玉	オン
8	8	8	フジテレビ	オン
9	42	9	TVKテレビ	オン
10	10	10	テレビ朝日	オン
11	46	11	千葉テレビ	オン
12	12	12	テレビ東京	オン

▶ で「終了」を選び、決定で終了する

• 正しく受信できない場合は、「手動で受信設定する」(☞24ページ)をご覧になり、手動でチャンネルを設定してください。
• 「放送局名」が正しく設定されていないと番組表に表示することができません。地域チャンネル表(☞90〜92ページ)で確認し、正しく設定してください(☞24ページ)。

「かんたん設置設定」をする(つづき)

• チャンネル数字ボタンに登録されているチャンネルを変更したり、入れ替えたいときは、「かんたん設置設定」の終了後、「手動で受信設定する」(☞24ページ)をご覧ください。

地上デジタル放送を設定する

お住まいの地域を選びます

◀▶で選び、決定で決定する

受信できるチャンネルをスキャンします

◀▶で設定を選び、決定で決定する

LT-23LC55をお使いの場合は、CATVパススルー(全帯域)に対応していません。

受信チャンネルを確認します

修正 | 入替 | 終了

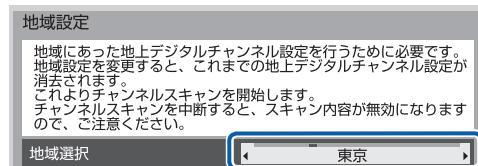
	CH	放送局名	種類
1	011	NHK総合	テレビ
2	021	NHK教育	テレビ
3	----	----	
4	041	日本テレビ	テレビ
5	051	テレビ朝日	テレビ
6	061	TBS	テレビ
7	071	テレビ東京	テレビ
8	081	フジテレビジョン	テレビ
9	091	MXテレビ	テレビ
10	----	----	
11	----	----	
12	----	----	

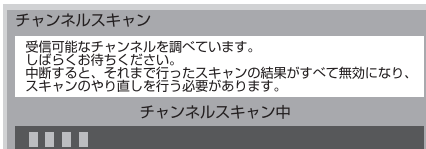
◀で「修正」を選び、決定で決定する

次のページ 衛星アンテナを設定する に進む

- 「はい」を選ぶ
  地上デジタル放送の設定に進みます。

- 「いいえ」を選ぶ
  衛星アンテナの設定に進みます。
  お住まいの地域ではまだ地上デジタル放送が開局していない場合などはこちらを選びます。

  開局後にあらためて地上デジタル放送の受信設定を行うときは、「手動で受信設定する」(☞24ページ)をご覧ください。

◀▶ で選び、決定 で決定する

UHF	通常はこちらを選びます。
全帯域	CATVによる地上デジタル放送の再送信サービスをご利用で、「UHF」でチャンネルスキャンを行っても受信できないときに選びます。

チャンネルスキャンが始まります。
終了まで10分程度かかります。

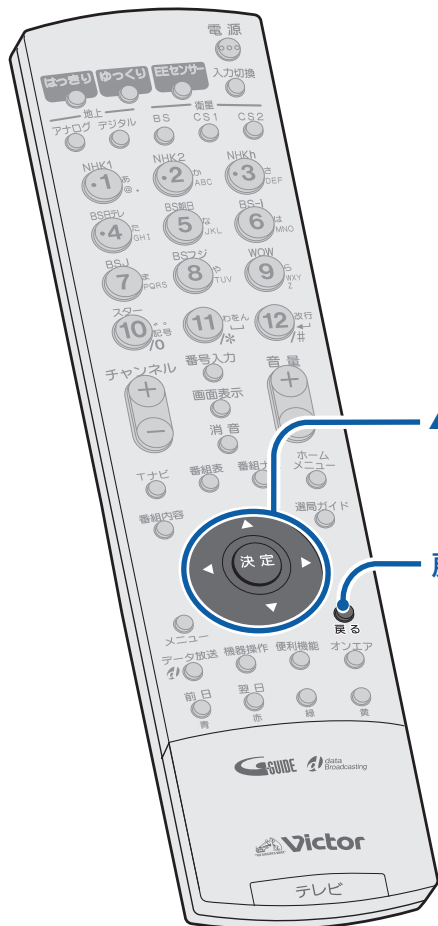
チャンネルスキャンがうまくいかないときは

- 地上デジタル放送用のUHFアンテナは正しく接続されているか、またアンテナの向きは正しいかどうか確認してください。
  地上デジタルアンテナの設置や接続についてご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

▲▼で受信状態を確認し、
戻る で確認を終了する

▶ で「終了」を選び、決定 で終了する

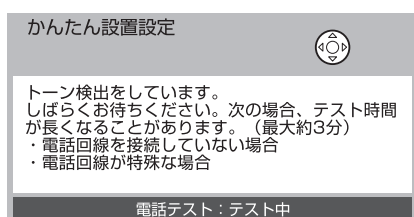
▶ で「はい」を選び、決定 で決定する

「かんたん設置設定」をする(つづき)

以上で「かんたん設置設定」は終了です。

共同	衛星アンテナに電源を供給しません。 マンションなどで共聴システムをお使いのときや、BSアナログチューナー内蔵の録画機器から電源を供給しているときに選びます。
個別	衛星アンテナに電源を供給します。 ご自宅で個別に衛星アンテナを設置している場合など、本機に直接衛星アンテナをつないでいるときに選びます。
おまかせ	「個別」と同じ設定にします。（衛星アンテナに電源を供給します。） お使いの衛星アンテナが、個別に設置しているのか共同受信なのかご不明な場合に選びます。

かんたん設置設定

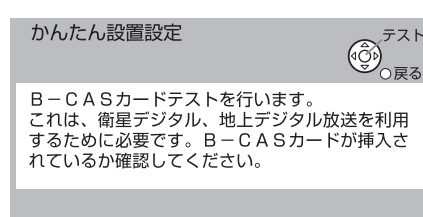
トーン検出をしています。
しばらくお待ちください。次の場合、テスト時間が長くなることがあります。（最大約3分）
・電話回線を接続していない場合
・電話回線が特殊な場合

電話テスト：テスト中

しばらくするとテスト結果が表示されます。

 で次へ進む

- **テストの結果に「OK」と表示される**
  電話テストは成功です。
- **テストの結果に「NG」と表示される**
  電話テストは失敗です。
  「かんたん設置設定」の終了後、手動で電話設定を行ってください。（☞68ページ）

かんたん設置設定

Ｂ－ＣＡＳカードテストを行います。
これは、衛星デジタル、地上デジタル放送を利用するために必要です。Ｂ－ＣＡＳカードが挿入されているか確認してください。

 で次へ進む

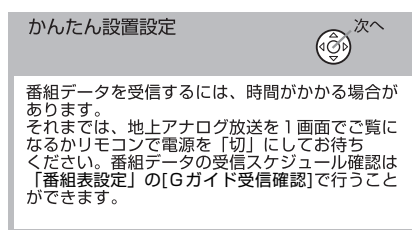
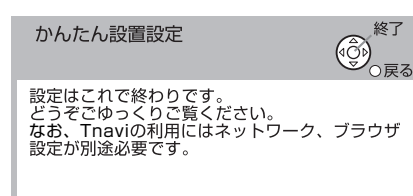
- **テストの結果に「OK」と表示される**
  B-CASカードテストは成功です。
- **テストの結果に「NG」と表示される**
  B-CASカードテストは失敗です。
  「かんたん設置設定」の終了後、B-CASカードを正しく挿入し（☞17ページ）、もう一度テストしてください。（☞68ページ）

かんたん設置設定

番組データを受信するには、時間がかかる場合があります。
それまでは、地上アナログ放送を１画面でご覧になるかリモコンで電源を「切」にしてお待ちください。番組データの受信スケジュール確認は「番組表設定」の[Ｇガイド受信確認]で行うことができます。

メッセージを確認しながら
 で次へ進む。

かんたん設置設定

設定はこれで終わりです。
どうぞごゆっくりご覧ください。
なお、Tnaviの利用にはネットワーク、ブラウザ設定が別途必要です。

上の画面が表示されたら、
 で終了する

- 引っ越しなどで「かんたん設置設定」をやり直すときは、初期設定メニューで「かんたん設置設定」を選んでください。（☞67ページ）
- 地域や、アンテナ、電話の設定を変更するときは、初期設定メニューをお使いください。（☞66、68ページ）
- CATVをご覧の場合や、チャンネルがうつらなかった場合は、手動での受信設定が必要です。「手動で受信設定する」（☞24ページ）をご覧ください。

手動で受信設定する

地上アナログ放送と地上デジタル放送を手動で受信設定するときは、こちらをご覧ください。

設定のはじめかた

1 メニュー でメニューを表示する

2

映像調節
音声調節
画面設定
システム設定
初期設定

▲▼で「初期設定」を選び、決定 で決定する

3

かんたん設置設定
ホームメニュー設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

▲▼で「設置設定」を選び、決定 で決定する

4

設置設定 1／2
チャンネル設定
番組表設定
地域設定
アンテナ設定
電話設定
B-CASカードテスト

▲▼で「チャンネル設定」を選び、決定 で決定する

5

チャンネル設定
地上アナログ → 地上アナログ放送のとき
地上デジタル → 地上デジタル放送のとき
BS
CS1
CS2

▲▼で「地上アナログ」または「地上デジタル」を選び、決定 で決定する

地上アナログ放送のとき

リモコン	CH	表示	放送局名	GR
1	1	1	NHK総合東京	入り
2	14	2	MXテレビ	入り
3	3	3	NHK教育東京	入り
4	4	4	日本テレビ	入り
5	16	5	放送大学	入り
6	6	6	TBSテレビ	入り
7	38	7	テレビ埼玉	入り
8	8	8	フジテレビ	入り
9	42	9	TVKテレビ	入り
10	10	10	テレビ朝日	入り
11	46	11	千葉テレビ	入り
12	12	12	テレビ東京	入り

地上デジタル放送のとき

地域チャンネル合わせをする

お住まいの地域で受信できる地上アナログ放送のチャンネルを、自動的に探し出して設定します。

1 「地上アナログ放送を設定する」(☞18ページ)と同様に操作し、設定する
2 **オンエア**ボタンで終了する

CATVの選局方法を選ぶ

CATVをご覧になる場合に設定します。チャンネル番号を直接入力して選局できます。

1 ◀▶で「数字入力方式」を選び、**決定**ボタンで決定する
2 **オンエア**ボタンで終了する

ご注意
CATVの選局方式を変更すると、地上アナログ放送の選局方式も同様に変更されます。

• **「数字入力方式」でチャンネルを選ぶには**
例：VHFの1チャンネルを選局するときは　0(10)、1と押す(または1を押して約3秒待つ)
　　VHFの12チャンネルを選局するときは　1、2と押す
　　CATVの34チャンネルを選局するときは　3、4と押す

項目名	内容	設定できる選択肢
CH	1～12ボタンを押したときに受信するチャンネルを設定します。	1～62、C13～C38
表示	選局時の画面表示の設定や、空きチャンネルを**チャンネル+/−**ボタンで選べないようにする設定(チャンネルスキップ)をします。	無表示(空欄)、スキップ0、1～62、C13～C38
放送局名	番組表で表示するために放送局名を設定します。	「放送局コード一覧表」(☞95ページ)をご覧ください。
GR(ゴースト低減)	「入り」に設定すると、ゴースト(画面が2重・3重になって映る現象)を低減します。	入り ↔ 切り

• **映りの悪いチャンネルを微調整するには**
1 ▲▼で調整したいリモコン番号を選び、**メニュー**ボタンを3秒以上押して調整画面を表示する
2 ▲▼で映像がもっともきれいになるよう調整し、**決定**ボタンで終了する

• **リモコンボタンの設定を入れ替えるには**
1 ▲▼で入れ替えたいリモコン番号を選び、**決定**ボタンで決定する
2 ▲▼で入れ換え先のリモコン番号を選び、**決定**ボタンで入れ替える

自動的にチャンネルを設定する

お住まいの地域で受信できる地上デジタル放送のチャンネルを、自動的に探し出して(チャンネルスキャン)設定します。

1 「地上デジタル放送を設定する」(☞20ページ)と同様に操作し、設定する
2 設定終了後に設定確認画面が出たら、▶で「はい」を選び、**決定**ボタンで決定し、**オンエア**ボタンで終了する

チャンネル情報だけを更新する

地域設定を変えずに、チャンネルスキャンをします。地上デジタル放送の受信状況が変わった場合などに行います。

選択するとチャンネルスキャンが始まります。「自動的にチャンネルを設定する」の場合と同様に操作してください。

手動でチャンネルを設定する

1～12ボタンで選べる受信チャンネルを変更したり、空きチャンネルに受信できるチャンネルを割り当てることができます。

1 地上アナログ放送の場合(☞左ページ)と同様に操作する(設定できる項目は「CH」のみです)
2 設定終了後に設定確認画面が出たら、▶で「はい」を選び、**決定**ボタンで決定し、**オンエア**ボタンで終了する

テレビを見る

この取扱説明書では、主にリモコンを使っての操作を説明しています。

電源 / 機能待機ランプ

本体前面には電源/機能待機ランプがあります。本機の電源が「入」のとき、緑色で点灯します。電源が「切」の場合でも、番組表データを受信したり、録画予約を実行しているときは、赤く点灯します。

1 電源を入れる、切る

電源

ボタンを押すごとに電源が「入 / 切」します。

2 見たい放送に切り換える

地上アナログ放送を見る　アナログ

地上デジタル放送を見る　デジタル

衛星デジタル放送を見る　BS　CS1　CS2

3 チャンネルを選ぶ

ボタンに登録されているチャンネルに切り換わります。

チャンネルを順番に変えるとき　チャンネル

以下の方法でもチャンネルを選べます。

3ケタのチャンネル番号で選ぶ(☞28ページ)

選局ガイドで選ぶ(☞29ページ)

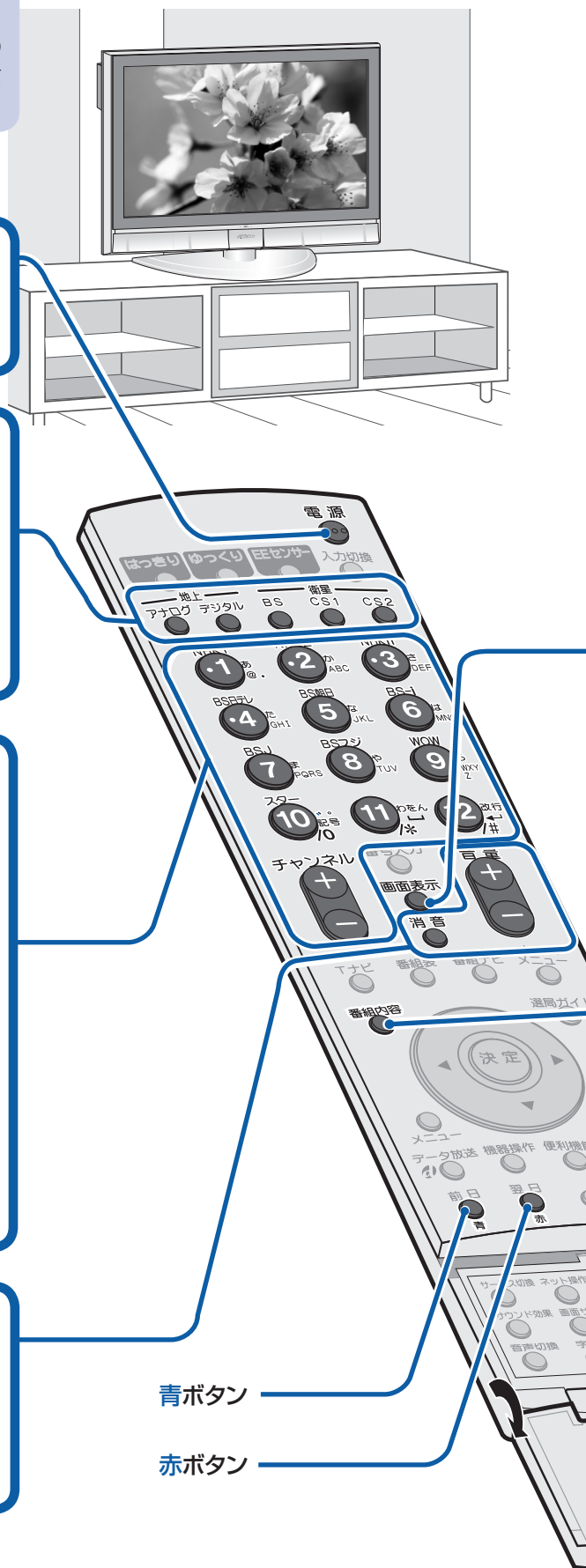
番組表からチャンネルを選ぶ(☞32ページ)

4 音量を調節する

急いで音を消すとき

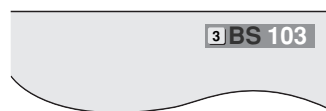
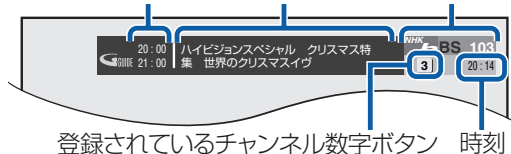
もう一度押すと元の音量に戻ります。

青ボタン

赤ボタン

番組情報を表示する

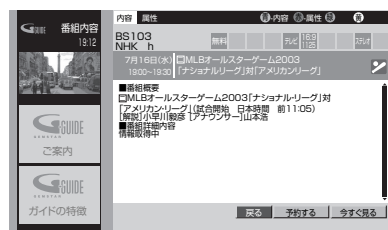
画面表示
を押す

- 次の番組が始まる約３分前になると、次の番組名が表示されます。
- デジタル放送のときは、「DIGITAL」と表示されます。
- つないだ機器の映像を見ているときは、外部入力名が表示されます。（☞30 ページ）

画面表示を消すには
もう一度**画面表示**ボタンを押す

番組の内容を確認する

番組内容
を押す

赤ボタンを押すとさらに詳しい情報が表示されます。**青**ボタンを押すと内容説明に戻ります。

番組の内容表示を消すには
もう一度**番組内容**ボタンを押す

オフタイマー

オフタイマー
を押す

押すたびに設定時間が変わります。
設定した時間を過ぎると、自動的に電源が切れます。

オフタイマー
切り（解除）
30分
1時間
1時間30分
2時間

オフタイマー動作
残り1時間30分

しばらくすると選ばれている設定が登録され、表示が変わります。

残り時間の表示を消すには
オフタイマーボタンを押す

オフタイマーを解除するには
オフタイマーボタンを押して、「切り（解除）」を選ぶ

お知らせ
電源の切れる3分前になると再び残り時間が表示され、電源が切れるまで強制的に表示されます。

デジタル放送のチャンネルを選ぶ

デジタル放送のチャンネルを選ぶときは、チャンネル番号を直接入力する方法や、選局ガイドで選ぶ方法もあります。

3ケタのチャンネル番号で選ぶ

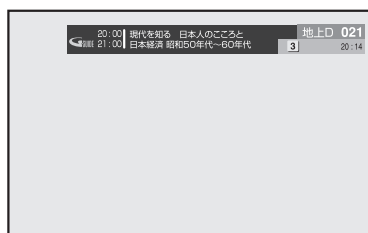
1 番号入力を押す

2 ･1～10を押す

チャンネル番号を入力します。

例:021チャンネルを選ぶとき

0(10)ボタンを押す ➡ 2ボタンを押す ➡ 1ボタンを押す

地上D 0 - - （5秒以内） 地上D 02 - （5秒以内） 地上D 021

- 番号を間違えたときは12ボタンを押します。押すたびに最後に入力したケタが消えます。

枝番号の異なるチャンネルを選局するときは

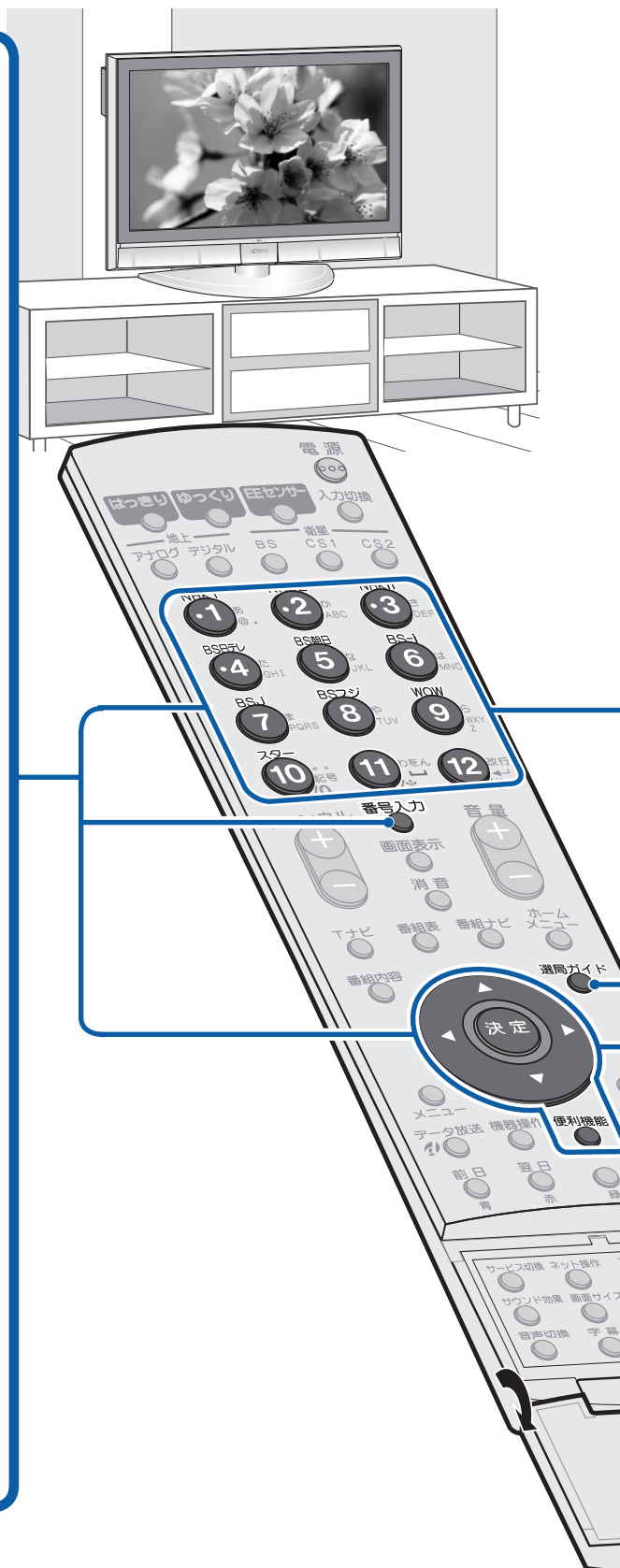
地上デジタル放送の放送エリア境界付近など、同じチャンネル番号の放送局を複数受信できる地域では、チャンネルを識別し選局できるようにするために枝番号が割り当てられます。(例:011-0、011-1など)

枝番号のあるチャンネルは、次のように選びます。

1 枝番号のあるチャンネルを見ているときに**便利機能**ボタンを押す

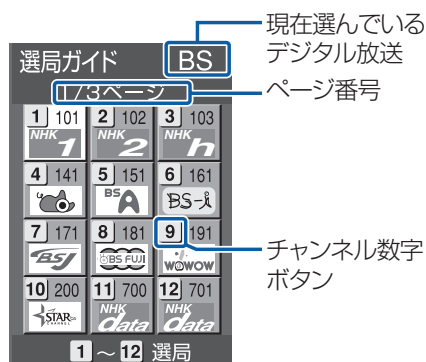
2 ▲▼で「枝番選局」を選び、**決定**ボタンを押す

3 ▲▼で見たい放送局を選び、**決定**ボタンを押す

番号入力ボタンを押すと、選択中の放送局にマークがつきます。3ケタのチャンネル番号を直接入力して選局するときは、複数ある同じ番号のチャンネルのうち、マークのついた放送局が選局されます。

選局ガイドで選ぶ

登録されたデジタル放送のチャンネルを、画面に表示して選べます。
それぞれのデジタル放送のチャンネルを36チャンネルずつ登録できます。

1 選局ガイド を押す

選局ガイドボタンをくり返し押すとページが切り換わります。

2 ・1～12を押す

見たいチャンネルのボタンを押します。
選んだチャンネルに切り換わります。
▲▼ ◀▶で見たいチャンネルを選び、**決定**ボタンを押しても選べます。

選局ガイドにチャンネルを登録するときは

1 登録したいチャンネルに切り換える

2 **選局ガイド**ボタンを3秒以上押す

3 ▲▼ ◀▶で登録したい選局ボタンを選ぶ

4 **決定**ボタンを押す

選んでいる選局ボタンにチャンネルが登録されます。

登録を消すときは

消したいチャンネルを選び、**選局ガイド**ボタンを1秒以上押す。

お知らせ

デジタル放送のチャンネル設定を変更すると、選局ガイドの設定も同様に変更されます。
(☞24、68ページ)

つないだ機器の映像を見る

外部機器の映像を見るときは、機器をつないだ外部入力に切り換えます。

入力を切り換える

入力切換 を押す

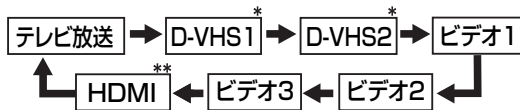
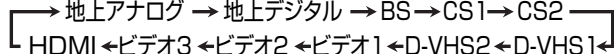
押すたびに次のように切り換わります。

*　録画機器をi.LINKコードでつないでいるときは、「i.LINK接続設定」（☞75ページ）の「機器」が表示されます。

**　LT-23LC55をお使いの場合は表示されません。

- 入力切換ボタンを押したあと1～3ボタンを押すと、ビデオ1～ビデオ3入力を直接選べます。

お知らせ

- 本体の入力切換ボタンで切り換えるときは、次のようになります。

地上アナログ → 地上デジタル → BS → CS1 → CS2 → D-VHS1 → D-VHS2 → ビデオ1 → ビデオ2 → ビデオ3 → HDMI → 地上アナログ

ご注意

外部入力を選んでいるとき、メニュー操作などを行った後にオンエアボタンを押すと、最後に見ていた放送に切り換わります。その場合は、入力切換ボタンを押して見たい外部入力を選び直してください。(またはメニュー画面や設定画面が消えるまで、戻るボタンをくり返し押してください。)

チャンネル＋/－
ボタン

外部入力名を表示する

画面表示 を押す

画面右上に外部入力名が表示されます。

画面表示を消すには

画面表示ボタンを押します。

ご注意

映像が映っていないとき(無信号のとき)は表示を消せません。

ラジオ放送やデータ放送を楽しむ

デジタル放送では、テレビ放送以外に、ラジオ放送とデータ放送が楽しめます。
データ放送は番組に関する情報などを見たり、クイズやアンケートなどの双方向サービスを楽しめます。

●**ラジオ放送**（衛星デジタル放送のみ）
音声のみのラジオ放送と映像や連動データ放送を楽しめるラジオ放送があります。
番組によっては、CD並の高音質で放送されます。

●**独立データ放送**（おもに衛星デジタル放送）
データだけの放送です。
テレビ放送と同様に、チャンネルを選んで見ることができます。

●**連動データ放送**
デジタル放送の番組に連動して、番組に関する情報などを見ることができます。
連動データ放送が行われている番組かどうかは、番組の内容説明で確認できます。(☞27、97ページ)

お知らせ
- 双方向サービスを受けるには、電話線の接続および電話設定が必要です。(☞16、22ページ)
- デジタル放送の自動表示メッセージ(放送局からの視聴者への案内など)を消すには、リモコンの**戻る**ボタンを押してください。(自動表示メッセージによっては消えない場合があります。)

ラジオ放送や独立データ放送に切り換える

1 サービス切換 **を押す**

ラジオ放送や独立型データ放送が行われていないデジタル放送では、切り換えられません。

テレビ放送 → ラジオ放送 → データ放送

2 チャンネルを選ぶ

チャンネル+/−ボタンを押します。
チャンネルを番号で選んだり、番組表や選局ガイドからも選べます。
(☞28、29、32ページ)

お知らせ
チャンネル+/−ボタンで選ぶときは、システム設定メニューの「選局対象」の設定により、チャンネルが選べないことがあります。(☞65ページ)。

オンエアボタン

番組に連動したデータ放送を見る

データ放送 **を押す**

連動データ放送が行われているときは、切り換わります。

元の番組に戻るには
データ放送ボタン、または**オンエア**ボタンを押します。

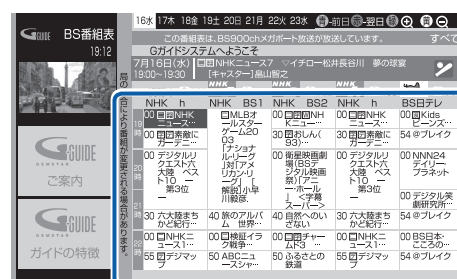
データ放送を操作する
画面の表示にしたがって、リモコンボタンで操作します。

データ放送を操作するときは
- 画面を見ながらゆっくりと操作してください。
- チャンネルを変えたり、別のデータ放送に切り換えた後は表示に時間がかかります。
- 操作ボタンの表示は、放送局や番組によって異なります。
- 操作ガイドが表示されているときは、その指示に従って操作してください。
- 表示される操作ボタンと実際に操作するボタンが異なることがあります。

番組表から探す

番組表を使って1週間先までの番組を探すことができます。また放送予定の番組を予約することもできます。

1 番組表 で番組表を表示する

2 前日 翌日 で放送日を選ぶ

3 ▲▼ で時間を、◀▶ でチャンネルを変えて、番組を選び、決定 を押す

4 ◀▶ で選び、決定 を押す

放送中の番組を選んだとき

今すぐ見る	選んだ番組に切り換わります。
予約する	「予約設定」画面になります。(☞34、38、40ページ)
戻る	番組表に戻ります。

放送予定の番組を選んだとき

予約する	「予約設定」画面になります。(☞34、38、40ページ)
戻る	番組表に戻ります。

お知らせ

- 本機を初めてご使用になるときや、約1週間以上コンセントを抜いていたときは、番組表は表示されません。リモコンで電源を切った状態または地上アナログ放送を受信した状態で、しばらくお待ちください。
- 視聴制限のある番組を選んだときは暗証番号の入力が必要になります。(☞65ページ)
- 有料番組(ペイ・パー・ビュー)を選んだときは購入画面が表示されます。購入するときは以下の手順で購入してください。

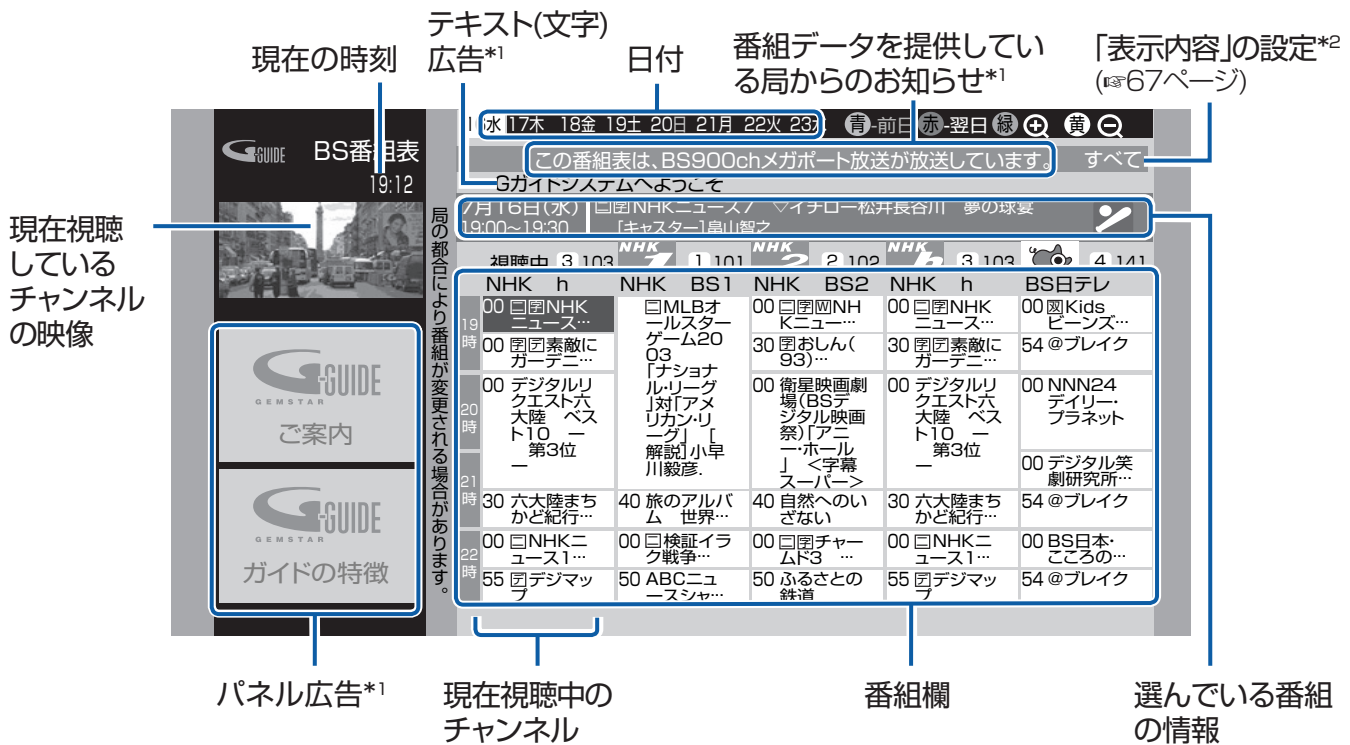
  1 有料番組を選ぶ

  2 ◀▶で選び、決定ボタンを押す

購入しない	番組を購入しません。他のチャンネルを選んでください。
購入する	番組を購入したことになり、視聴できます。

- コピーガードがかかっている番組は録画できません。
- 録画のために追加料金が必要なときは、「購入する」のかわりに次の項目が表示されます。

視聴購入	番組を購入したことになり視聴できます。録画機器で録画することはできません。
録画購入	番組を購入したことになり、視聴できます。録画機器で録画するときに選んでください。

番組表の見かた

*1 ▲▼ ◄►ボタンで選ぶと詳しい内容が表示されます。
*2 地上アナログ放送の番組表では表示されません。

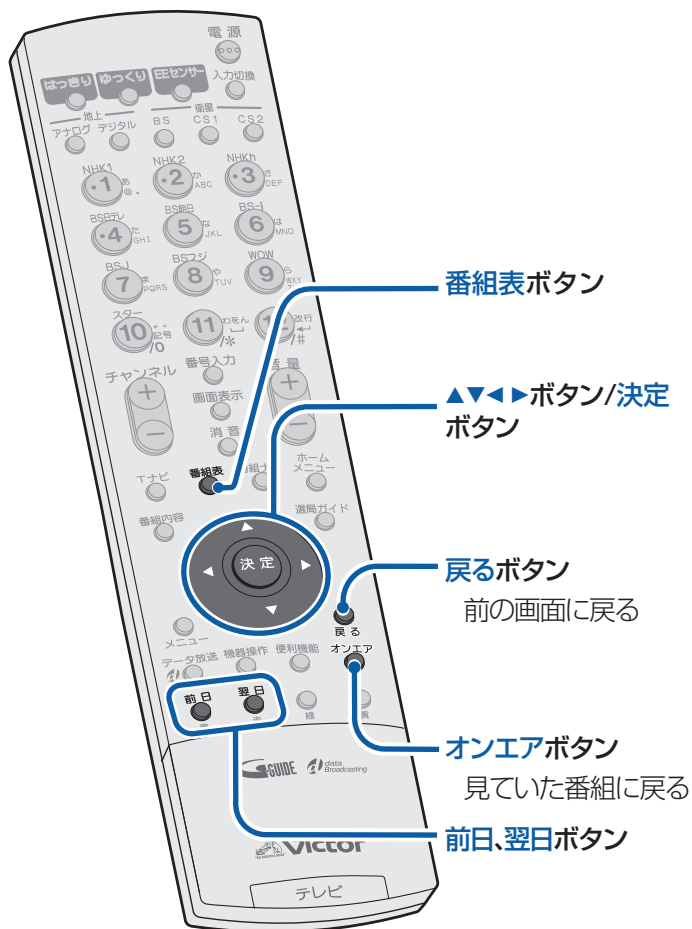
番組表を表示しているときに

- 操作を途中でやめるときは、番組表ボタンを押します。
- 緑ボタン、黄ボタンを使って、番組表を4段階で拡大縮小できます。

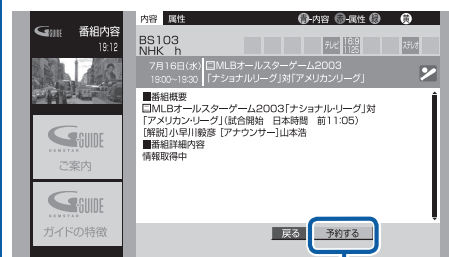
ご注意

- 番組表はBSデジタル放送を通じて、1日に数回配信されます。番組表の受信には、衛星アンテナの接続と設定が必要です。配信回数や配信間隔は予告無しに変更される場合があります。
- 地上アナログ放送の番組表は、「地域設定」(☞18、68ページ)が設定されていないと表示できません。また「番組表設定」(☞68ページ)で選んだ地域外の番組表データは表示できません。
- 電源プラグが抜かれていると番組表は更新されません。
- 電源を入れた後、番組表、番組内容表示などの機能が働くようになるまでに10秒程かかる場合があります。
- 放送局の都合により番組が変更された場合は、番組表と実際の放送内容が一致しないことがあります。

番組表から探す（つづき）

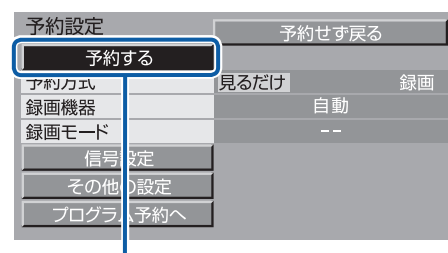
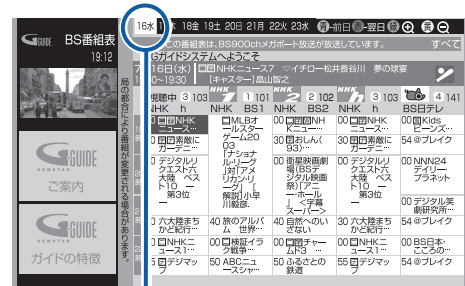
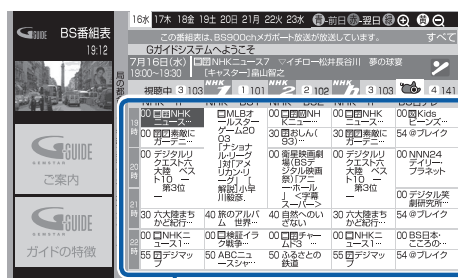
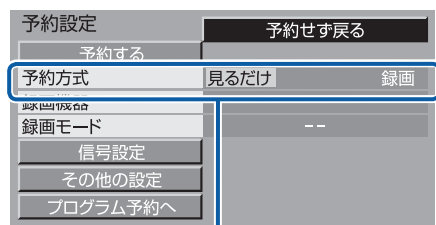
見たい番組を予約する

番組表を表示させる

番組表 で番組表を表示する

番組を予約する

◀▶ で「予約する」を選び、決定を押す

▲▼で「予約する」を選び、決定を押す

お知らせ

- 「見るだけ」予約は本機の電源が入っていないと実行されません。
- 番組ナビの「予約する」から番組を探して予約することもできます。(☞36ページ)
- すでに予約済みの番組を選んだときは、番組内容の選択ボタンに「予約変更」、「予約取消」が表示されます。
- 録画予約するときは、「録画予約する（ビデオリモートコントローラー）」（☞38ページ）または「録画予約する（i.LINK）」（☞40ページ）をご覧ください。

前日 翌日 で放送日を選ぶ

▲▼ で時間を、◀▶ でチャンネルを変えて、番組を選び、決定 を押す

▲▼で「予約方式」を選び、◀▶で「見るだけ」を選ぶ

「信号設定」、「その他の設定」、「プログラム予約」を設定するときは、▲▼ で選び、決定 を押す

- それぞれの設定操作は、「プログラム予約する」(☞42ページ)、「予約の詳細設定をする」(☞46ページ)をご覧ください。
- 予約の手続きを中止するときは、「予約せず戻る」を選んで**決定**ボタンを押します。

予約が完了しました。

予約完了メッセージが表示されます。しばらくすると番組の内容説明に戻ります。

現在放送中の番組を選んだときは、選んだ番組に切り換わります。

オンエア で終了する

- 予約した番組が始まる約30秒前になると、「まもなく予約された番組が開始します」と画面に表示されます。約5秒前になると予約したチャンネルに切り換わります。

番組ナビで探す

番組ナビを使って、裏番組を一覧表示したり、ジャンル指定して番組を検索できます。またキーワードや出演者の名前を選んで番組を検索することもできます。

番組ナビの使いかた

1 番組ナビ を押す

2 番組を探す / 予約する / 機器を操作する / メモリーカード / メール／情報

▲▼で選び、決定で決定する

3 番組表で / 今放送中から → 放送中の番組からさがす / ジャンル別に → ジャンルからさがす / キーワードで → キーワードからさがす / 人名で → 出演者からさがす

▲▼で選び、決定で決定する

4 右記の手順で検索する

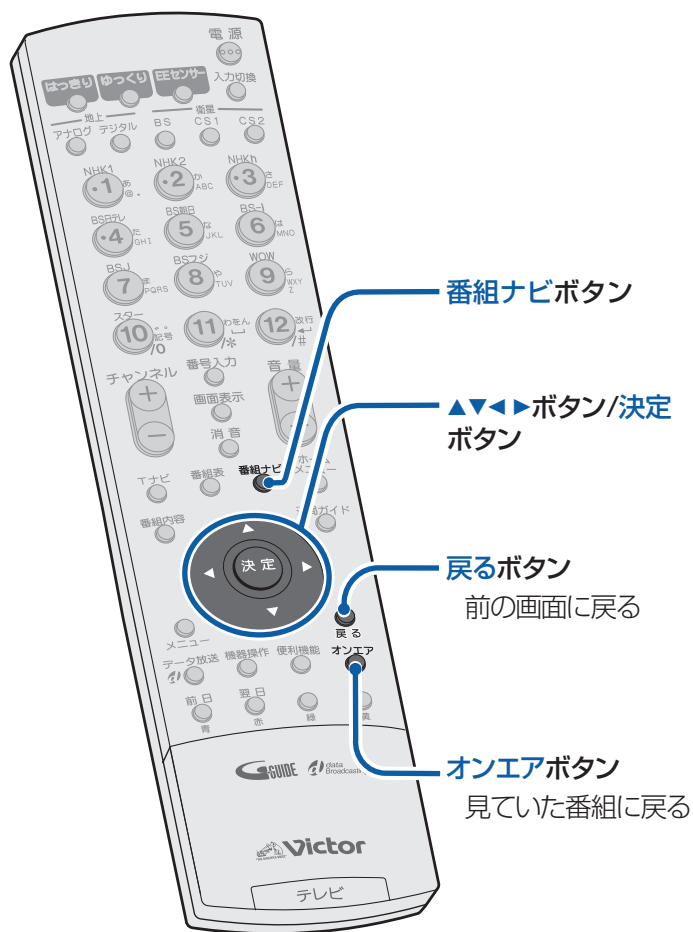
- 「今放送中から」を選んだときは、手順**5**は必要ありません。

5 ◀▶ で選び、決定で決定する

放送中の番組を選んだとき

今すぐ見る	選んだ番組に切り換わります。
予約する	「予約設定」画面になります。(☞34、38、40ページ)
戻る	番組表に戻ります。

放送予定の番組を選んだとき

予約する	「予約設定」画面になります。(☞34、38、40ページ)
戻る	番組表に戻ります。

お知らせ

- 検索に時間がかかる場合があります。
- ジャンルやカテゴリー、キーワード、人名に表示される項目は変わる場合があります。

検索結果を表示しているときは

- それぞれの放送のボタン（地上アナログ、地上デジタル、BS、CS1、CS2)を押すと、選んだ放送の番組を表示できます。
- デジタル放送をご覧のときは、サービス切換ボタンを押すと表示する内容(☞31ページ)を切り換えることができます。

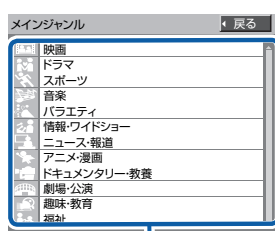
放送中の番組から探す

見ている番組の裏番組を一覧表示できます。

選んだ番組に切り換わります。

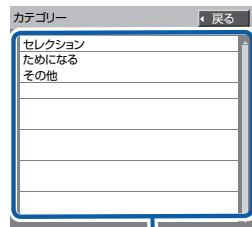
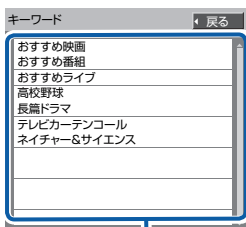
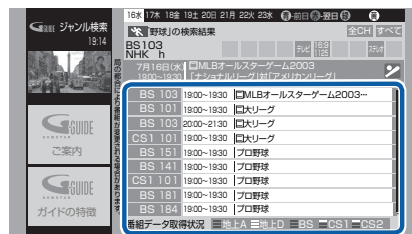
▲▼ で番組を選び、 で決定する

ジャンルから探す

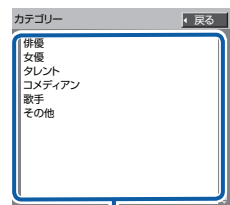
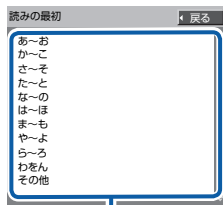
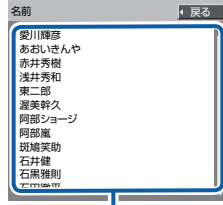
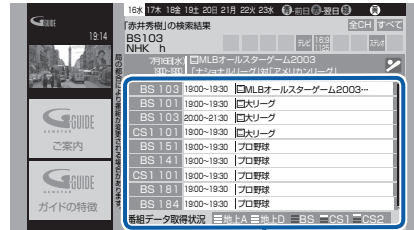
番組のジャンル(種類)を指定して検索できます。検索結果の一覧から番組を選んだり、予約できます。

決定 で決定する

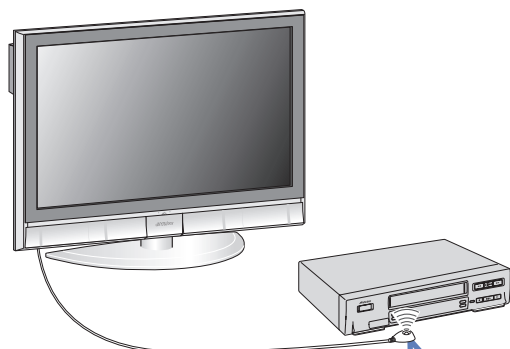
▲▼ で選び、決定 で決定する

キーワードから探す

見たい番組の種類をキーワードで指定して検索できます。検索結果の一覧から番組を選んだり、予約できます。

▲▼ で選び、
決定 で決定する

▲▼ で選び、決定 で決定する

出演者から探す

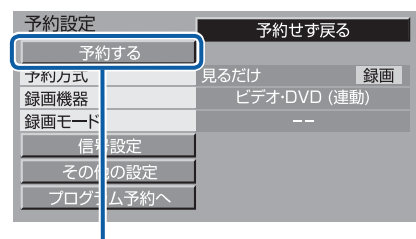
番組の出演者を指定して検索できます。検索結果の一覧から番組を選んだり、予約できます。

録画予約する（ビデオリモートコントローラー）

準備はすんでいますか？
ビデオリモートコントローラーの接続と設定をする
（☞72、73ページ）

録画予約を始める

番組表を押す

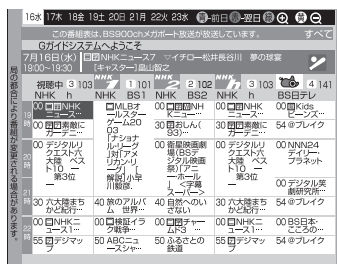
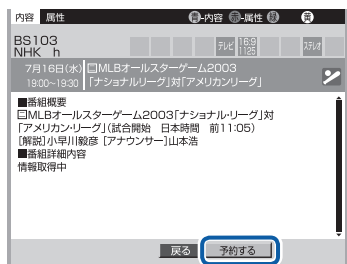
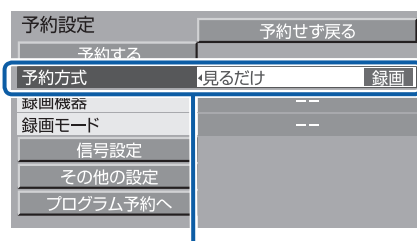
録画する機器を選ぶ

▲▼で「録画機器」を選び、
◀▶で使用する録画機器を選ぶ

予約設定を終わる

▲▼で「予約する」を選び、
決定を押す

録画する機器の準備をする

1. 録画機器の入力を、テレビを接続した外部入力に切り換える
2. 録画機器の録画モードを設定する
3. 録画機器の電源を「切」にする
   ビクター製DVDレコーダーをお使いのときは、パワーセーブモードを「切」にしておいてください。

お知らせ
- ビデオリモートコントローラーが使えない録画機器をお使いのときは、本機での設定と別に、録画機器でも予約設定を行う必要があります。そのとき本機では「録画機器」を「ーー」に設定してください。録画予約が終わったら、録画機器側で本機と接続した外部入力を選び、番組の開始時刻に合わせて録画機器の録画予約を行ってください。
- お使いのDVDレコーダーによっては、ビデオリモートコントローラーとの接続でDVDやHDDに録画予約ができない場合があります。あらかじめ、試し録画をしてください。

▲▼ ◀▶ で予約したい番組を選び、決定 を押す

◀▶で「予約する」を選び、決定 を押す

▲▼で「予約方式」を選び、◀▶で「録画」を選ぶ

ビデオ・DVD（連動）	ビクター製ビデオデッキまたはDVDレコーダーで録画するとき。
ビデオ(連動)	ビクター製以外のビデオデッキで録画するとき。
DVDレコーダー（連動）	「Irシステム設定」でメーカーを「松下」、「パイオニア」に設定しているとき(☞73ページ)。

お使いの機器によってはGコード予約録画やタイマー予約録画ができます。(☞47ページ)

「信号設定」、「その他の設定」、「プログラム予約」を設定するときは、▲▼ で選び、 を押す

- それぞれの設定操作は、「プログラム予約する」(☞42ページ)、「予約の詳細設定をする」（☞46ページ)をご覧ください。
- 予約の手続きを中止するときは、「予約せず戻る」を選んで決定ボタンを押します。

予約が完了しました。

予約完了メッセージが表示されます。しばらくすると番組の内容説明に戻ります。

現在放送中の番組を選んだときは、選んだ番組に切り換わり、録画が始まります。

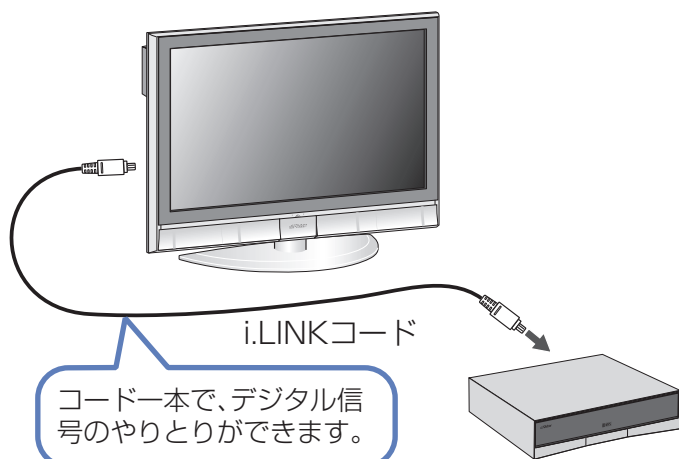
を押す

テレビ画面に戻ります。

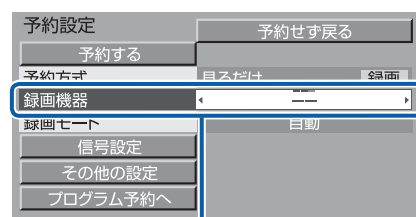
- 予約した番組が始まる約30秒前になると、「まもなく予約された番組が開始します」と画面に表示されます。約5秒前になると予約したチャンネルに切り換わります。本機と連係して録画機器の電源が入り、録画が始まります。
- 予約変更や取り消しについては、「予約を取り消す／変更する」（☞44 ページ）をご覧ください。

録画予約する (i.LINK)

準備はすんでいますか？
i.LINK接続と設定をする(☞74、75ページ)

お知らせ
予約録画の実行中にi.LINKコードを抜き差ししないでください。予約が終了しても録画機器の録画停止ができません。

録画予約を始める

番組表 を押す

録画する機器を選ぶ

▲▼で「録画機器」を選び、
◀▶で使用する録画機器を選ぶ

録画モードを設定する

▲▼で「録画モード」を選ぶ

予約設定を終わる

▲▼で「予約する」を選び、
決定 を押す

▲▼ ◀▶ で予約したい番組を選び、 を押す

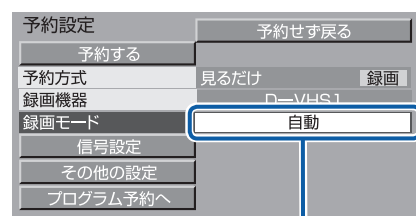
◀▶で「予約する」を選び、 を押す

▲▼で「予約方式」を選び、◀▶で「録画」を選ぶ

D-VHS1	D-VHSビデオデッキで録画するとき。
HDR1	ハードディスクレコーダーで録画するとき。

- i.LINK機器の設定(☞75ページ)で「使用する」に設定した機器名が表示されます。
- 末尾の数字は、i.LINK接続している機器に割り当てられる番号です。(☞75ページ)

お知らせ

複数のi.LINK機器をつないでいるときは、「録画機器を接続する(i.LINK)」(☞74ページ)で、録画したい機器の番号を確認してください。

◀▶で「自動」を選ぶ

「自動」以外の録画モードを選ぶとアナログでの録画になります。

「信号設定」、「その他の設定」、「プログラム予約」を設定するときは、▲▼ で選び、 を押す

- それぞれの設定操作は、「プログラム予約する」(☞42ページ)、「予約の詳細設定をする」(☞46ページ)をご覧ください。
- 予約の手続きを中止するときは、「予約せず戻る」を選んで**決定**ボタンを押します。

予約が完了しました。

予約完了メッセージが表示されます。しばらくすると番組の内容説明に戻ります。

現在放送中の番組を選んだときは、選んだ番組に切り換わり、録画が始まります。

 を押す

テレビ画面に戻ります。

- 予約した番組が始まる約30秒前になると、「まもなく予約された番組が開始します」と画面に表示されます。約5秒前になると予約したチャンネルに切り換わります。本機と連係して録画機器の電源が入り、録画が始まります。
- 予約変更や取り消しについては、「予約を取り消す/変更する」(☞44 ページ)をご覧ください。

プログラム予約する

日時とチャンネルを指定して予約することもできます(プログラム予約)。

プログラム予約には、以下の3通りの方法があります。

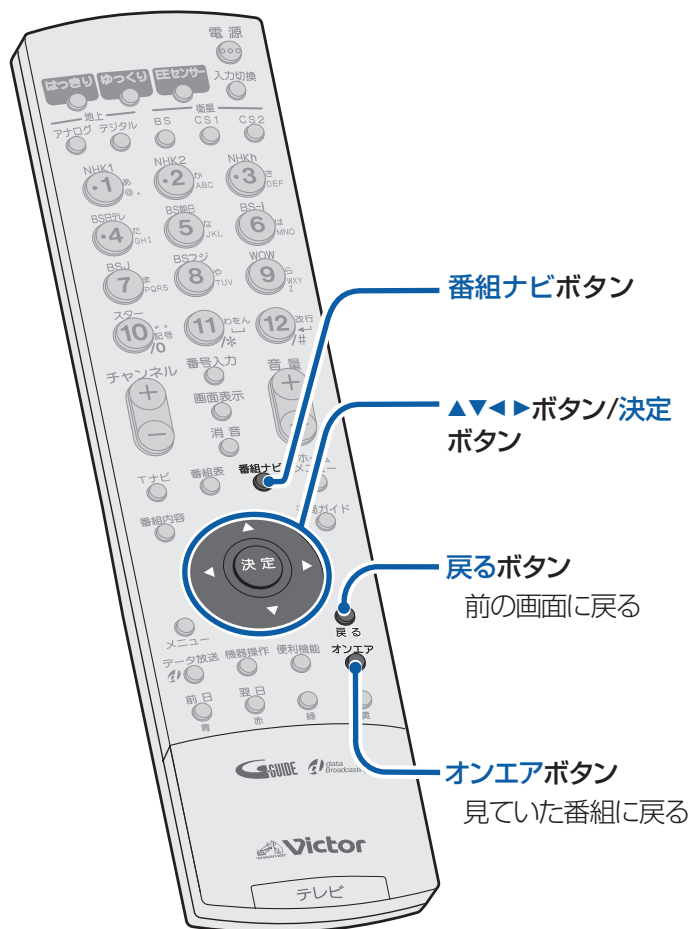
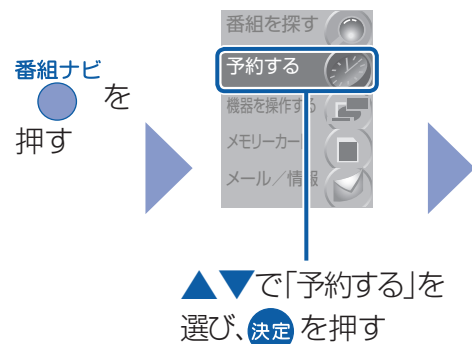
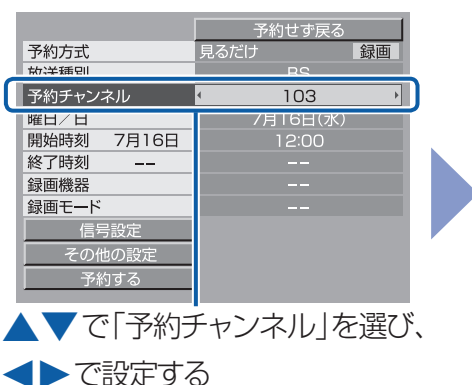
- **日付指定**
  最大1カ月先までの日付を指定できます。
- **連続予約**
  「毎日」、「毎週(月)〜(土)」(連続6日間)、「毎週(月)〜(金)」(連続5日間)の3種類から選べます。
- **曜日予約**
  「毎週(日)」、「毎週(月)」、...「毎週(土)」の毎週決まった曜日を指定できます。

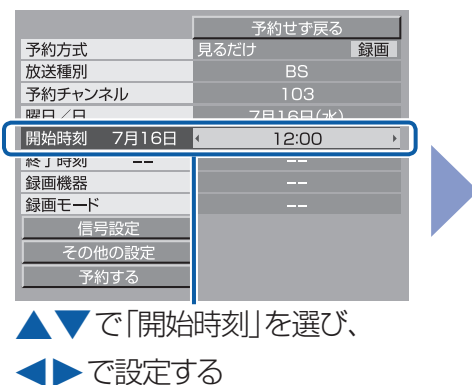
プログラム予約を始める

番組ナビを押す

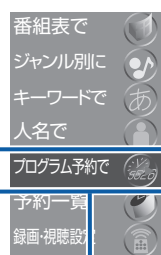
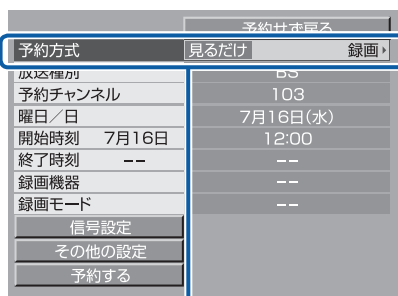
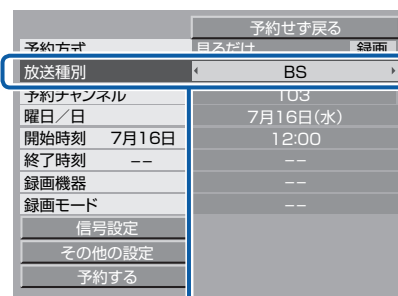
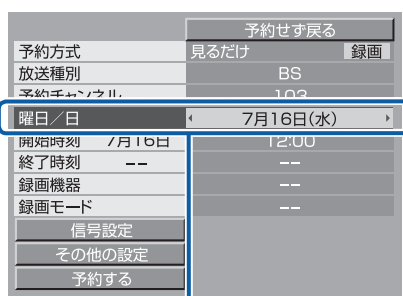
▲▼で「予約する」を選び、決定を押す

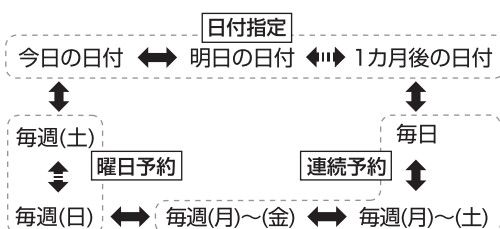
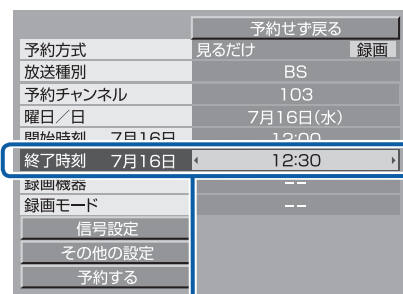
チャンネルと予約日を選ぶ

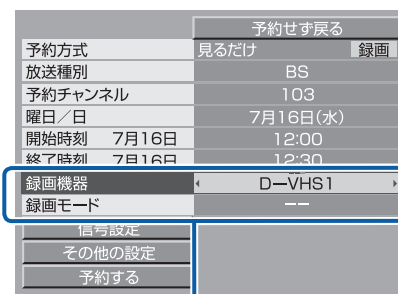
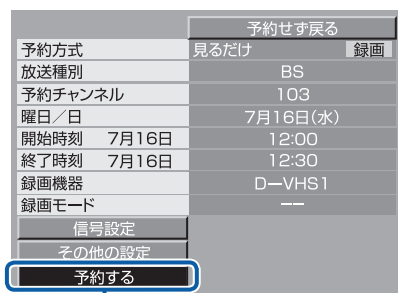
▲▼で「予約チャンネル」を選び、◀▶で設定する

時刻、録画機器、録画モード、を設定をする

▲▼で「開始時刻」を選び、◀▶で設定する

予約設定を終わる

「信号設定」、「その他の設定」を設定するときは、▲▼で選び、決定を押す

- それぞれの設定操作は、「予約の詳細設定をする」(☞46ページ)をご覧ください。
- 予約の手続きを中止するときは、「予約せず戻る」を選んで決定ボタンを押します。

▲▼で「プログラム予約で」を選び、決定を押す

▲▼で「予約方式」を選び、◀▶で設定する

▲▼で「放送種別」を選び、◀▶で設定する

▲▼で「曜日／日」を選び、◀▶で設定する

- 「曜日/日」は下記のように切り換わります。

青または赤ボタンを押すと、日付指定、連続予約、曜日予約の先頭に切り換わります。

▲▼で「終了時刻」を選び、◀▶で設定する

- ◀ ▶を押し続けると、15分刻みで時刻が変わります。
- 予約の開始、終了時刻を直接入力することもできます。決定ボタンを押し、1～10ボタンで入力してください。

▲▼で「録画機器」、「録画モード」を選び、◀▶で設定する(☞38、40ページ)

▲▼で「予約する」を選び、決定を押す

オンエアを押す

テレビ画面に戻ります。

お知らせ

- デジタル放送のプログラム予約をするとき、暗証番号の入力画面、登録画面が一時的に表示されることがあります。視聴制限のある番組の視聴、録画をするときは、暗証番号を入力または登録してください。(☞65ページ)
暗証番号の入力画面、登録画面は、数秒間何もしないでいると消えます。
- プログラム予約では、「時間変更追従」(☞46ページ)を設定することはできません。

予約を取り消す/変更する

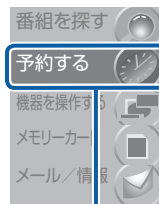
予約した番組の確認や変更、取り消しができます。また、すでに予約が実行された番組の履歴も確認できます。

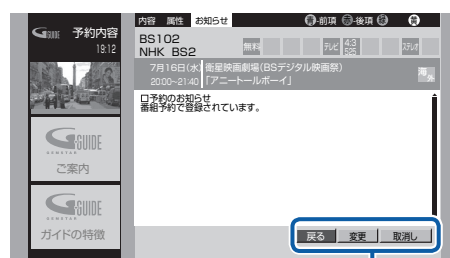
ご注意

- 予約開始の約2分前からは予約を変更しないでください。予約が正しく実行されない場合があります。
- Gコード予約とタイマー予約は予約一覧に表示されません。
- i.LINK接続した録画機器からの予約を変更または取り消す場合は、予約を設定した機器で行ってください。

予約内容を表示させる

番組ナビ を押す

番組を探す
予約する
機器を操作する
メモリーカード
メール／情報

▲▼で「予約する」を選び、決定を押す

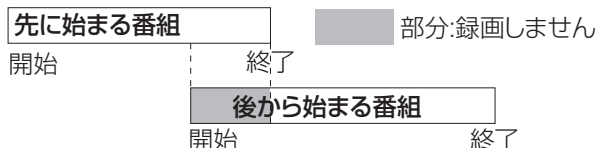
予約を取り消す/変更する

◀▶で選び、決定で決定する

予約についてのご注意

- 予約できる件数は、録画予約と合わせて、24件までです。
- 録画の設定動作には若干の時間が必要なため、開始時刻の直前に予約を設定しようとすると予約が設定できない場合があります。ビデオデッキは20秒前、DVDレコーダーは90秒前には予約設定を終了してください。
- デジタル放送を録画予約した場合、予約の実行中は、選局などの機能が使用できなくなります。これらの操作を行うと、予約録画を中止しても良いかの確認画面が表示されます。
- ビクター製DVDレコーダー DR-M1でビデオリモートコントローラーを使って録画した場合、「録画できない部分がありましたので一部録画できませんでした。」とのメッセージが表示されることがありますが、録画には支障ありません。

予約の優先順位

予約した番組の放送時間が重なってしまったときは、本機は自動的に予約の優先順位をつけて予約を実行します。

1 **予約開始時間が先の番組が優先されます。**

2 **開始時間が同じ場合は、ペイ・パー・ビュー番組が優先されます。**

ペイ・パー・ビュー番組　　部分:録画しません
開始　終了
ペイ・パー・ビュー以外の番組
開始　終了

ペイ・パー・ビュー番組同士、またはペイ・パー・ビュー番組以外の番組同士の場合は、以下のように優先順位が付けられます。

- 録画予約と見るだけ予約では、録画予約が優先されます。
- 録画予約同士または見るだけ予約同士では、後から予約した番組が優先されます。

優先順位の低い番組の予約は、優先された予約の終了後に途中から実行されます。

- チャンネルが異なる番組を、時間を続けて録画予約した場合、前の番組の録画が約5秒早く終了します。
- 録画機器側で他の予約を設定し、本機での予約と重複した場合などには、録画予約がうまく動作しない場合があります。

コピーガード

- 番組によっては、デジタル録画ができないように設定されています。このような番組の場合はデジタル録画ではなくアナログ録画になります。
  また番組によっては録画できないものもあります。番組の内容説明をご確認ください。(☞27、97ページ)

▲▼で「予約一覧」を選び、決定を押す

▲▼で取り消す/変更する予約を選び、決定で設定する

- 画面上に「視聴済」または「録画済」のアイコンが表示されている項目は、既に実行された予約の履歴です。
- 8件以上の予約がある場合は、▲▼を押すと表示されます。
- プログラム予約での予約は、「番組タイトル」に「<プログラム予約>」と表示されます。

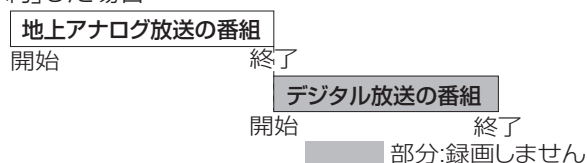
取消し	予約が取り消されます。 過去の記録を取り消すときは◀ ▶で「履歴削除」を選び、**決定ボタン**を押します。
変更	「予約設定」画面が表示されます。予約設定時と同様の操作で、予約を修正することができます。(☞34、38、40ページ)。 予約の変更が終わったら、▲▼ボタンで「修正する」を選んで、**決定**ボタンを押します。

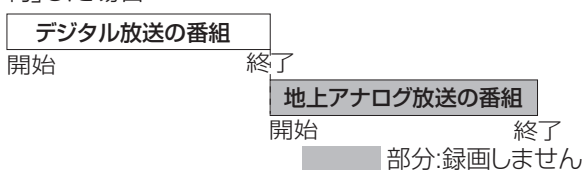
- プログラム予約での予約を変更するときは「プログラム予約」画面が表示されます。プログラム予約をするときと同様の操作で修正できます。(☞42ページ)

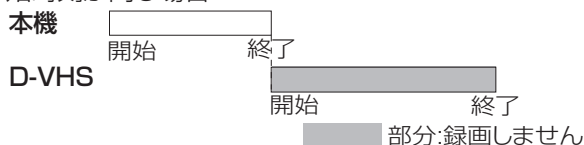
D-VHSビデオデッキで録画予約するとき

ビクター製D-VHSビデオデッキで、次のように録画予約すると、2番組目が録画できません。

- 「地上アナログ放送のあとに、デジタル放送を録画予約」した場合

地上アナログ放送の番組
開始　終了
デジタル放送の番組
開始　終了
部分:録画しません

- 「デジタル放送のあとに、地上アナログ放送を録画予約」した場合

デジタル放送の番組
開始　終了
地上アナログ放送の番組
開始　終了
部分:録画しません

- 本機の予約終了時刻とD-VHSビデオデッキの予約開始時刻が同じ場合

本機
開始　終了
D-VHS
開始　終了
部分:録画しません

- D-VHSビデオデッキの予約終了時刻と本機の予約開始時刻が同じ場合

本機
開始　終了
D-VHS
開始　終了
部分:録画しません

このような場合は、以下のように予約してください。

方法1　予約するときに、録画予約の「録画機器」の設定を「ビデオ(連動)」にしてください。(ビデオリモートコントローラーでのアナログ録画になります。)

方法2　「プログラム予約」(☞42ページ)を使って、1番組目と2番組目のあいだに**1分以上の間隔**ができるように予約してください。(デジタル放送をi.LINKでデジタル録画します。)

予約の詳細設定をする

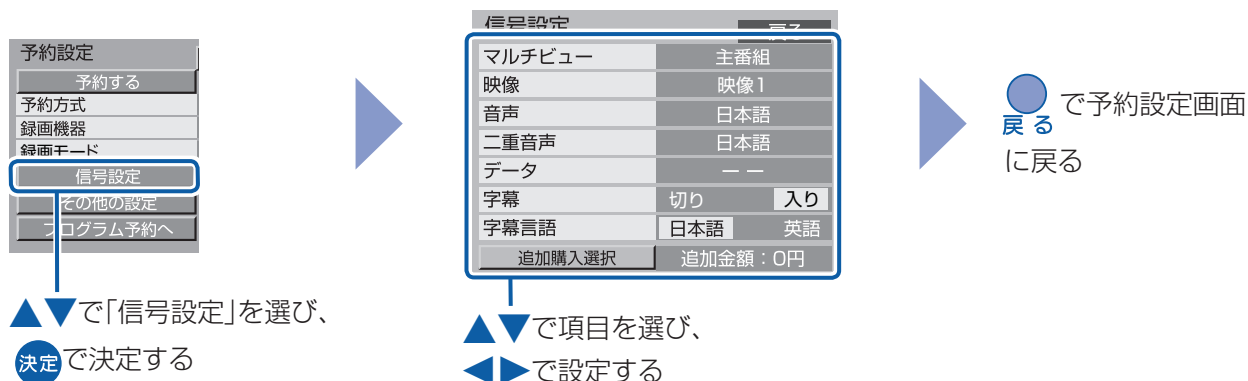
複数の信号があるデジタル放送の番組を予約するときや、放送時間の変更に合わせるなど、予約時の動作を細かく設定できます。

信号を設定する

▲▼で「信号設定」を選び、
決定で決定する

信号設定	戻る
マルチビュー	主番組
映像	映像１
音声	日本語
二重音声	日本語
データ	ーー
字幕	切り　入り
字幕言語	日本語　英語
追加購入選択	追加金額：0円

▲▼で項目を選び、
◀▶で設定する

戻るで予約設定画面に戻る

「信号設定」メニューの設定項目（番組によっては設定できない項目もあります。）

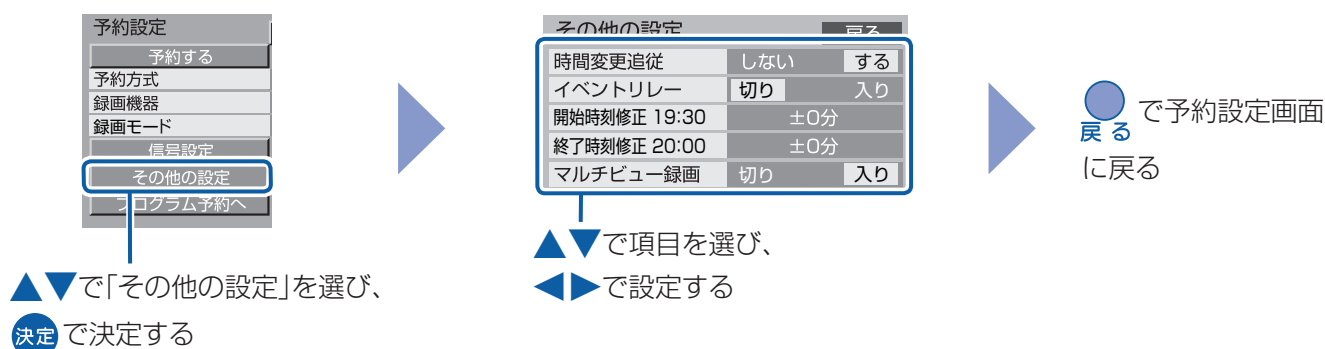
項目	説明
マルチビュー	番組がマルチビュー放送の場合に番組を設定します。
映像	映像信号が複数ある場合に、映像を設定します。
音声	音声信号が複数ある場合に、音声を設定します。
二重音声	「自動」「主」「副」「主+副」を設定します。「自動」に設定すると、予約が開始される直前の視聴状態に設定されます。
データ	データが複数ある場合にデータを設定します。「ーー」にすると、予約実行時にデータ放送の指示に従いデータ放送画面を表示します。
字幕	字幕放送がある場合に表示するかどうかを設定します。「入り」にすると、予約実行時に字幕を表示します。
字幕言語	字幕放送がある場合に表示する言語を設定します。「日本語」か「英語」が選べます。
追加購入選択	番組の中に追加購入が必要な信号がある場合に選びます。**決定**ボタンを押すと、「追加購入選択」画面が表示されます。▲▼で購入したい信号を選び、**決定**ボタンを押して購入します。

その他の予約設定をする

▲▼で「その他の設定」を選び、
決定で決定する

その他の設定	戻る
時間変更追従	しない　する
イベントリレー	切り　入り
開始時刻修正 19:30	±0分
終了時刻修正 20:00	±0分
マルチビュー録画	切り　入り

▲▼で項目を選び、
◀▶で設定する

戻るで予約設定画面に戻る

「その他の設定」メニューの設定項目（番組や予約の方法によっては設定できない項目もあります。）

項目	説明
時間変更追従	「する」に設定すると、放送時間の変更にあわせて、予約開始の設定時刻から最大で3時間の遅れまで対応します。
イベントリレー	予約した番組が別のチャンネルで延長される場合に続けて予約を実行するときは、「入り」に設定します（放送局からの情報があるときのみ）。ただし、「時間変更追従」を「しない」にしている場合は無効になります。
開始時刻修正、終了時刻修正	予約時刻を修正できます。 ・開始時刻:番組の始まる1分前まで ・終了時刻:番組の終わる1分後まで ただし、開始時刻から終了時刻までが6分以下になるように設定することはできません。 ・6分以下の番組の場合は、開始時刻、終了時刻共に修正できません。
マルチビュー録画	マルチビュー放送の番組をi.LINKでデジタル録画するとき、副番組も同時に録画したい場合は「入り」に設定します。

Gコード予約録画する

**ビクター製のビデオデッキをお使いの場合、機器によってはGコード予約ができます。
番組のGコードをビデオデッキに送信し、予約録画を行います。**

Gコード予約ができるのは以下のときです。

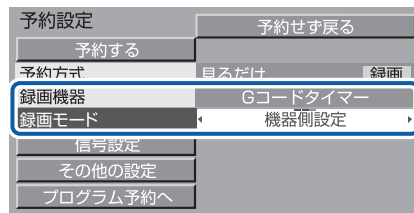
- 1999年以降発売のビクター製Gコード転送予約対応ビデオデッキをお使いのとき(お使いのビデオデッキによっては対応していない場合があります。)
- 「Irシステム設定」の「メーカー」および「リモコン種別」が次の設定のとき(☞73ページ)
  「メーカー」　　：「ビクター」
  「リモコン種別」：「ビデオA(DVD1)」

1 「録画する機器を選ぶ」(☞38ページ)の操作で「Gコードタイマー」を選ぶ

2 ▲▼で「録画モード」を選び、◀▶で「標準」、「3倍」、「機器側設定」から設定を選ぶ

3 ▲▼で「予約する」を選び、**決定**ボタンを押す(確認画面が表示されます。画面に従って操作してください。)

4 ビデオデッキの本体またはリモコンのタイマーボタンを押して、ビデオデッキを予約待機状態にする

予約設定
予約せず戻る
予約する
録画機器　Gコードタイマー
録画モード　機器側設定
信号設定
その他の設定
プログラム予約へ

ご注意

- 「録画モード」が「機器側設定」のとき、Gコードの転送がうまくできない場合は、「録画モード」を「標準」または「3倍」に設定してください。
- ビデオデッキの取扱説明書もよくお読みください。

タイマー予約録画する

**松下製の録画機器をお使いの場合、機器によってはタイマー予約ができます。
番組を予約すると、ビデオリモートコントローラー (Irシステム)で録画機器に設定内容を送信し、録画機器を予約待機の状態にします。**

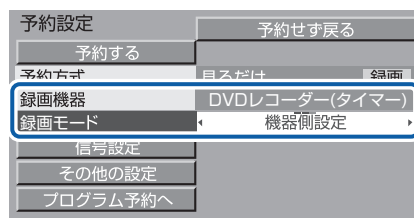
タイマー予約ができるのは以下のときです。

- 1989年以降発売の松下製タイマー予約機能付き録画機器をお使いのとき
- 「Irシステム設定」の「メーカー」および「リモコン種別」が次の設定のとき
  「メーカー」　　：「松下」
  「リモコン種別」：「ビデオ1～3」または「DVDレコーダー 1～3」

1 「録画する機器を選ぶ」(☞38ページ)の操作で 「ビデオ(タイマー)」 または「DVDレコーダー (タイマー)」を選ぶ

2 ▲▼で「録画モード」を選び、◀▶で設定を選ぶ

- **「ビデオ(タイマー)」を選んだとき**
  「標準」、「3倍」、「5倍」、「標3*」
  * 「標準」でアナログ録画を行い、テープの残りが少なくなると、自動的に「3倍」に切り換わります。
- **「DVDレコーダー (タイマー)」を選んだとき**
  「XP」、「SP」、「LP」、「EP」、「FR」、「機器側設定」

3 ▲▼で「予約する」を選び、**決定**ボタンを押す(確認画面が表示されます。画面に従って操作してください。)

ご注意

- タイマー予約をした後は、録画機器側で予約が設定されているか確認してください。
- 深夜放送の番組や24時間番組など、日付が変わっても放送される番組の場合、録画機器の機能として正しい時間帯の予約ができなかったり、タイマー予約が無効になる場合があります。
- 設定した録画モードの機能がない録画機器の場合は、録画機器に設定されている録画モードでアナログ録画されます。「ビデオ(タイマー)」で「5倍」に対応していない録画機器の場合には「標準」で録画されます。

便利な機能を使う

リモコンのボタンを押すだけで楽しめる便利な機能です。

画質を選ぶ

4種類の画質から選びます。
ふだんは「スタンダード」でご覧になることをおすすめします。

映像選択
 を押す

押すたびに切り換わります。

映像選択
スタンダード
ダイナミック
シアター
ゲーム

スタンダード	くっきりとした映像に
ダイナミック	明暗のメリハリがきいた映像に(お買い上げ時の設定)
シアター	映画番組や映画ソフト向きの映像に
ゲーム	テレビゲーム向きの映像に

「シアター」を選んでいるときはさらに細かな調節ができます。(「お好みの映像に調節する」の「シアタープロ設定」☞61ページ)

音の効果を選ぶ

サウンド効果
 を押す

押すたびに切り換わります。

サウンド効果
スタンダード
ダイナミック
リラックス
ユーザー

スタンダード	バランスが取れた標準モード
ダイナミック	迫力のある音声に
リラックス	ナチュラルな音声に
ユーザー	お好みの音声に(☞63ページ)

音声を切り換える

複数の音声がある番組では、音声を切り換えられます。

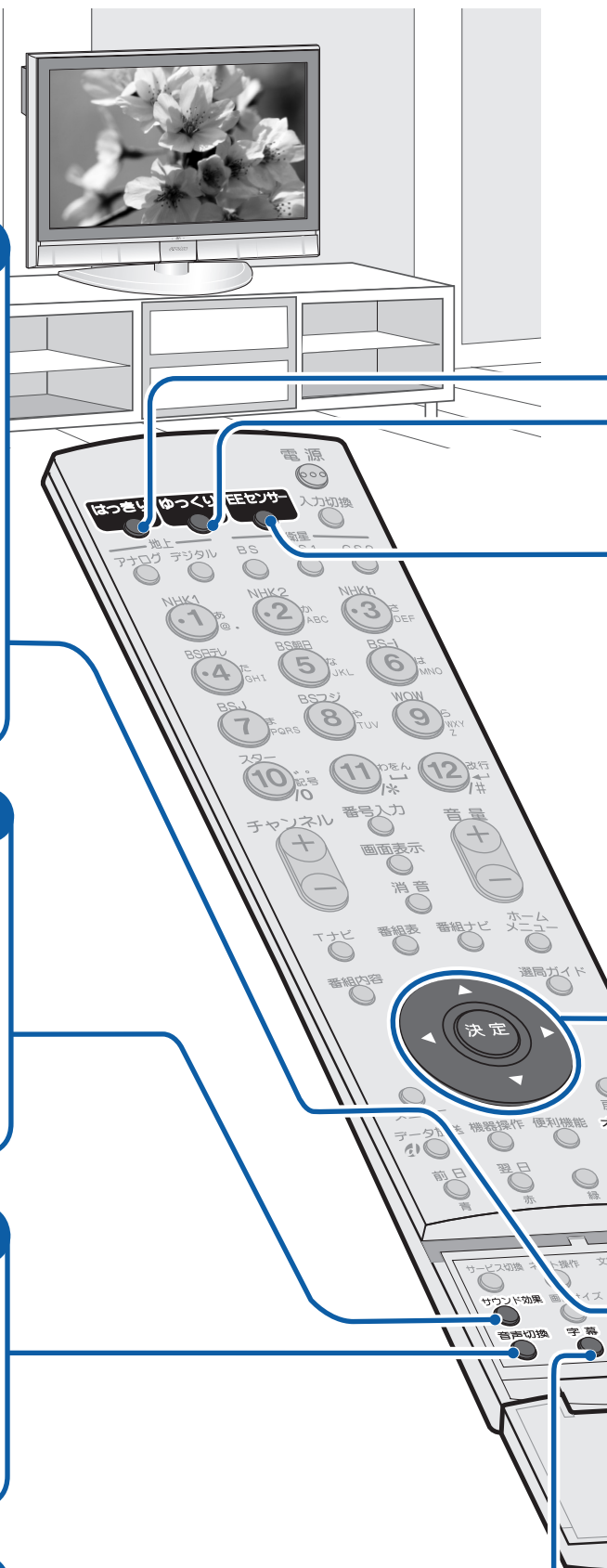
音声切換
 を押す

押すたびに切り換わります。
• 番組によって切り換えられる音声は異なります。

字幕を表示する

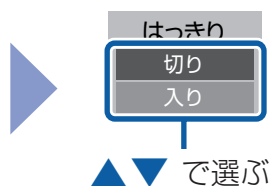
字幕
 を押す

押すたびに表示が
「入り / 切り」します。

・字幕情報のない番組ではお使いいただけません。
・強制的に字幕を表示する放送などでは、字幕表示を消せない場合があります。

「はっきりトーク」で聞く

アナウンサーの声やドラマの会話を聞こえやすい自然な音量にします。大きく感じるCMの音量も抑えます。

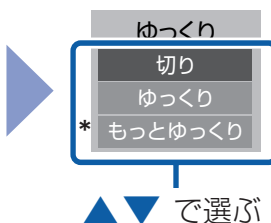
を押す

▲▼ で選ぶ

- はっきりトークが「入り」のときはモノラル音声になります。
- 番組によっては効果が得られないときがあります。
- モニター/録画出力端子から出力される音声に効果は出ません。

「ゆっくりトーク」で聞く

言葉と言葉の間を利用して速度を調節し、会話を自然で聞き取りやすくします。

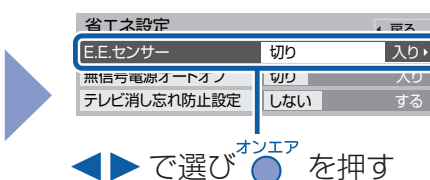
を押す

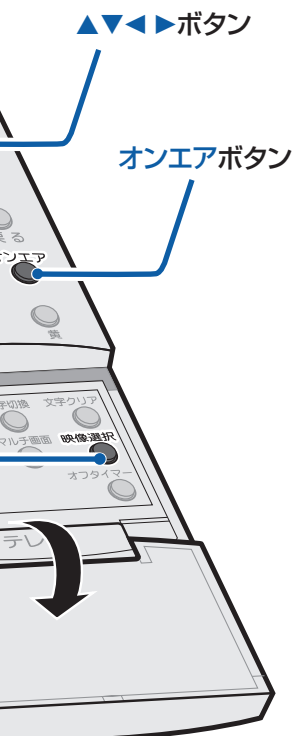
▲▼ で選ぶ

- 放送の内容(音楽など)によっては効果が得られないときがあります。
- ゆっくりトークが「入り」または「もっとゆっくり」のときは、次のようになります。
  - ・映像の動きと音声が合わなくなることがあります。
  - ・モノラル音声になります。
- モニター/録画出力端子から出力される音声に効果は出ません。

* 「もっとゆっくり」は**LT-23LC55**をお使いの場合は表示されません。

画面の明るさを自動で調節する

部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。
「E.E.」とは、Ecology & Economy(目にやさしい省電力)+ Electronic Eye(電子の目)の略です。

を押す

◀▶ で選び オンエア を押す

- E.E.センサーの効果を、画面に表示できます。(「E.E.センサーの効果表示」☞63ページ)

便利な機能を使う（つづき）

画面サイズを変える

いろいろな画面サイズで映像を楽しめます。

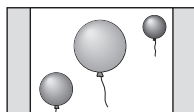
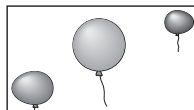
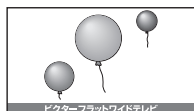
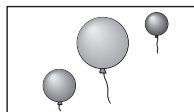
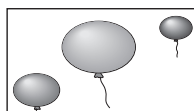
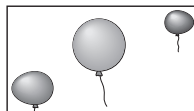
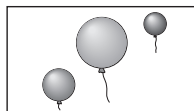
を押す

押すたびに切り換わります。
しばらくすると設定画面が消えます。

例:地上アナログ放送のとき

画面サイズ
パノラマ
字幕パノラマ
シネマ
フル
ノーマル

画面サイズの種類

ノーマル
オリジナルサイズ(4:3)で見るとき

パノラマ
自然に拡大して見るとき

字幕パノラマ
字幕入りの映画番組を見るとき

シネマ
映画番組を見るとき

フル
画面いっぱいに拡大して見るとき

パノラマズーム
自然に拡大して見るとき

シネマズーム
映画番組を見るとき

- 映像によっては黒い帯が残ったりすることがあります。
- ご覧になっている放送や外部入力の映像信号によって、選べる画面サイズが異なります。

地上アナログ放送やビデオ、デジタル放送(525i、525p)のとき

画面サイズ
パノラマ
字幕パノラマ
シネマ
フル
ノーマル

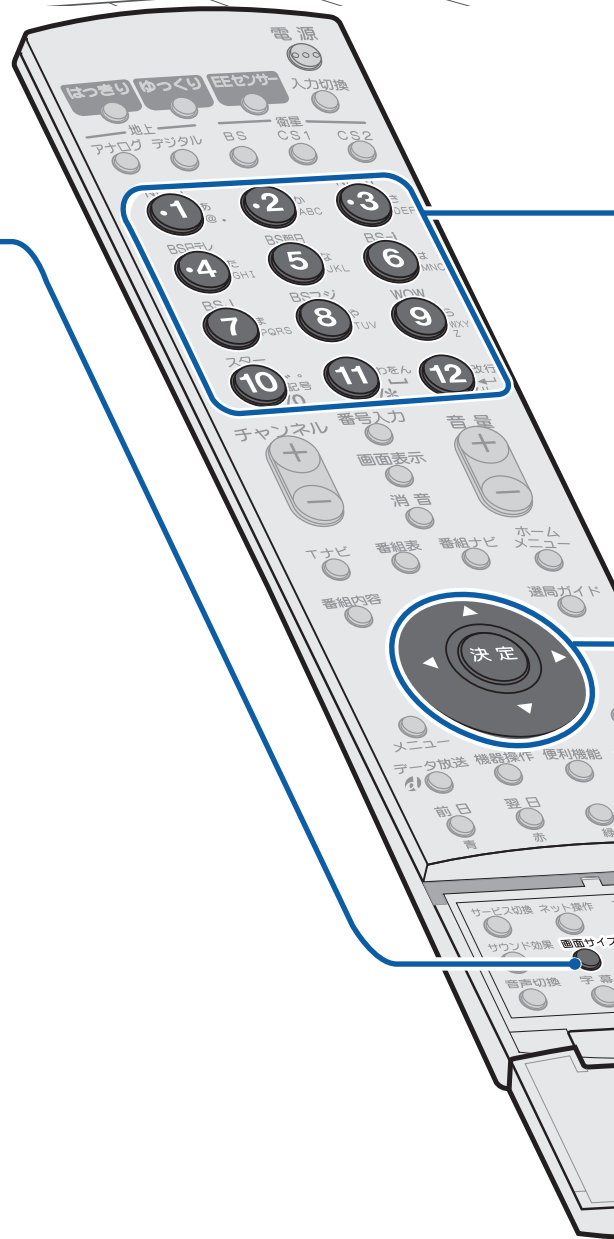
デジタル放送(750p、1125i)のとき

画面サイズ
フル
パノラマズーム
シネマズーム

コンポーネント/D4映像入力端子から750pの映像が入力されているとき

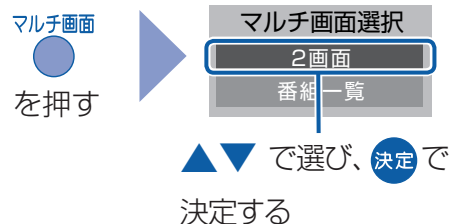
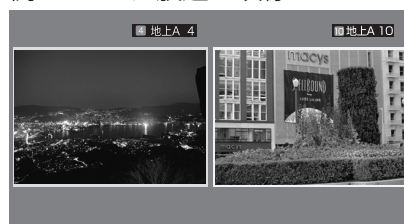
画面サイズ
フル

ご注意

テレビを営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において画面サイズ選択機能(パノラマ)等を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

2 つの番組を同時に楽しむ

異なる番組やビデオなどの映像を、2つの画面で同時に楽しめます。

マルチ画面
を押す

▲▼ で選び、決定 で
決定する

例：アナログ放送の映像

デジタル放送(1125i、525p、750p)の映像をご覧のときは、右画面と左画面を上下にずらして表示します。

- それまで映っていた画面が左画面(操作画面)になります。
- 操作画面を切り換えるには上記の手順をくり返し、「左右操作入換」を選び、**決定**ボタンを押します。
- 右画面が操作画面のときは、◪が右画面に表示されます。
- 右画面が地上アナログ放送の場合は、モノラル音声になります。地上アナログ放送が予約録画中は、放送されている音声に固定されます。

1画面に戻すには

オンエアボタンを押します。左画面の映像が1画面になります。左画面が外部入力のときは、最後に見ていたチャンネルに戻ります。

2画面で見ることができる組み合わせ

左画面 ＼ 右画面	テレビ 地上アナログ・CATV	テレビ 衛星デジタル	テレビ 地上デジタル	i.LINK入出力 機器1	i.LINK入出力 機器2	ビデオ1 映像・S映像入力	ビデオ1 D4映像入力	ビデオ2	ビデオ3 映像入力	ビデオ3 コンポーネント映像入力	HDMI*
テレビ 地上アナログ・CATV	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×
テレビ 衛星デジタル	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×
テレビ 地上デジタル	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×
i.LINK入出力 機器1	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×
i.LINK入出力 機器2	○	×	×	×	×	○	×	○	○	×	×
ビデオ1 映像・S映像入力	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×
ビデオ1 D4映像入力	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×	×
ビデオ2	○	○	○	○	○	○	×	×	○	×	×
ビデオ3 映像入力	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×
ビデオ3 コンポーネント映像入力	○	○	○	○	○	○	×	○	×	×	×
HDMI*	○	○	○	○	○	○	×	○	○	×	×

*LT-23LC55を除く

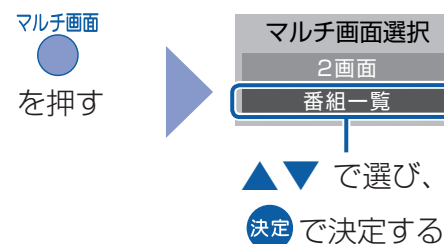
お知らせ

- ビデオ3入力のRGB入力端子からの映像は2画面で表示できません(黒い画面になります)。他の入力端子(コンポーネント映像、映像)も接続しているときは、入力端子の優先順に表示されます。
- HDMI入力*からの映像は、右画面で表示できません(黒い画面になります)。

放送中の番組を一覧表示する

放送中の地上アナログ放送やCATVの番組を一覧表示できます。

マルチ画面
を押す

▲▼ で選び、
決定 で決定する

- 番組が静止画で映ります。受信できる放送局が、数秒間ずつ順々に、音声とともに動画で表示されます。
- 予約した番組が始まると番組一覧は解除されます。
- 見たい番組を選ぶときは**1**～**12**ボタンを押します。選んだチャンネルが1画面で映ります。

1画面に戻すには

オンエアボタンを押します。

ホームメニューから番組を選ぶ

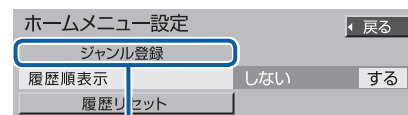
ホームメニューを使って、ふだんよく見ている番組を簡単に選べます。
登録したジャンルから番組を選ぶ「いつでも情報」と、現在の時間帯によく見ているチャンネルを選べる「マイチャンネル」があります。

ご注意
ジャンルに該当しない番組や、番組情報にジャンル情報が含まれない番組は視聴履歴に記憶されません。そのため「いつでも情報」や「マイチャンネル」の表示は実際の視聴履歴と異なる場合があります。

よく見るチャンネルから選ぶ

を押す
▲▼で選び、決定で決定する

よく見るジャンルを登録する

を押す

▲▼で選び、決定で決定する

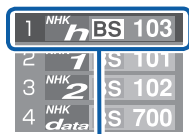
見たいジャンルの番組を選ぶ

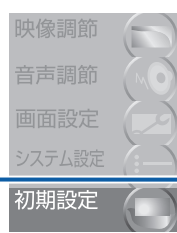
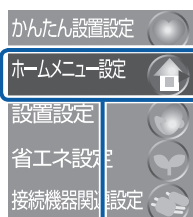
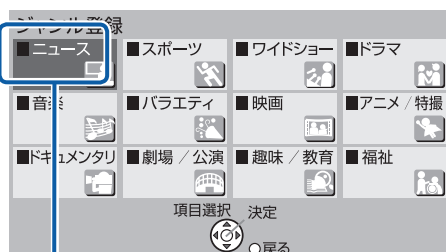
を押す
▲▼で選び、決定で決定する

ご注意
- 番組編成の改変などにより、該当するジャンルの番組が選局されない場合があります。
- 「履歴リセット」(☞67ページ)を行うと今まで蓄積された視聴履歴が消去されます。新たに視聴履歴が蓄積されるまでは履歴順に表示できません。

▲▼ で選び、

決定 で決定する

その時間帯によく見ているチャンネルを、視聴時間の長い順に表示します。
その中から見たいチャンネルを選べます。
• 視聴履歴が記憶されていない場合は表示されません。

視聴履歴を消すには
「ホームメニュー設定」の「履歴リセット」（☞67ページ）で行います。

電源を入れたときによく見るチャンネルにするには（LT-23LC55のみ）
電源を入れると、現在の時間帯によく見ているチャンネルが映るようにできます。
電源を入れると、最後に見ていたチャンネルが映り、その後よく見ているチャンネルに切り換わります。
「ホームメニュー設定」の「マイチャンネル起動」（☞67ページ）を「する」に設定します。
• お使いの状態によっては働かない場合があります。

▲▼ で選び、決定 で決定する

▲▼ で選び、決定 で決定する

◀▶▲▼ で選び、決定 で決定する

• お好みのジャンルを最大12ジャンルまで登録できます。
• 登録されたジャンルにチェック印がつきます。
  複数のジャンルを登録するときは、続けて◀▶▲▼ で選び、決定 で決定します。
• 登録を終わるときは**オンエア**ボタンを押します。

▲▼ で選び、
決定 で決定する

現在放送中の番組の中から、お好みのジャンルに当てはまる番組を簡単に選びます。
選んだジャンルの中で一番よく見ているチャンネルが選ばれ、表示されます。
2番目以下のチャンネルがあるときは、▽ が表示されます。▼ボタンを押すごとに、2番目以下のチャンネルが最大10局まで表示されます。

登録したジャンルを履歴順に表示するには
「ホームメニュー設定」の「履歴順表示」（☞67ページ）を「する」に設定します。

SDカードで画像を見る

SDカードに記録したデジタルスチルカメラの静止画像を再生できます。

SDカードを入れる

お知らせ

- 「番組ナビ」メニューで「メモリーカード」を選び、「表示方法選択」メニューを表示することができます。
- SDカードは松下製、東芝製および当社製のものを推奨します。
- miniSD™カードを再生するときは、専用のアダプターを装着して、本機に入れてください。
- 本機では以下の画像データが再生できます。
  - ・DCF規格の画像データ
  - ・JPEG形式の画像データ（拡張子は「.jpg」にしてください。また長いファイル名をつけると、一部省略して表示されます）
  - ・SDカード対応の機器間データ転送用フォルダ「IMEXPORT」のExif2.1以上の画像データ（ただし、日本語のファイル名は表示されません）

画像を一度に見る（マルチ表示）

縮小画像を一度に9枚まで表示できます。

▲▼で「マルチ表示（DPOF設定）」を選び、

決定で決定する

▲▼◀▶で画像を確認する

「マルチ表示（DPOF）」画面

総枚数　現在選ばれている画像　画像番号

マルチ表示(DPOF設定)
20:22
収録枚数 28
表示中の画像情報
No. 100-0002
日付 2002/07/28
画素数 1280X960
プリント枚数 0
項目選択 選択
戻る
便利機能 オンエア
シングル
スライド
100-0002　100-0008　100-0014
100-0015　100-0030　100-0061
表示できないデータです　100-0082　100-0083　100-0090

アクセス中表示

本機がSDカードのデータを読み込んでいるときは「■アクセス中」と表示され、■が赤く表示されます。（通常は■が青く表示されます。）
「■アクセス中」と表示されているときはSDカードを抜かないでください。記録されているデータが壊れる場合があります。

画像情報

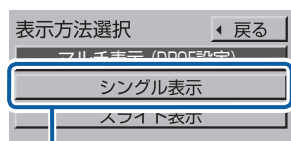
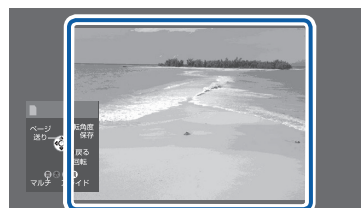
「No.」:	画像番号（またはファイル名）
「日付」:	画像が記録された日付
「画素数」:	画像の実際の画素数（横×縦）
「プリント枚数」:	設定したプリント枚数

エラー表示

画像データが読み込めないなど縮小画像が表示できないときに表示されます。

画像を1枚ずつ見る(シングル表示)

画像を1枚ずつ大きく表示できます。

シングル表示画面で画像を確認する

▲▼で「シングル表示」を選び、決定で決定する

▲▼で画像を選ぶ
▶で画像を90°ずつ時計回りに回転させる

• マルチ表示画面で赤を押しても、シングル表示になります。

• シングル表示画面で青を押すと、マルチ表示になります。

• **画像を回転させた状態でSDカードに記録するには**(SDカードがロックされている場合は記録できません)

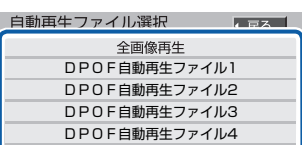
1 画像を回転させた状態で、**決定**ボタンを押す

2 ◀ ▶で「はい」を選び、**決定**ボタンで保存する

画像を連続して見る(スライド表示)

画像を連続して再生できます。

再生ファイルを選ぶ

▲▼で「スライド表示」を選び、決定で決定する

▲▼で項目を選び、決定で決定する

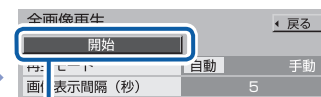
全画像再生	すべての画像を、マルチ表示画面での順番で連続再生します。
DPOF自動再生ファイル	ファイルに記録されている順番で再生します。

• DPOF自動再生ファイルがSDカードに記録されていないときは、この画面は表示されません。

再生を開始する

例:「全画像再生」を選んだ場合

▲▼で項目を選び、
◀▶で設定を選ぶ

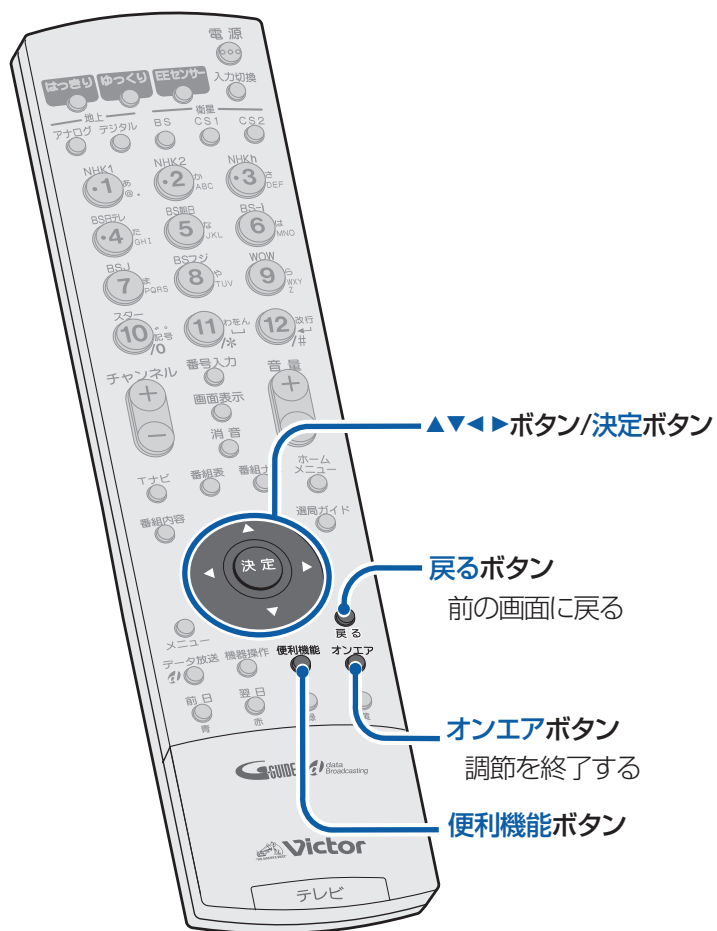
再生モード	画像を自動的に切り換えるか、◀▶で切り換えるかを選びます
画像表示間隔(秒)	「再生モード」を「自動」にしているときに、画像を表示する間隔を秒単位で設定します。

▲▼で「開始」を選び、決定で再生を開始する

スライド再生を止めるには決定を押す。

お知らせ

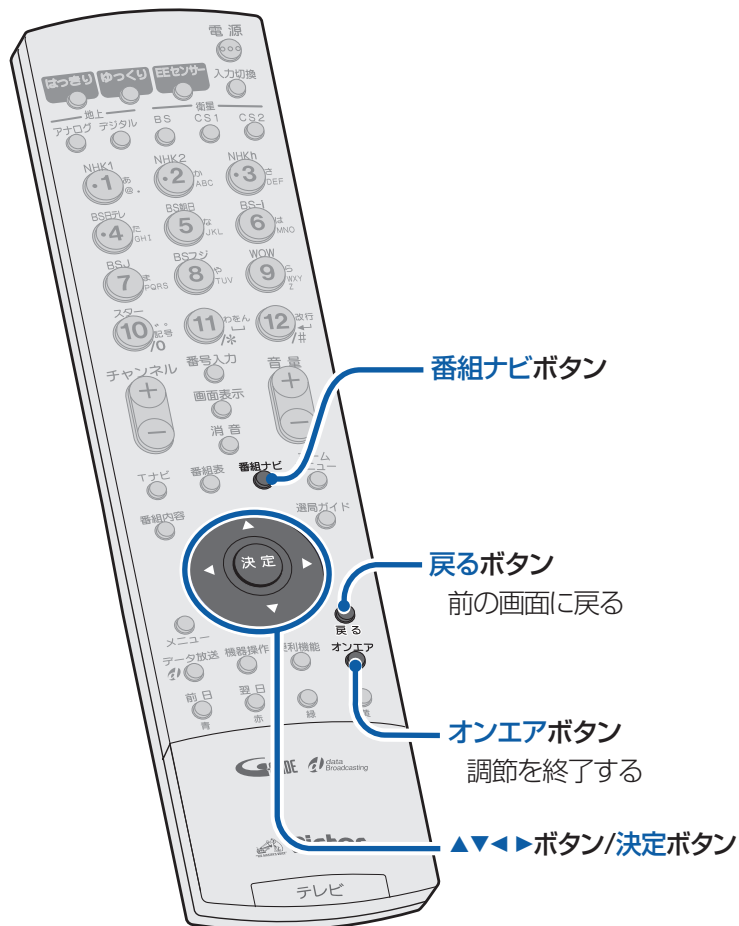
• 横向きの画像は、あらかじめシングル表示中に画像を回転させて縦向きにしておくと、縦向きの状態でスライド表示できます。(スライド表示中は画像を回転できません。)
• スライド表示中に青ボタンを押すとマルチ表示画面になります。
• スライド表示中に赤ボタンを押すとシングル表示画面になり、表示されていた画像がシングル表示されます。

便利機能メニューを使う

操作中に便利機能ボタンを押すと、便利機能メニューでいろいろな機能を使うことができます。

便利機能メニュー

	便利機能ボタンを押すと	こんなことができます	操作のしかた
テレビ放送	枝番号のあるチャンネルを見ているとき	枝番号の異なるチャンネルを選べます。	1 ▲▼で「枝番選局」を選び、**決定**ボタンを押す 2 ▲▼で見たい放送局を選び、**決定**ボタンを押す （◀▶でチャンネルを切り換えられます）
	連動データ放送を表示しているとき	連動データ放送の表示を消すことができます。	▲▼で「データ放送表示オフ」を選び、**決定**ボタンを押す
	データ放送の信号が複数ある番組を見ているとき	番組で複数のデータが送信されているとき、データを切り換えることができます。	1 ▲▼で「信号切換」を選び、**決定**ボタンを押す 2 ▲▼で「データ」を選び、◀▶で信号を切り換える
	番組を見ているとき	字幕の設定を切り換えることができます。	1 ▲▼で「信号切換」を選び、**決定**ボタンを押す 2 ▲▼で「字幕」を選び、◀▶で「切り」または「入り」を選ぶ
	複数の音声や二重音声がある番組を見ているとき	音声を切り換えることができます。	1 ▲▼で「信号切換」を選び、**決定**ボタンを押す 2 ▲▼で「音声」を選び、◀▶で音声を切り換える
	デジタル放送を見ているとき	現在のアンテナレベルを確認できます。	▲▼で「アンテナレベル」を選んで、**決定**ボタンを押して確認する
	マルチビューのデジタル放送番組を見ているとき	映像を切り換えて楽しむことができます。	1 ▲▼で「信号切換」を選び、**決定**ボタンを押す 2 ▲▼で「マルチビュー」または「映像」を選び、◀▶で映像を切り換える
番組表	地上アナログ放送の番組表を表示しているとき	パネル広告またはテキスト広告の内容を表示します。（☞33ページ）	▲▼で広告を選んで、**決定**ボタンを押す
	デジタル放送の番組表を表示しているとき	• 番組表の表示内容を切り換えます。（☞33ページ） • 新しい番組データを受信します（地上デジタル放送のときのみ） • パネル広告またはテキスト広告の内容を表示します。（☞33ページ）	▲▼で項目を選んで、**決定**ボタンまたは◀▶で設定する
	番組表で検索結果の一覧を表示しているとき	• 番組表の表示内容を切り換えます。（☞65ページ） • 表示する番組の放送を切り換えます。	▲▼で項目を選んで、**決定**ボタンまたは◀▶で設定する
SDカード	SDカードに保存された画像を再生しているとき	映像を調節することができます。	1 ▲▼で「画像調整メニュー」を選び、**決定**ボタンを押す 2 映像調節メニュー（☞60ページ）で調節する
	SDカードに保存された画像をマルチ表示しているとき	写真現像店などに出すときに、画像のプリント枚数を設定することができます。	（あらかじめマルチ表示画面でプリントしたい画像を選び、**決定**ボタンを押しておきます） 1 ▲▼で「枚数設定」を選び、**決定**ボタンを押す 2 ◀▶でプリントする枚数を選ぶ 3 ▲▼◀▶で「設定」を選び、**決定**ボタンを押す
その他	選局ガイドの設定画面を表示しているとき	選んでいる選局ボタンに登録されたチャンネルを削除できます。	**決定**ボタンを押して削除する
	録画予約を実行しているとき	デジタル放送の予約を取り消すことができます。	◀▶で「解除する」を選んで、**決定**ボタンを押す
	番組を見ているとき、または番組表や番組の検索結果を表示しているとき	視聴制限の対象になっている番組を選局していなくても、あらかじめ視聴制限を一時解除しておくことができます。	1 ▲▼で「視聴制限一時解除」を選び、**決定**ボタンを押す 2 1～10で暗証番号を入力する

いろいろな情報を確認する

メール/情報メニューを使うと、いろいろな情報を確認することができます。
重要なお知らせも含まれていますので、必ずご確認ください。

メール/情報メニューの使いかた

1 番組ナビ で番組ナビメニューを表示する

2

番組を探す
予約する
機器を操作する
メモリーカード
メール／情報

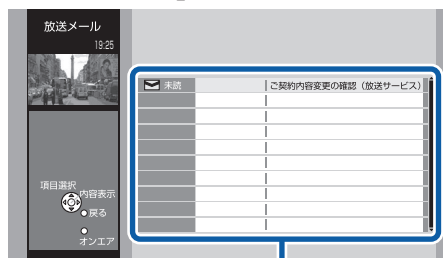
▲▼で「メール/情報」を選び、決定 で決定する

3

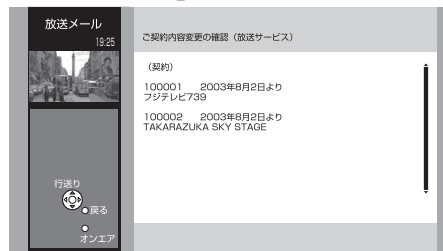
放送メール
購入記録
購入記録送信結果
双方向通信一覧
B-CAS カード
ID 表示
ボード
お好みページ
トピックス

▲▼で確認する項目を選ぶ

4 例:「放送メール」を選んだ場合

放送メール
19:25
未読 | ご契約内容変更の確認（放送サービス）
項目選択
内容表示
戻る
オンエア

▲▼で確認したい項目を選び、決定 で決定する

5 例:「放送メール」を選んだ場合

放送メール
19:25
ご契約内容変更の確認（放送サービス）
（契約）
100001　2003年8月2日より
フジテレビ739
100002　2003年8月2日より
TAKARAZUKA SKY STAGE
行送り
戻る
オンエア

内容を確認する

6 オンエア で終了する

メール/情報メニュー

項目名	内容	操作のしかた
放送メール	放送局から送られてくる情報や、本機の機能向上を行うダウンロード情報(☞69ページ)などを確認します。 重要なお知らせが含まれていますので、定期的に目を通すようにしてください。	▲▼で確認したい項目を選んで、**決定**ボタンを押し、内容を確認します。
購入記録	購入した有料番組の購入日や番組名、金額などの履歴(最近の25番組について)を確認することができます。 また、累計金額をリセットすることができます。	▲▼で内容を確認します。 **12**ボタンを押し、◀▶で「はい」を選んで**決定**ボタンを押すと、累計金額が0円に戻ります。
購入記録送信結果	B-CASカードのカスタマーセンターへの番組の購入記録送信結果を確認できます。 また、購入記録が送信できていない場合は、送信することができます。	購入記録を送信する場合は、▲▼で「送信」を選んで、**決定**ボタンを押します。
双方向通信一覧	データ放送などの、双方向番組を視聴中に行った通信の履歴を確認できます	―
B-CASカード	カスタマーセンターへ問い合わせる際など、B-CASカードの番号などを調べる必要があるときに、B-CASカードの情報を確認できます。	―
ID表示	本機に使用されているソフトウェアに関する情報を確認できます。	―
ボード	110度CSデジタル放送局から送られてくる情報や、ご案内などを確認できます。 重要なお知らせが含まれていますので、定期的に目を通すようにしてください。	▲▼で「CS1ボード」または「CS2ボード」を選んで、**決定**ボタンを押すと、ボード項目の一覧が表示されます。 ▲▼で確認したい項目を選んで、**決定**ボタンを押し、内容を確認します。
お好みページ	登録してあるお好みのデータ放送、またはTナビのお好みページ一覧を表示します。 (Tナビについては、取扱説明書「Tナビ編」をご覧ください)	**赤**ボタンを押すとお好みのデータ放送一覧が表示されます。 **青**ボタンを押すとTナビのお好みページ一覧が表示されます。 ▲▼で表示したい項目を選んで、**決定**ボタンを押し、内容を確認します。
トピックス	放送局から送られてくるいろいろな映画やスポーツ、音楽などの情報トピックスを見ることができます。	▲▼で読みたいタイトルを選んで、**決定**ボタンを押すと、そのタイトルのトピックス一覧が表示されます。 ▲▼で読みたいトピックスを選んで、**決定**ボタンを押し、内容を確認します。

お知らせ

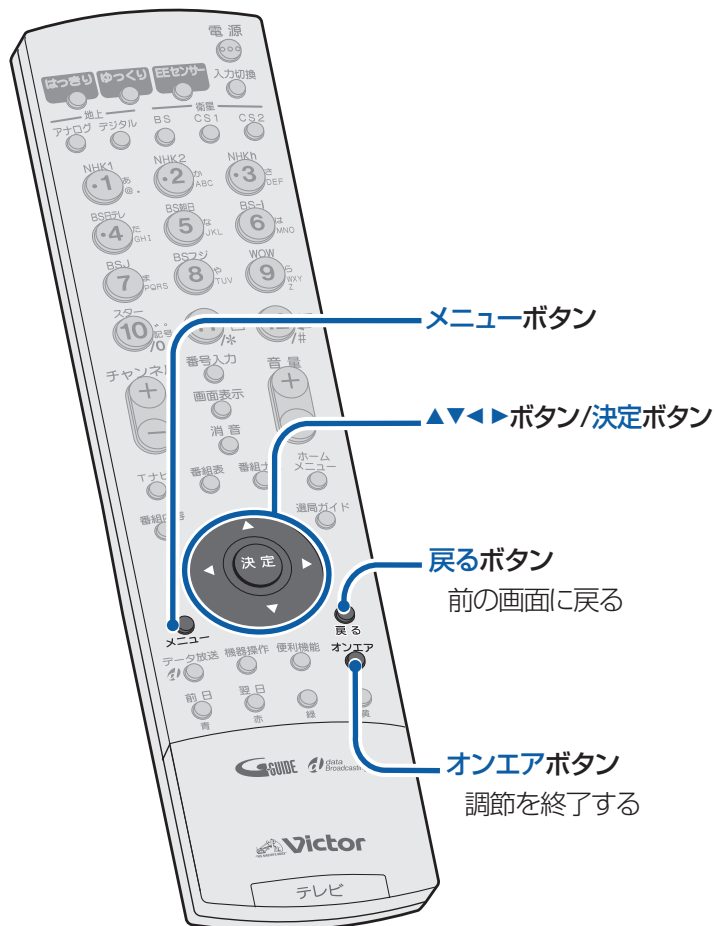
「お好みページ」にお好みのデータ放送を登録する際は、データ放送の画面表示にしたがってください。
- 操作は番組によって異なります。
- 番組によっては「ブックマーク(しおり)」アイコンが画面に表示されます。このしおりの情報を本機に登録しておくと、番組のタイトルや内容を一覧表示して、番組を選べます。

ご注意

- B-CASカードが挿入されていないと放送メールを受信する事ができません。B-CASカードは本機に異常が発生しない限り抜かないでください。
- 放送メールは合計で24通(各放送では最大13通)まで保存できます。24通を超えると古いメールから自動的に削除されます。
- 電話回線の通信異常検知の放送メールが届いたときは、電話回線の接続や設定が正しいかどうか確認してください(☞16、68ページ)。電話回線の接続や設定に問題がない場合は、PPV(ペイ・パー・ビュー)の契約をしている放送局のカスタマーセンターにお問い合わせください。
- 「お好みページ」の登録情報には、有効期限がある場合があります。(期限を過ぎると選べません。)
- 「お好みページ」に登録した番組によってはデータ放送ではなく、番組に関連したホームページのアドレスが登録される場合があります。この場合はTナビが起動して登録先のホームページが表示されます。Tナビの操作については取扱説明書「Tナビ編」をご覧ください。

メニューの設定

お好みの映像に調節する

映像調節メニューを使って、お好みの映像に調節できます。

調節・設定のしかた

1 メニュー でメニューを表示する

2

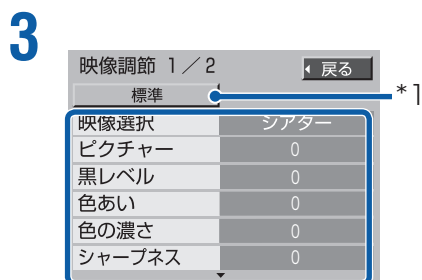
- 映像調節 → お好みの映像に調節する
- 音声調節
- 画面設定
- システム設定
- 初期設定

▲▼で選び、決定 で決定する

3

映像調節　1／2　　◀ 戻る

標準 ＊1

映像選択	シアター
ピクチャー	0
黒レベル	0
色あい	0
色の濃さ	0
シャープネス	0

▲▼で調節する項目を選び、決定 で決定する

＊1「標準」を選び、決定 で決定するとお買い上げ時の設定に戻ります。

4

例：「ピクチャー」を選んだ場合

ピクチャー　＋2

◀ 薄く　　濃く ▶

◀▶で調節する

例：「ノイズクリア」を選んだ場合

ノイズクリア

- 切り
- 弱い
- 強い

▲▼で調節する

5 オンエア で終了する

映像調節 ー お好みの映像に調節する

項目名	内容	設定値
映像選択	4種類の画質からお好みの画質を選びます。(「画質を選ぶ」☞48ページ)	スタンダード、ダイナミック、シアター、ゲーム
ピクチャー	明るさ、色の濃さを決めます。	薄く ↔ 濃く
黒レベル	見やすい明るさにします。	暗く ↔ 明るく
色あい 色の濃さ	お好みの肌色に調節します。(交互に調節)	赤っぽく ↔ 緑っぽく 薄く ↔ 濃く
シャープネス	好みの輪郭にします。	やわらか ↔ くっきり
バックライト	画面の明るさを調節します。	暗く ↔ 明るく
インテリジェントγ(ガンマ)	明るい映像も暗い映像も、質感を保ちながら鮮やかに再現します。	切り ↔ 入り
オートピクチャー(LT-37LC60、LT-32LC60、LT-26LC60のみ)	映像にあわせて、画面全体の明るさを、目にやさしい明るさに自動的に調節します。「映像選択」が「ダイナミック」のときは働きません。	切り ↔ 入り
ノイズクリア	画面のざらつきが少なくなるように調節します。	切り ↔ 弱い ↔ 強い
黒補正	映像の暗い部分を強調して、奥行き感を出します。	切り ↔ 入り
DCC(DETカラークリエーション)*2	くすんだ色を自然な色調に補正します。	標準 ↔ 弱い
白バランス	画面全体の色調を選びます。	高い色温度 ↔ 低い色温度
シアタープロ設定へ	さらに細かい映像の調節をします。「映像選択」が「シアター」のときのみ調節できます。	**シアタープロ設定**メニュー(☞下記)を参照。

お知らせ

「映像選択」で選んだ画質を、お好みに合わせて調節できます。4種類の画質を別々に調節できます。

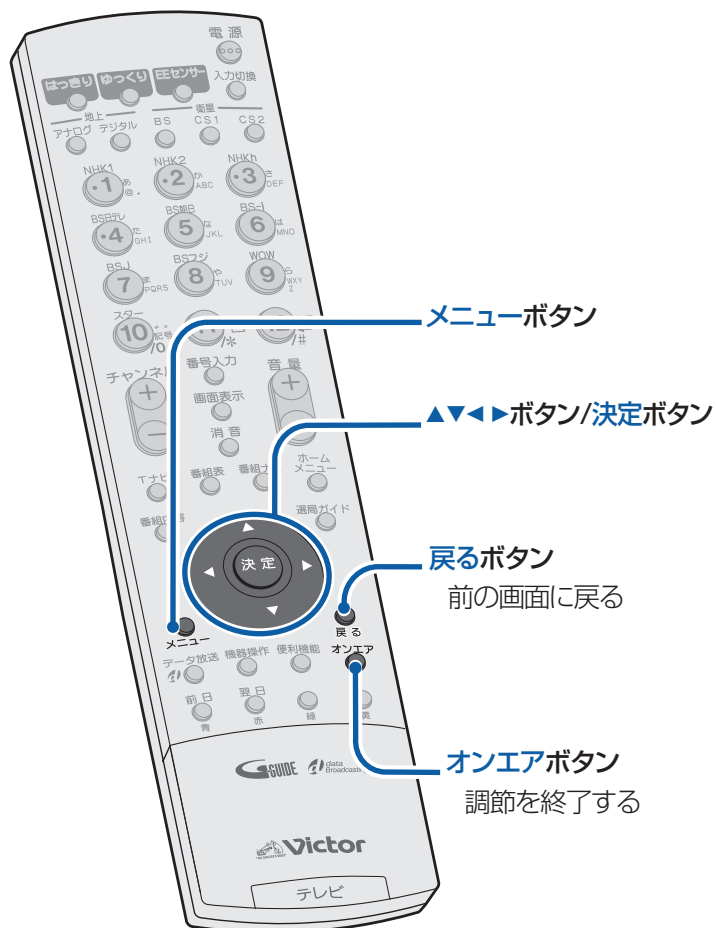
シアタープロ設定

項目名	内容	設定値
DSDエッジ	映像の輪郭をきちんと見せる効果があります。	輪郭をつけない　輪郭をつける ー30 ～ +30
Hシャープネス Vシャープネス	輪郭を強調してはっきりとした映像にします。(交互に調節)	輪郭を強調しない　輪郭を強調する ー30 ～ +30
DSDコアリング	画面のざらざら感(ノイズ)を抑えます。	あまりノイズを除去しない　よりノイズを除去する ー5 ～ +5
白バランス 赤 白バランス 緑 白バランス 青	映像の基準となる白をより白く見えるようにします。(交互に調節)	赤を弱くする　赤を強くする ー30 ～ +30 緑を弱くする　緑を強くする ー30 ～ +30 青を弱くする　青を強くする ー30 ～ +30
色バランス	肌色以外の色が自然な色になるように青みを調節します。	青みを弱くする　青みを強くする ー5 ～ +5
***2 DCCが「標準」のときは、DETカラークリエーションでさらに細かく調節できます。**		
DCC赤色・黄色・緑色・水色 色選択	DCCで補正する色を選びます。	ー30 ～ +30
DCC赤色・黄色・緑色・水色 色あい	「DCC色選択」で指定した色の色あいを調節します。	ー15 ～ +15
DCC赤色・黄色・緑色・水色 色の濃さ	「DCC色選択」で指定した色の濃さを調節します。	ー30 ～ +30
明部:色の濃さ	黄色や緑色などの明るさ成分の高い色の濃さを調節します。	ー15 ～ +15
暗部:色の濃さ	赤色や青色などの明るさ成分の低い色の濃さを調節します。	ー15 ～ +15

お知らせ

- 通常は、お買い上げ時のままで十分な画質になるように設定されています。
- 設定できる項目は、微妙な調節を行うために専門的な内容になっています。調節するときは、少しずつ設定値を変更して変化を確認しながら、設定項目の内容を把握されることをおすすめします。
- 「DCC色選択」の調節中は、選ばれた色がグレーで表示されます。

お好みの音声に調節する・画面の設定をする

音声調節メニューを使って、お好みの音声に調節できます。
また、画面設定メニューを使って、お好みの画面に設定できます。

調節・設定のしかた

1 メニュー でメニューを表示する

2

映像調節
音声調節 → お好みの音声に調節する
画面設定 → お好みの画面に調節する
システム設定
初期設定

▲▼で選び、決定 で決定する

3 例:「音声調節」を選んだ場合

音声調節 1/2	戻る
標準	
サウンド効果	スタンダード
高音	0
低音	0
左右バランス	0
BBE	切り 入り
ステレオサラウンド	切り 入り
モノラルサラウンド	切り 入り

*1

▲▼で調節する項目を選び、決定 で決定する

*1 「標準」を選び、決定 で決定するとお買い上げ時の設定に戻ります。

4 例:「高音」を選んだ場合

高音 0 − +

◀▶で調節する

例:「画面サイズ」を選んだ場合

画面サイズ
パノラマ
字幕パノラマ
シネマ
フル
ノーマル

▲▼で調節する

5 オンエア で終了する

音声調節 ー お好みの音声に調節する

項目名	内容	設定値
サウンド効果	4種類のサウンド効果からお好みの効果を選びます。(「音の効果を選ぶ」 ☞48ページ)	スタンダード、ダイナミック、リラックス、ユーザー
高音	高い音の強さを調節します。	弱く ↔ 強く
低音	低い音の強さを調節します。	弱く ↔ 強く
左右バランス	左右の音量を調節します。	左側が大きく ↔ 右側が大きく
BBE	原音に忠実で聞きやすい音を再現します。	切り ↔ 入り
ステレオサラウンド	ステレオ音声のサラウンド効果を設定します。	切り ↔ 入り
モノラルサラウンド	モノラル放送や、二重音声放送を受信しているときのサラウンド効果を設定します。	切り ↔ 入り
AHB(アクティブハイパーバス)	重低音を強調したいときや小さな音量で聞くときに使います。	切り ↔ 入り
サウンド効果(ユーザー)に記憶する	音声調節の設定値を、サウンド効果の「ユーザー」に記憶させます。	調節した内容が、サウンド効果の「ユーザー」に記憶されます。

お知らせ
- 「サウンド効果」で選んだ効果を、お好みに合わせて調節できます。
- 「サウンド効果」が「ユーザー」に設定されているときに音声調節を行うと、設定値は自動的にユーザーモードに記憶されます。
- 「サウンド効果」を切り換えると、スタンダード、ダイナミック、リラックスの設定値はお買い上げ時の設定に戻ります。

ご注意
きき楽機能(はっきりトーク、ゆっくりトーク)をお使いのとき、ステレオサラウンドまたはモノラルサラウンドの効果は出ません。

画面設定 ー お好みの画面に設定する

項目名	内容	設定値
画面位置	画面の上下左右の位置を調節します。	ー
画面サイズ	映像を表示する画面サイズを選びます。(☞50ページ)	ノーマル、パノラマ、字幕パノラマ、シネマ、フル、パノラマズーム、シネマズーム
SN連動	受信している状況によって、ノイズの抑えかたを自動で変えます。	切り ↔ 入り
ナチュラルシネマ	フィルム撮影された映画などを、動きの速いところもぼんやり感のない映像で表示します。	切り ↔ 入り ↔ 自動
映画モード	映像選択、E.E.センサー、白バランスが自動的に設定され、映画番組や映画ソフトに最適な画面設定にできます。	切り ↔ 入り
E.E.センサーの効果表示	E.E.センサーの効果のレベルを木の葉マークでテレビ画面に表示します。(☞49ページ)	切り ↔ 入り

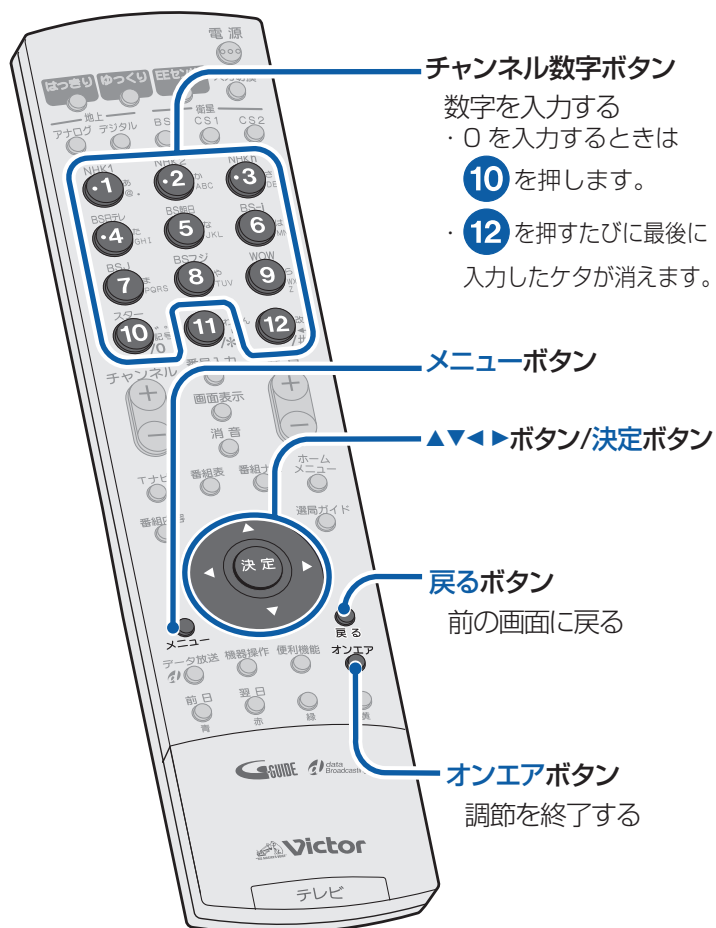
お知らせ
地上アナログ放送などでは「ナチュラルシネマ」を「入り」にすると、輪郭が二重になったり、不自然な映像になることがまれにあります。その場合は「ナチュラルシネマ」を「切り」にしてお使いください。

使いかたにあわせて設定をする

システム設定メニューを使うと、字幕の表示のしかたや、安心してご使用いただくための設定など、使いかたにあわせた設定ができます。

設定のしかた

1 メニュー でメニューを表示する

2

映像調節
音声調節
画面設定
システム設定 → 使いかたにあわせて設定をする
初期設定

▲▼で選び、決定 で決定する

3

システム設定 ◀ 戻る
字幕の設定
制限項目設定
文字入力設定
選局対象 すべて

▲▼で設定する項目を選び、決定 で決定する

4 例：「制限項目設定」を選んだ場合

制限項目設定 ◀ 戻る
視聴可能年齢 無制限
一番組限度額 無制限
ブラウザ制限 無制限
暗証番号変更
暗証番号取消し

▲▼で設定する項目を選び、決定 で決定する

5 例：「視聴可能年齢」を選んだ場合

視聴可能年齢 ◀ 4才 ▶

◀▶で設定する

例：「暗証番号変更」を選んだ場合

暗証番号登録
1 ～ 10 番号入力
\# 1文字消去
戻る
視聴制限を利用するには暗証番号登録が必要です。
暗証番号を入力してください。
－－－－

1 ～ 12 で入力する

6 オンエア で終了する

システム設定 ー 使いかたにあわせて設定をする

項目名	内容	表示されるメニューと設定値
字幕の設定	字幕や文字スーパーの表示に関する設定をします。	下記の**字幕の設定**メニューを表示します。
制限項目設定	安心してお使いいただくため、視聴の制限に関する設定をします。	下記の**制限項目設定**メニューを表示します。
文字入力設定	Tナビでの文字入力に関する設定をします。	**文字入力設定**メニューを表示します。(詳しくは、取扱説明書「Tナビ編」をご覧ください)
選局対象	チャンネル+/−ボタンで選べるチャンネルや、番組表または検索結果などに表示するチャンネルの種類(選局対象)を選択できます。	ガイド、テレビ、ラジオ、データ、すべて

字幕の設定

項目名	内容	設定値
字幕	字幕表示の有無を選択します。(☞48ページ)	切り ↔ 入り
字幕言語	字幕で表示される言語を選択します。	日本語 ↔ 英語
文字スーパー	文字スーパー表示の有無を選択します。	切り ↔ 入り
文字スーパー言語	文字スーパーで表示される言語を選択します。	日本語 ↔ 英語

制限項目設定*1

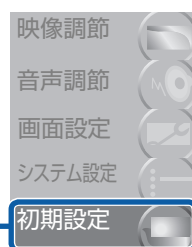
項目名	内容	設定値
視聴可能年齢	年齢による視聴制限を設定できます。 視聴年齢を設定すると、制限の対象になる番組は、暗証番号を入力しない限り視聴することも詳細情報を見ることもできません。	4才 〜 19才、無制限
一番組限度額	有料番組を購入するときに、一番組あたりの料金の限度額を設定できます。 設定した限度額より高額の番組は、暗証番号を入力しない限り視聴(購入)できません。	100円、500円 〜 3000円、無制限
ブラウザ制限	Tナビ以外の一般のホームページの表示制限を設定できます。(詳しくは、取扱説明書「Tナビ編」をご覧ください)	すべて制限、アドレス入力制限、無制限
暗証番号変更	視聴制限を設定･解除するための暗証番号を変更します。	4桁の暗証番号を入力します
暗証番号取消し	視聴制限を設定･解除するために設定した暗証番号を取り消します。	いいえ ↔ はい

*1 **制限項目設定について**

視聴制限を設定するには、あらかじめ暗証番号を登録しておく必要があります。
一度暗証番号を登録すると、制限項目設定メニューを表示するときに暗証番号の入力が必要となります。

- **初めて制限項目設定メニューを選んだとき**
  「暗証番号設定」画面が表示されます。
  画面の指示に従って、4桁の暗証番号を登録してください。登録した暗証番号はメモをしておいてください。
- **暗証番号の登録をしたあとで、制限項目設定メニューを選んだとき**
  「暗証番号入力」画面が表示されます。
  画面の指示に従って、4桁の暗証番号を入力してください。

ご注意

- 暗証番号を入力しても、画面上には「****」と表示されます。
- 暗証番号を3回間違えると、入力できなくなります。(しばらくすると「システム設定」画面に戻ります。)
  暗証番号を忘れてしまったときはB-CASカードのカスタマーセンターにお問い合わせいただくか、「個人情報リセット」(☞69ページ)を行なって、新しく設定することができます。ただし、個人情報を消去すると、すべての個人情報が消去されてしまうので、ご注意ください。

初期設定を変更する

初期設定メニューを使うと、本機の初期設定を変えることができます。

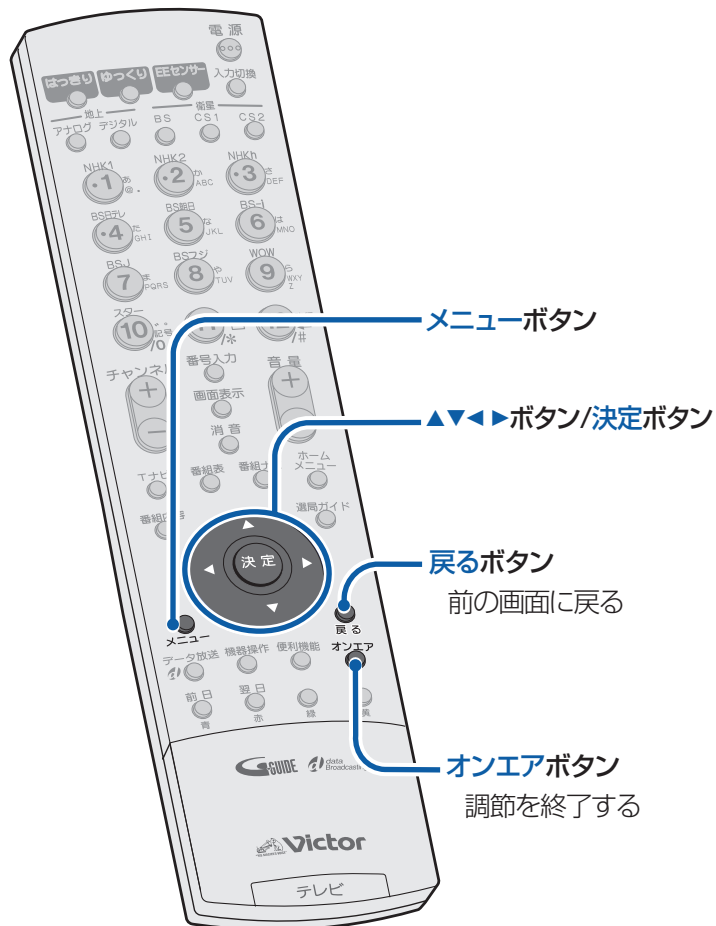
設定のしかた

1 メニュー でメニューを表示する

2

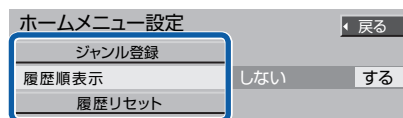
映像調節
音声調節
画面設定
システム設定
初期設定 → 初期設定を変更する

▲▼で選び、決定 で決定する

3

かんたん設置設定
ホームメニュー設定
設置設定
省エネ設定
接続機器関連設定
自動更新設定
設定リセット

▲▼で設定する項目を選び、決定 で決定する

4 例:「ホームメニュー設定」を選んだ場合

ホームメニュー設定　戻る
ジャンル登録
履歴順表示　しない　する
履歴リセット

▲▼で設定する項目を選び、決定 で決定する

5 例:「履歴順表示」を選んだ場合

履歴順表示　しない　する

◀▶で設定する

6 オンエア で終了する

初期設定 ー 初期設定を変更する

項目名	内容	表示されるメニュー
かんたん設置設定	かんたん設置設定を開始します。(☞18ページ)	ー
ホームメニュー設定	「ホームメニュー」(☞52ページ)の内容を設定します。	ホームメニュー設定メニュー(☞下記)を参照。
設置設定	かんたん設置設定の内容を手動で設定します。	設置設定メニュー(☞68ページ)を参照。
省エネ設定	省エネのための設定をします。	省エネ設定メニュー(☞69ページ)を参照。
接続機器関連設定	本機に接続した機器に関する設定をします。	接続機器関連設定メニュー(☞下記)を参照。
自動更新設定	機能の追加やサービスへ対応するためのダウンロードを自動で行うかどうかを設定します。	自動更新設定メニュー(☞69ページ)を参照。
設定リセット	「アンテナ電源」と「電話設定」を工場出荷時の設定に戻します。また、個人情報を消去できます。	設定リセットメニュー(☞69ページ)を参照。

ホームメニュー設定

項目名	内容	設定値
ジャンル登録	「いつでも情報」にジャンルを登録します。(☞53ページ)	ー
履歴順表示	登録したジャンルを履歴順に表示します。	しない ↔ する
マイチャンネル起動*1	電源を入れると、現在の時間帯によく見ているチャンネルが映るようにします。	しない ↔ する
履歴リセット	本機に記憶された視聴履歴を消します。	いいえ ↔ はい

*1 LT-23LC55のみ。

接続機器関連設定

項目名	内容	表示されるメニューと設定値
i.LINK接続設定	i.LINK機器の設定をします。(☞75ページ)	ー
Irシステム設定	ビデリモートコントローラー(Irシステム)の設定をします。(☞73ページ)	ー
ビデオ入力接続設定	i.LINKまたはHDMI*2で接続した機器の入力設定をします。	ビデオ入力接続設定メニュー(☞下記)を参照。
外部映像入力設定	外部入力端子につないだ機器の入力表示を設定します。	外部映像入力設定メニュー(☞下記)を参照。
i.LINK待機	複数のi.LINK機器を使用する場合の設定をします。	しない ↔ する (☞75ページ)
デジタル音声出力	光デジタル音声信号の設定をします。(☞80ページ)	PCM、AAC、自動
デジタル音声予約録画連動	デジタル放送の音声を録音するための設定をします。	しない ↔ する (☞81ページ)
ビデオ1入力信号のモニター出力	ビデオ1入力の映像が乱れるときに、ビデオ1入力端子からの信号をモニター出力しないように設定します。	しない ↔ する
i.LINK自動切換	D-VHSテープの再生を始めると、自動的にi.LINK入力に切り換わるように設定します。	しない ↔ する

「ビデオ入力接続設定」メニュー

D-VHS	i.LINKで接続したD-VHSビデオデッキでVHS/S-VHSテープの再生を始めると、自動的に映像・音声コードまたはHDMIコード*2を接続した入力に切り換わるように設定できます。	ビデオ1～3、HDMI*2
HDMI音声入力切換*2	HDMI接続した機器の音声を入力する方法を選びます。	HDMI ↔ アナログ (☞79ページ)
HDMI入力VGA判別*2	HDMI接続した機器の画面サイズを自動で切り換えるようにするかしないかを選びます。	自動 ↔ VGA (☞79ページ)

「外部映像入力設定」メニュー

設定する入力	設定を変更する外部入力名を選びます。	ビデオ1～3、HDMI*2
画面の表示	画面に表示される外部入力名を選びます。	ビデオ1～3、HDMI*2、VTR1、VTR2、DVD、BSデジタル、CSデジタル、BS/CS、ムービー、ゲーム
入力スキップ設定	リモコンの入力切換ボタンでその外部入力を選べるようにするかしないかを設定します。	見ない ↔ 見る

*2 LT-23LC55を除く。

メニューの設定(つづき)

初期設定 ― 初期設定を変更する(つづき)

設置設定

項目名	内容	表示されるメニューと設定値
チャンネル設定	受信チャンネルに関する設定をします。	**チャンネル設定**メニュー(☞下記)を参照。
番組表設定	番組表に関する設定をします。	**番組表設定**メニュー(☞下記)を参照。
地域設定	お住まいの地域に関する設定をします。	**地域設定**メニュー(☞下記)を参照。
アンテナ設定	アンテナの入力レベルを確認します。	**アンテナ設定**メニュー(☞下記)を参照。
電話設定	電話回線の接続に関する設定をします。	**電話設定**メニュー(☞下記)を参照。
B-CASカードテスト	B-CASカードのテストをします。(☞22ページ)	―
受信設定	デジタル放送局から電波を受信するための設定をします。	**受信設定**メニュー(☞下記)を参照。
ネットワーク設定	Tナビを使うための設定をします。	取扱説明書「Tナビ編」をご覧ください。
ブラウザ設定	Tナビを使うための設定をします。	取扱説明書「Tナビ編」をご覧ください。

チャンネル設定

地上アナログ	地上アナログ放送の設定をします。(☞24ページ)	―
地上デジタル	地上デジタル放送の設定をします。(☞24ページ)	―
BS、CS1、CS2	リモコンのチャンネル数字ボタンで選局できる衛星デジタル放送のチャンネルを設定します。	登録したいリモコン番号と、登録するチャンネル番号を▲▼◀▶で選んで設定します。

番組表設定

Gガイド地域設定	お住まいの地域に合わせて、番組表に表示する放送局を設定します。	Gガイド地域一覧表(☞96ページ)をご覧ください。
番組表受信設定	番組表を送信する放送局を設定します。	通常は変更しないでください。
Gガイド受信確認	番組データを受信する時刻を確認できます。	番組データを受信する時刻が表示されます。

地域設定

県域設定	お住まいの都道府県を設定します。	表示される都道府県名から選んでください。
郵便番号	郵便番号を設定します。	郵便番号を入力してください。
地域設定取消し	「地域設定」をお買い上げ時の設定に戻します。	いいえ ↔ はい

アンテナ設定

地上デジタル	地上デジタル放送のアンテナ入力レベルを確認します。	受信局を選んで、入力レベルを表示します。
衛星	衛星アンテナへの電源供給をするかしないかを設定します。	切り ↔ 入り (入力レベルも表示されます。)

電話設定

回線設定	電話回線の種類を設定します。(通常は「自動」に設定します)	自動、プッシュ、ダイヤル10、ダイヤル20
トーン検出	本機が電話回線への接続状態を検出するかどうかを設定します。	しない ↔ する
内線設定	外線に電話をするときに0発信などが必要な電話回線に本機をつないでいるときに設定します。	内線発信番号を入力して設定します。
電話テスト	電話回線が正しく設定されているかテストします。	―
発信者番号通知	電話番号を通知するかどうか設定します。	指定なし ↔ 通知する ↔ 通知しない
電話会社設定	接続する電話会社を設定します。	電話会社を入力して設定します。
マイラインプラス	登録とは別の電話会社を使用するかどうか設定します。	解除する ↔ 解除しない

受信設定

地上デジタル、衛星	デジタル放送局から電波を受信するための設定をします。	通常は変更しないでください。

お知らせ

- 「チャンネル設定」(☞左ページ)の「BS」、「CS1」、「CS2」の設定は、お買い上げ時には右記のようにリモコンのチャンネル数字ボタンに設定されています。

	BS		スカパー！110(CS1)		スカパー！110(CS2)	
1	101	NHK1(NHK BS1)	001	スカパー！110メイト	100	スカパー！110プロモ
2	102	NHK2(NHK BS2)	999	生活スタイルTV	110	ワンテンポータル
3	103	NHKh(NHK ハイビジョン)	963	—	123	CS映画
4	141	BS日テレ	011	—	128	—
5	151	BS朝日	055	ep055チャンネル	250	アクティブ!スポーツチャンネル
6	161	BS-i	900	—	160	C-TBSウェルカムチャンネル
7	171	BSJ(BSジャパン)	700	—	170	—
8	181	BSフジ	—	—	182	フジテレビ739
9	191	WOWOW	090	—	194	AQステーション
10	200	スター(スター･チャンネル)	—	—	190	TAKARAZUKA SKY STAGE
11	700	NHKデータ1	—	—	—	—
12	701	NHKデータ2	—	—	—	—

- 「回線設定」(☞左ページ)で「自動」に設定して電話テストに失敗する場合は、ご使用の電話回線に合わせて他の設定を選んでください。
- お使いの電話回線の設定にご不明の点があるときは、電話会社にお問い合わせください。
- 「電話会社設定」(☞左ページ)に番号が登録されていないときは、「マイラインプラス」は設定できません。

省エネ設定

項目名	内容	設定値
E.E.センサー	部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節します。(☞49ページ)	切り ↔ 入り
無信号電源オートオフ	放送終了後やビデオの再生終了後、約7分経過すると自動的に電源を切るように設定します。	切り ↔ 入り
テレビ消し忘れ防止機能	何も操作しない状態が約3時間続くと、自動的に電源が切れるように設定します。	しない ↔ する

自動更新設定

項目名	内容	設定値
ダウンロード予約	機能の追加やサービスへの対応のためのプログラムのダウンロードを自動で行うかどうかを設定します。	自動 ↔ 手動

ご注意

- ダウンロードは、電源が「切」の状態でないと実行されません。電源プラグを抜かず、電源ボタンで電源を切っておいてください。
- ダウンロードが終了すると、放送メールでダウンロードの実行結果が届きます。(☞59ページ)

お知らせ

「自動」を選んでいても、プログラムによっては、ダウンロードをするかしないかを選んで、決定しなくてはならないものがあります。その場合や、「手動」を選んだ場合は、以下の手順でダウンロードしてください。

1. 「放送メール」(☞59ページ)を表示する
2. ▲▼で、ダウンロードのお知らせについてのメールを選び、**決定**ボタンを押す
3. 放送メールの内容を確認し、◀▶で「する」を選んで、**決定**ボタンを押す(電源が「切」になると、自動的に選択されたダウンロードが行われます。)

設定リセット

項目名	内容	設定値
設定項目リセット	「アンテナ電源」(衛星アンテナ)と「電話設定」が工場出荷状態に戻ります。	いいえ ↔ はい
個人情報リセット	本機を初期化して、本機に記録されている視聴履歴などの個人情報を消します。	いいえ ↔ はい

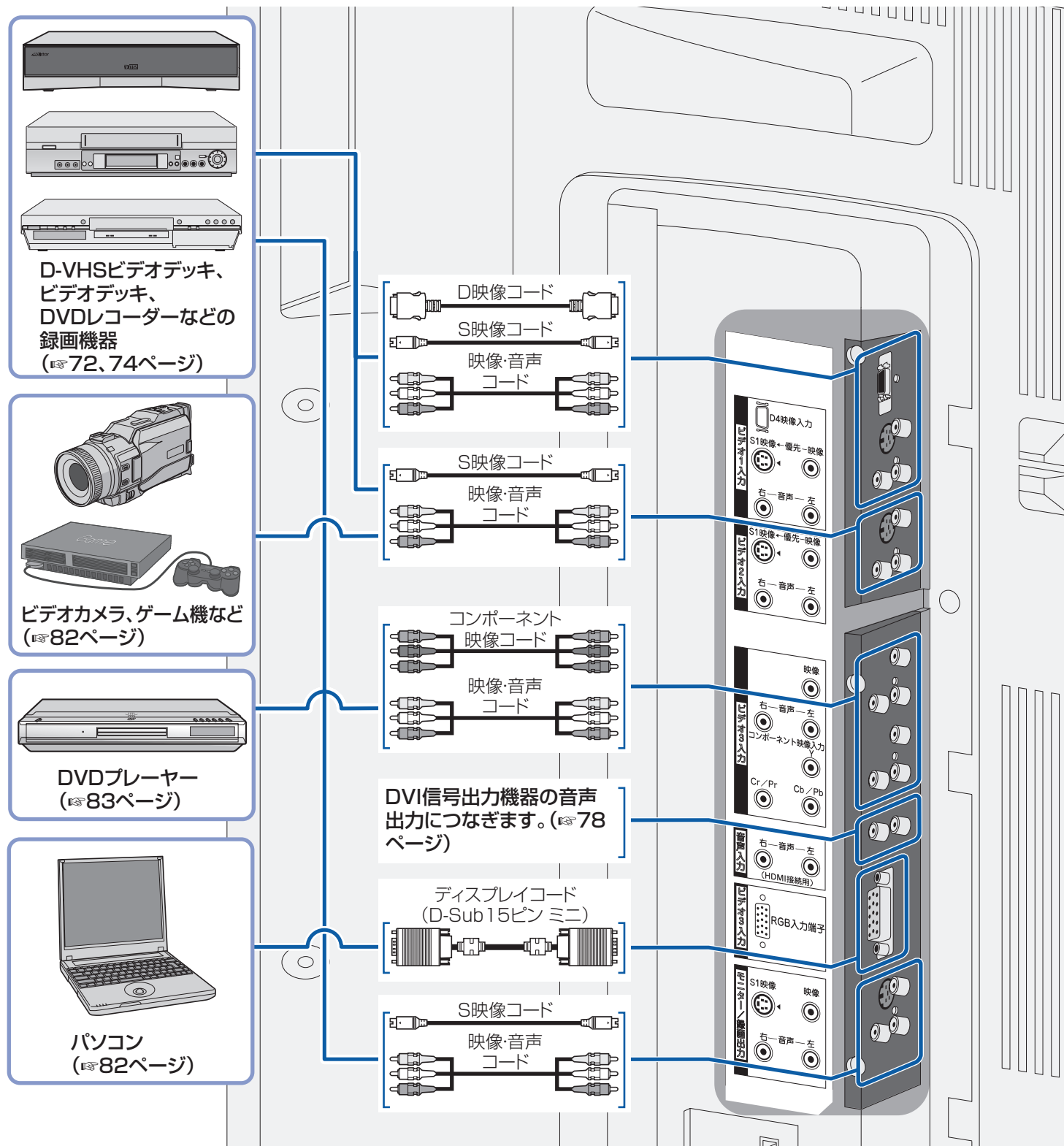
ご注意

- 正常に受信または通信できているときは、「設定項目リセット」を行わないでください。受信できなくなる場合があります。
- 「個人情報リセット」を行うときは、リセットが終わるまで電源の「入/切」などの操作を行わないでください。リセット終了のメッセージが画面に表示された後、電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 本機を他人に譲渡したり廃棄する際は、お客さまのプライバシーを保護するために、必ず「個人情報リセット」を行ってください。

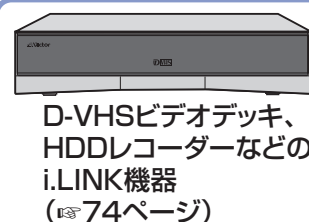
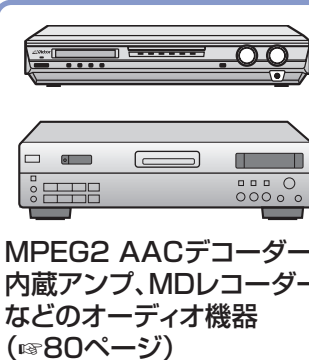
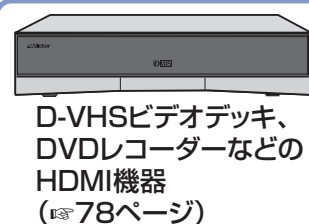
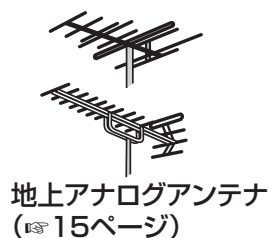
接続できる機器

本体後面の端子と、接続できる機器の一例です。詳しい接続の説明は、各ページをご覧ください。

ご注意

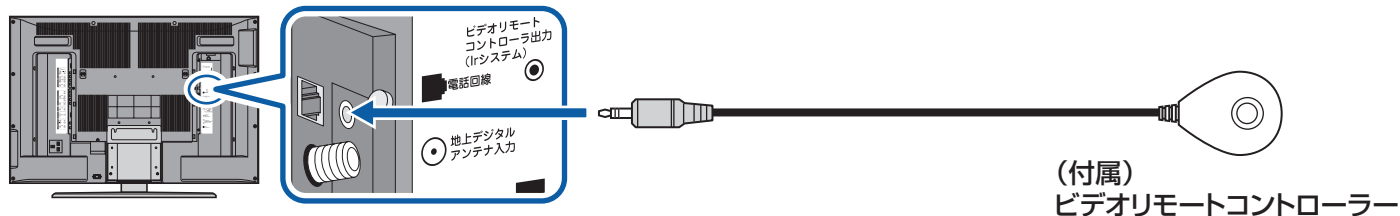
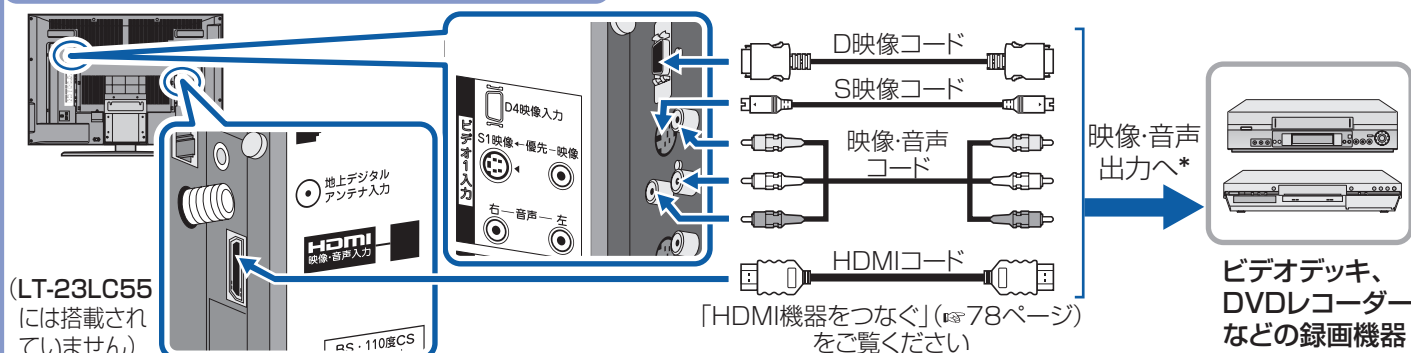
- 接続が終わるまで、電源コードはコンセントから抜いておいてください。
- 接続する機器の取扱説明書もご覧ください。
- 接続コードのプラグはしっかり奥まで差し込んでください。

モニター/録画出力端子について

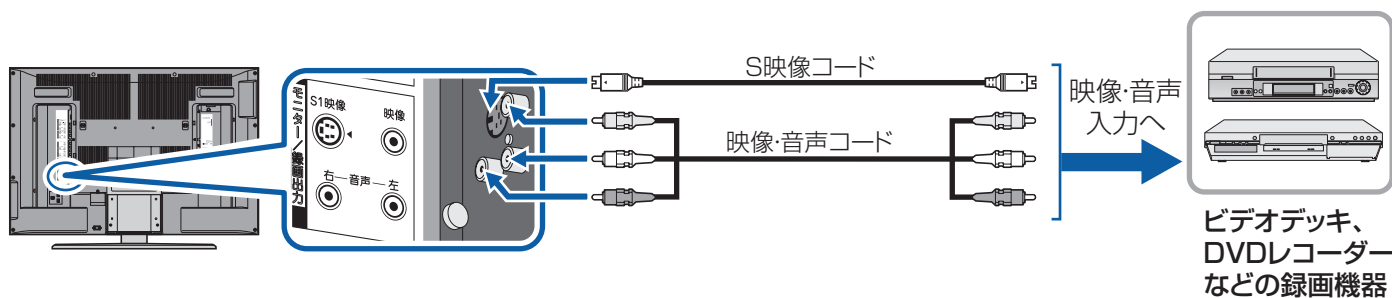
- ビデオ1D4映像入力端子やビデオ3コンポーネント映像入力端子から入力された映像信号は出力されません。
- マルチ画面の2画面を表示中は、左画面の映像と音声が出力されます。番組一覧中は出力されません。
- 番組表やメニューなどは出力されません。
- 地上アナログ放送の映像や、ビデオ1からビデオ3入力の映像入力端子からの信号は、S1映像出力端子から出力されません。
- 音声出力端子から出力される音声に、きき楽機能(はっきりトーク、ゆっくりトーク)の効果は出ません。
- HDMI端子からの映像·音声信号は出力されません。
- 音声入力(HDMI接続用)端子からの音声信号は出力されません。

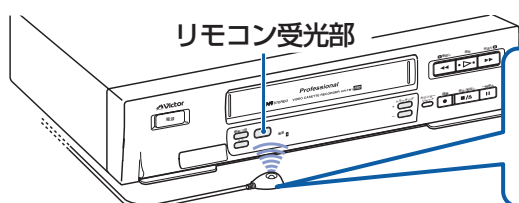
お知らせ
• コードをつなぐときはカバーを外してください。
• お手持ちの機器にS映像入出力端子があるときは、S映像コードでの接続をおすすめします。映像端子よりも鮮明な映像で録画または再生できます。
• お手持ちの機器にD映像出力やコンポーネント映像出力があるときは、D映像コードまたはコンポーネント映像コードでの接続をおすすめします。映像端子やS映像端子よりも鮮明な映像で再生できます。
地上アナログアンテナ
(☞15ページ)
電話回線端子
(☞16ページ)
ビデオリモートコントローラー
(☞72ページ)
地上デジタルアンテナ
(☞15ページ)
D-VHSビデオデッキ、DVDレコーダーなどのHDMI機器
(☞78ページ)
衛星デジタルアンテナ
(☞15ページ)
MPEG2 AACデコーダー内蔵アンプ、MDレコーダーなどのオーディオ機器
(☞80ページ)
D-VHSビデオデッキ、HDDレコーダーなどのi.LINK機器
(☞74ページ)
75Ω同軸ケーブル
B-CASカード
(☞17ページ)
B-CAS
BS-Conditional Access Systems
モジュラーコード
地上デジタル放送対応
75Ω同軸ケーブル
HDMIコード*
衛星デジタル放送対応
75Ω同軸ケーブル
光デジタル音声コード
i.LINKコード
取扱説明書「Tナビ編」
をご覧ください。
VHF/UHF
アンテナ入力
B-CAS
カード
ビデオリモート
コントローラ出力
電話回線
地上デジタル
アンテナ入力
映像・音声入力
BS・110度CS
アンテナ入力
BS・110度CS
電源重畳
DC15V最大4W
光デジタル
音声出力
AAC/PCM
i.LINK入出力
(DV端子とは接続不可)
S400 D-VHS
LAN
(10 BASE-T)
＊HDMI入力端子はLT-23LC55には搭載されていません。

録画機器をつなぐ(ビデオリモートコントローラー)

ビデオリモートコントローラー (Irシステム)を本機に接続すると、本機とビデオデッキなどの録画機器を連係させて録画予約をすることができます。(「録画予約する(ビデオリモートコントローラー)」☞38ページ)

ビデオリモートコントローラーの接続

ビデオリモートコントローラーを接続すると、本機と録画機器を連係させて予約録画できます。

再生するための接続

* HDMI入力を見るときは、入力を「HDMI」に切り換えてください。(「入力を切り換える」☞30ページ)
  HDMI以外のコードをお使いの場合、接続した機器から本機への映像入力は、D映像コード>S映像コード>映像コード、の順に優先されます。お使いの録画機器にあわせてコードをつないでください。

録画するための接続

ビデオリモートコントローラーの設置

録画機器の取扱説明書をご覧になって、リモコン受光部の位置をお確かめください。

- ビデオリモートコントローラーを設定する際は、録画機器の電源を切り、リモコンで操作できるようにしてください。(設定のある録画機器のみ)
- ビデオリモートコントローラーの設定は録画機器が予約待機中や予約録画の実行中でないときに行ってください。

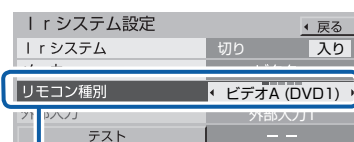
ビデオリモートコントローラーを設定する

ビデオリモートコントローラー（Irシステム）を使って予約録画をするには次の設定が必要です。

選択できるビデオデッキのメーカー

ビクター･松下･東芝･三菱･三洋･シャープ･ソニー･日立･アイワ･NEC

選択できるDVDレコーダーのメーカー

松下･パイオニア

▲▼で「リモコン種別」を選び、◀▶でリモコン信号の種類を選ぶ

録画機器の動作テストをする

▲▼で「テスト」を選び、決定 で決定する

テストを実行すると、録画機器に電源「入/切」のリモコン信号をくり返し送ります。

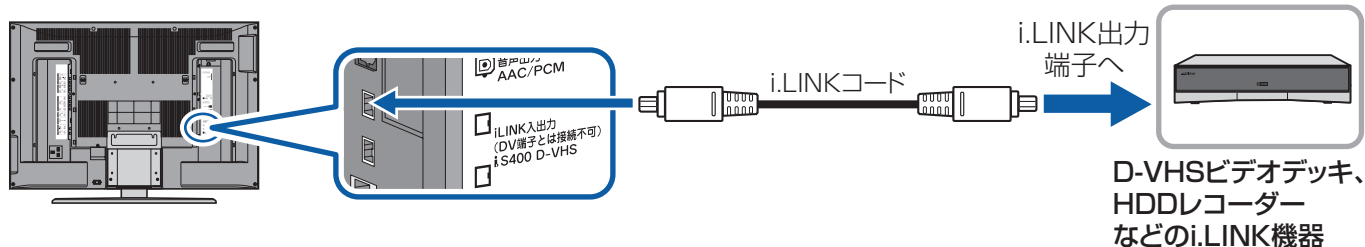
- **録画機器の電源が「入/切」したとき**
  ビデオリモートコントローラー（Irシステム）の設定は終了です。
  決定 でテストを終了します。
- **録画機器の電源が「入/切」しないとき**
  「録画機器の種類を選ぶ」の手順をもう一度行い、別のリモコン信号でテストしてください。

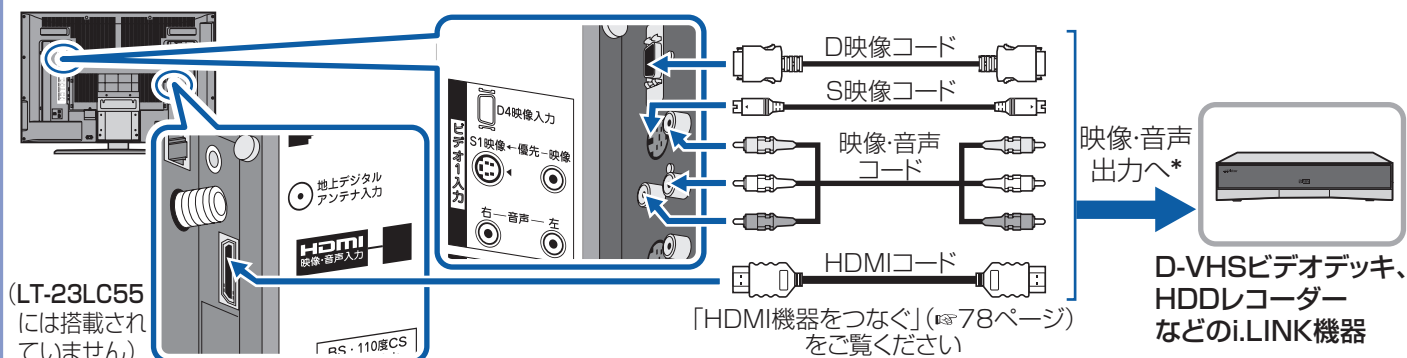
これでビデオリモートコントローラーを使って予約録画ができるようになりました。
番組表から録画予約するには38ページをご覧ください。

録画機器をつなぐ i.LINK（アイリンク）

D-VHSビデオデッキなどのi.LINKに対応した録画機器をつなぐと、デジタル放送をデジタルのまま録画、再生できます。（「録画予約する（i.LINK）」☞40ページ）

i.LINKコードの接続

i.LINKコード一本でデジタル放送をデジタルのまま録画·再生できます。

再生するための接続

VHSやS-VHSビデオテープなど、アナログで再生するための接続です。

D4映像入力
S1映像←優先→映像
右―音声―左
ビデオ1入力
地上デジタル
アンテナ入力
HDMI
映像·音声入力
BS・110度CS
D映像コード
S映像コード
映像·音声
コード
HDMIコード
映像·音声
出力へ*
D-VHSビデオデッキ、
HDDレコーダー
などのi.LINK機器

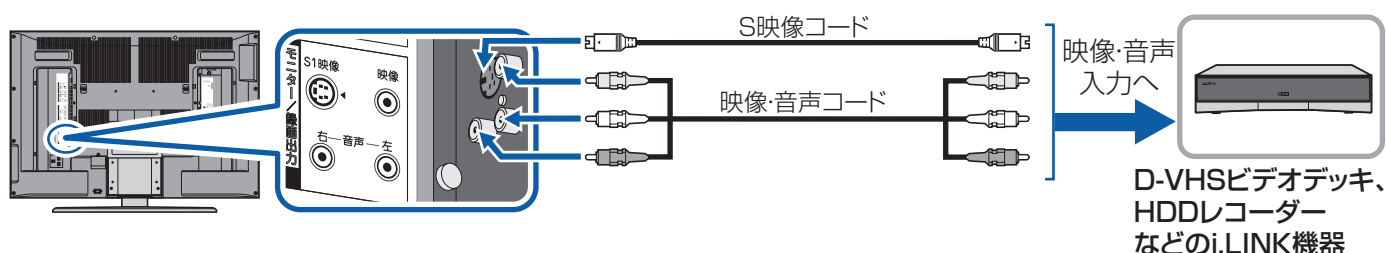
（LT-23LC55には搭載されていません）

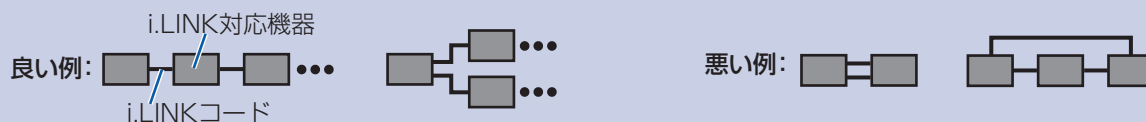
「HDMI機器をつなぐ」（☞78ページ）をご覧ください

* HDMI入力を見るときは、入力を「HDMI」に切り換えてください。（「入力を切り換える」☞30ページ）
HDMI以外のコードをお使いの場合、接続した機器から本機への映像入力は、D映像コード>S映像コード>映像コード、の順に優先されます。お使いの録画機器にあわせてコードをつないでください。

録画するための接続

VHSやS-VHSビデオテープなど、アナログで録画するための接続です。

モニター/録画出力
S1映像
映像
右―音声―左
S映像コード
映像·音声コード
映像·音声
入力へ
D-VHSビデオデッキ、
HDDレコーダー
などのi.LINK機器

ご注意

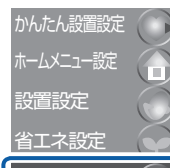
- i.LINKコードはS400の規格に対応したものをご使用ください。
- MPEG2 AACデコード機能のない録画機器ではデジタル放送の音声の再生ができません。本機にi.LINK入力をして再生します。
- ビクター製D-VHSビデオデッキをご使用ときは、モニター/録画出力端子をF-1またはL-1入力に接続してください。
- i.LINK対応機器を接続するときは、各機器がループ状（閉じた輪）にならないように接続します。

- HDDレコーダーは、D-VHS制御モードに対応した機器のみご使用になれます。

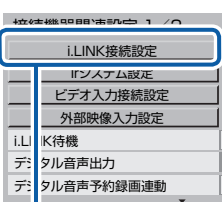
i.LINK(アイリンク)機器を設定する

i.LINK機器を使うには次の設定が必要です。

設定メニューを表示する

で メニューを表示する

▲▼で「初期設定」を選び、で決定する

▲▼で「接続機器関連設定」を選び、で決定する

設定を確認する

▲▼で「i.LINK接続設定」を選び、決定で決定する

接続している機器を確認する

- 「接続状態」の項目は、対象機器と本機のi.LINK接続の状況を表示しています。
- 「使用」の項目は、対象機器を本機から録画/再生または操作できるかどうかを表示しています。

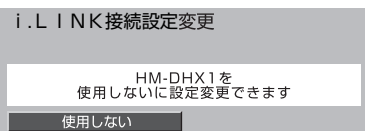
- 設定を変更したい場合

▲▼で変更したい機器を選び、

決定で決定する

- 設定を変更しない場合

戻るで戻る

設定を変更するときは

◀▶で設定項目を選び、

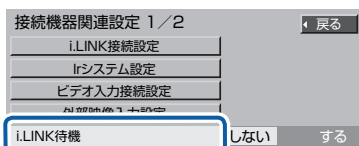
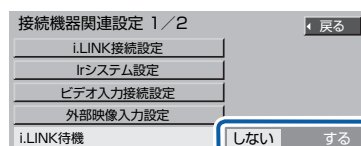
決定で決定して、

戻るで戻る

使用する	本機で録画や再生、操作をする場合に選びます。 ・「使用しない」に設定されているときのみ選べます。 ・同時に2台までのi.LINK機器を「使用する」に設定できます。
使用しない	本機で録画/再生や操作をしない場合に選びます。 ・「使用する」または「未接続」に設定されているときに選べます。
削除する	この機器を「i.LINK接続設定」から削除します。 ・「接続状態」が「未接続」のときのみ選べます。

これでi.LINK機器が使用できるようになりました。
番組表から録画予約するには40ページをご覧ください。

本機を中継して複数のi.LINK機器を使うときは

本機を中継せずに複数のi.LINK機器をお使いのときや、お使いのi.LINK機器が1台のみのときはこの設定は必要ありません。オンエアボタンで終了してください。

▲▼で「i.LINK待機」を選ぶ

◀▶で「する」を選ぶ

で 終了する

i.LINK機器と連係する

本機では、i.LINK接続したD-VHSビデオデッキの基本的な操作や動作の連係ができます。

i.LINK機器を操作する

画面に表示された操作パネルを使って、D-VHSビデオデッキの基本操作ができます。

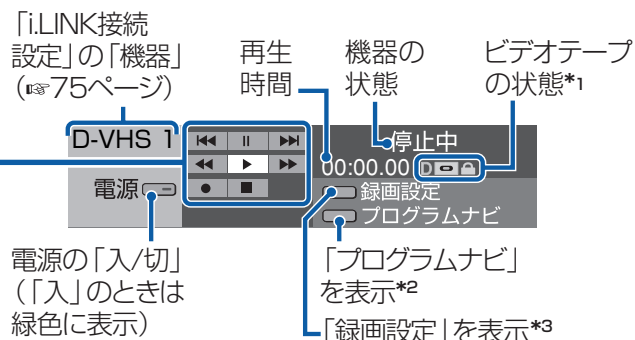
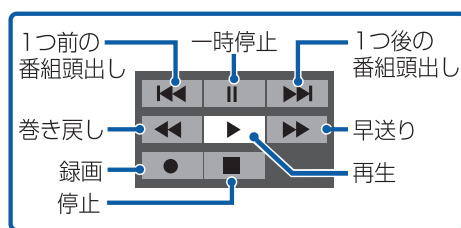
i.LINK機器を操作する

機器操作 で操作パネルを表示する

• 複数のD-VHSビデオデッキを接続している場合は、くりかえし押して操作したい機器を選びます。

戻る で操作パネルを消す

▲▼◀▶でボタンを選び、決定で決定する

操作パネル

*1ビデオテープの状態

D: ビデオテープの種類(「D」:D-VHS、「S」:S-VHS、表示なし:VHS)

:ビデオテープが入っているとき

: 録画できないビデオテープのとき(誤消去防止用のつめが折れているとき)

*2 プログラムナビ

対応しているD-VHSビデオデッキを接続しているときのみ、表示されます。▲▼◀▶で「プログラムナビ」を選び、決定ボタンを押すと、録画されている番組の情報が表示されます。見たい番組を選んで再生できます。

・プログラムナビについては、D-VHSビデオデッキの取扱説明書もご覧ください。

*3 録画設定

録画終了時間	録画を終了する時間を設定します。 **「指定なし」:** 録画を停止するかテープが終了するまで録画します。 **「番組終了まで」:** 番組が終了するまで録画します。 **「15分」、「30分」、「60分」、「90分」、「120分」、「180分」:** 設定した時間だけ録画します。
録画モード	**「自動」:** デジタル録画します。 **「標準」、「3倍」、「5倍」:** 設定した録画モードでアナログ録画します。 ・ 選んだ録画モードのないD-VHSビデオデッキの場合は、D-VHSビデオデッキに設定されている録画モードで録画します。
マルチビュー録画	マルチビュー放送の番組をデジタル録画するとき、副番組も同時に録画したい場合は「入り」に設定します。

お知らせ

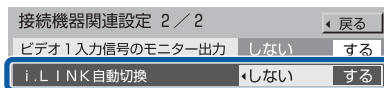
「番組ナビ」メニューで「機器を操作する」を選んでも、操作パネルを表示することができます。

テレビの入力を自動的に切り換える

i.LINK自動切換を設定する

D-VHSテープの再生を始めると、自動的にi.LINK入力に切り換えられます。

「初期設定」メニュー（☞66ページ）で「接続機器関連設定」を選び、

で決定する

▲▼で「i.LINK自動切換」を選び、
◀▶で「する」を選ぶ

オンエア で終了する

アナログ再生時の自動切換を設定する

i.LINK接続したD-VHSビデオデッキでVHS/S-VHS（アナログ）テープの再生を始めると、自動的に映像･音声コードを接続したビデオ入力に切り換わるように設定できます。

• あらかじめ、上記の「i.LINK自動切換」を「する」に設定してください。

アナログ再生時の自動切換を設定する

「接続機器関連設定」メニュー（☞上記）で「ビデオ入力接続設定」を選び、

で決定する

▲▼で設定するD-VHSビデオデッキを選び、
◀▶で映像･音声コードを接続したビデオ入力(ビデオ1〜3)を選ぶ

オンエア で終了する

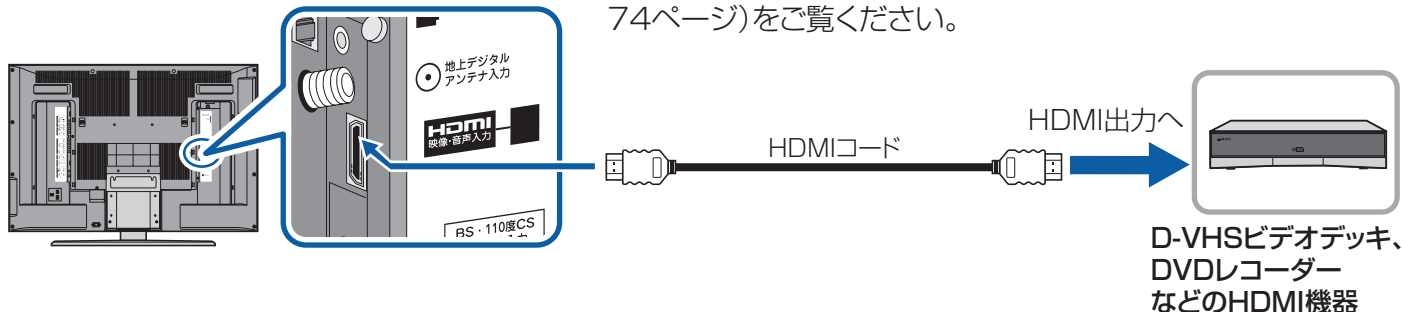
お知らせ

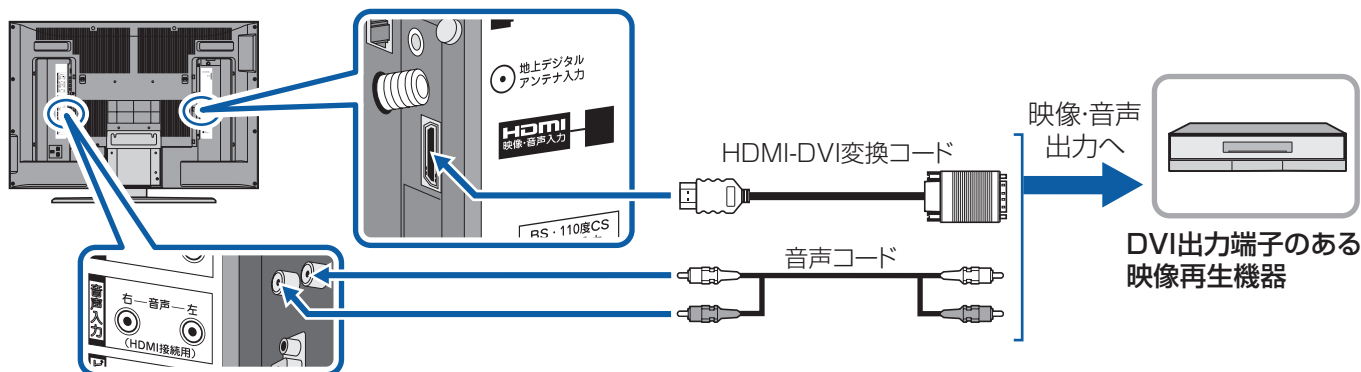
•「ビデオ入力接続設定」で設定したビデオ入力は入力切換の設定画面には表示されません。入力切換ボタンで切り換えるときは、機器名を選んでください。(☞30ページ)

HDMI機器をつなぐ（LT-23LC55を除く）

本機では、HDMI接続したD-VHSビデオデッキやDVDレコーダーの映像・音声を再生できます。また、DVI端子を持った映像再生機器をHDMI端子に接続してご使用になれます。

HDMI機器の接続

HDMIコード一本で映像･音声を再生できます。
録画するための接続については「録画機器をつなぐ」（☞72、74ページ）をご覧ください。

DVI機器の接続

DVI機器の接続にはHDMI-DVI変換コードをご使用ください。
また、音声を再生するには音声コードの接続が必要です。

ご注意

- 本機のHDMI端子はパソコンからの映像･音声信号には対応していません。パソコンを接続するときはビデオ3のRGB入力端子に接続してください。（☞82ページ）
- 本機でHDMI機器の映像を表示中に、HDMI機器側で信号を切り換えた場合、信号が安定するまでの少しの間、画面が緑色になって乱れることがあります。
- HDMI端子と音声入力（HDMI接続用）端子に入力された信号は次の出力端子からは出力されません。
  - ・モニター /録画出力端子
  - ・光デジタル音声出力端子
- HDMIコードは、規格認証済コードをご使用ください。認証されていないコードをご使用された場合の動作･性能は保証できません。

HDMI機器からの入力を設定する

HDMI機器からの音声入力を設定する

HDMI端子に接続した機器からの音声を、HDMI端子から入力するかどうかを設定できます。

「接続機器関連設定」メニュー(☞67ページ)で「ビデオ入力接続設定」を選び、

▲▼で「HDMI音声入力切換」を選び、
◀▶で設定を選ぶ

HDMI	「HDMI機器の接続」(☞左ページ)方法で接続した場合に選びます。
アナログ	「DVI機器の接続」(☞左ページ)方法で接続した場合に選びます。

オンエア で終了する

HDMI機器からの映像入力を設定する

HDMI端子に接続した機器からの映像信号を自動的に判別して、映像のサイズを切り換えるかどうかを設定できます。

「接続機器関連設定」メニュー(☞67ページ)で「ビデオ入力接続設定」を選び、

▲▼で「HDMI入力VGA判別」を選び、
◀▶で設定を選ぶ

自動	HDMI機器からの映像信号を自動的に判別して映像サイズを切り換えます。
VGA	HDMI機器からの映像をVGA(640×480ドット)のサイズに固定して表示します。

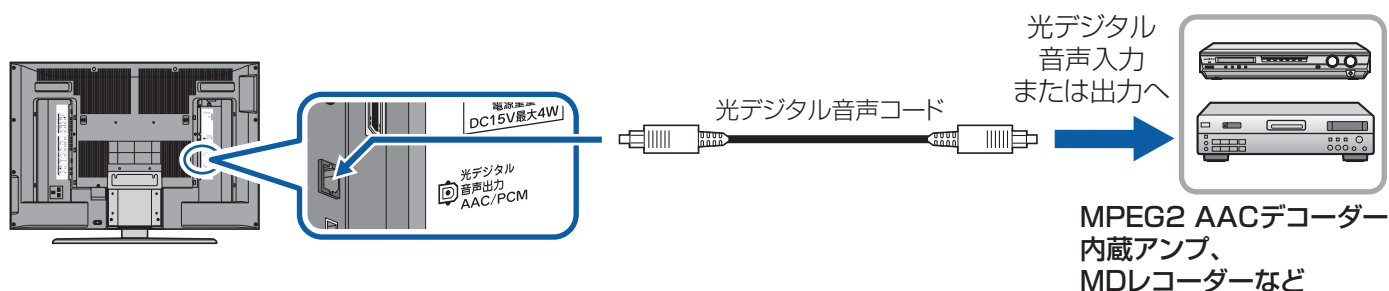
オンエア で終了する

ご注意

「HDMI入力VGA判別」は、通常は「自動」に設定し、映像が正しく表示されない場合に「VGA」を選んでください。

オーディオ機器をつなぐ

MPEG2 AACデコーダー内蔵アンプに接続して、マルチチャンネル音声の番組を楽しめます。
また、MDレコーダーなどに接続して、デジタル音声をデジタルのまま録音することもできます。

オーディオ機器の接続

お知らせ

- アンプを接続する場合は、本機の音量を「0」にして、アンプで音量を調節してください。
- MDレコーダーを接続する場合は、サンプリングレートコンバーターを内蔵しているMDレコーダーをお使いください。

ご注意

- デジタルコピーガードがかかっている番組は、接続しているオーディオ機器で録音できない場合があります。
- 録音中に番組表などを表示させると、MDに録音された音声が乱れることがあります。

光デジタル音声の出力信号を設定する

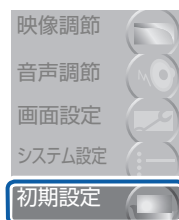
接続している機器にあわせて、光デジタル音声信号の種類を設定します。

PCM	MDレコーダーでデジタル録音するときに選びます。
AAC	MPEG2 AACデコーダー内蔵アンプをつないでいるときに選びます。
自動	マルチチャンネル音声の場合のみ、自動的に「AAC」に切り換わります。

録画予約時のデジタル音声出力を設定する

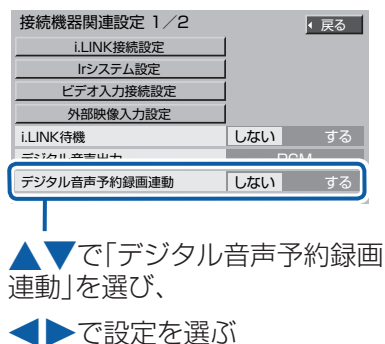
録画予約した番組の音声が、録画中は常に光デジタル音声出力端子から出力されるように設定できます。

設定メニューを表示する

メニュー で
メニューを表示する

▲▼で
「初期設定」を選び、
決定 で決定する

▲▼で「接続機器関連設定」を選び、決定 で決定する

設定を選ぶ

▲▼で「デジタル音声予約録画連動」を選び、
◀▶で設定を選ぶ

する	録画予約の実行中は、録画中の番組の音声を光デジタル音声出力端子から出力します。MDレコーダーでデジタル録音するときなどに選びます。 ・「デジタル音声出力」を「PCM」に設定してください。「自動」にしていると、マルチチャンネル音声はAAC出力になります。
しない	見ている番組の音声が出力されます。

オンエア で
終了する

ご注意

デジタルコピーガードがかかっている番組は、「デジタル音声予約録画連動」を「する」に設定しても、録音できない場合があります。

お知らせ

• 本機の光デジタル音声出力端子から出力されるデジタル音声信号は、次のとおりです。

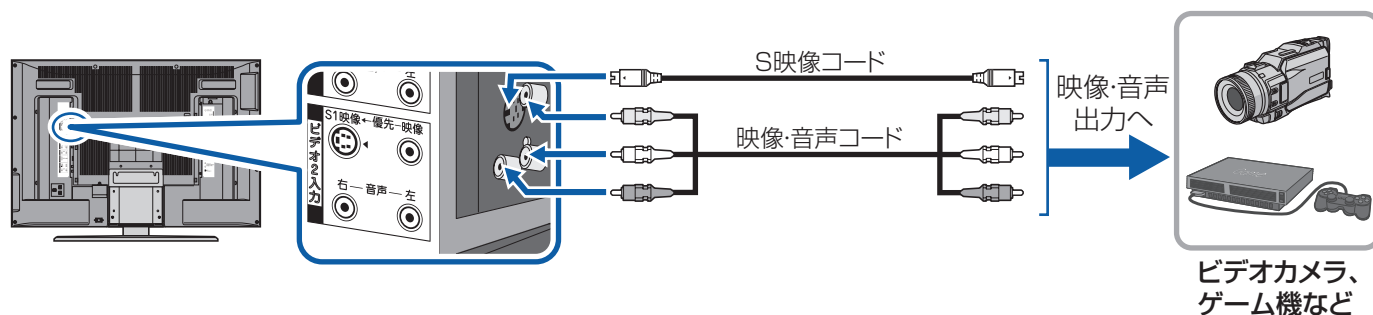
光デジタル音声出力端子から出力される放送と入力信号	光デジタル音声出力端子から出力されない放送と入力信号
• 地上デジタル放送 • BSデジタル放送 • 110度CSデジタル放送(CS1、CS2) • i.LINK入出力端子からの信号	• 地上アナログ放送 • ビデオ1入力からの信号 • ビデオ2入力からの信号 • ビデオ3入力からの信号 • HDMI入力からの信号 • 音声入力(HDMI接続用)端子からの信号

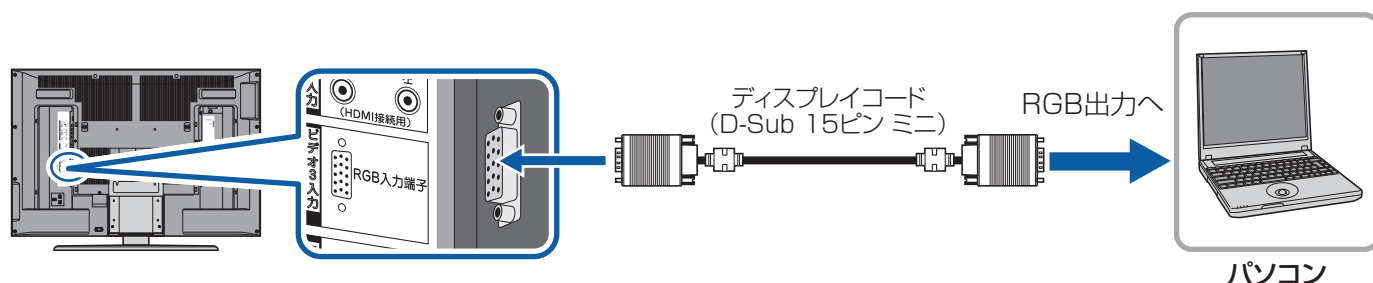
• 出力信号を「AAC」にすると、字幕放送やデータ放送の効果音が、光デジタル音声出力端子から出力されません。「PCM」にするか、モニター／録画出力の音声端子をお使いください。
• AAC対応のオーディオ機器を接続する場合、PCM信号とAAC信号の自動切換機能があるものをお勧めします。

ビデオカメラやゲーム機、パソコンをつなぐ

ビデオカメラやゲーム機、パソコンなどを本機に接続して、映像・音声を再生できます。

ビデオカメラやゲーム機の接続

ビデオカメラやゲーム機など、取り外すことが多い機器は
ビデオ2入力端子につなぎます。

パソコンの接続

パソコンは、ビデオ3のRGB入力端子につなぎます。

お知らせ

- ビデオカメラやゲーム機、パソコンの接続には、専用の接続コードやアダプターが必要な場合があります。
  詳しくは、接続する機器の取扱説明書をご覧ください。
- パソコンの音声出力端子は、ビデオ3入力の音声入力端子につないでください。
- RGB入力端子に入力された映像信号は、コンポーネント映像入力端子や映像端子に入力された映像信号よりも優先して出力されます。

パソコンをつなぐときは

RGB入力端子は、次の信号に対応しています。パソコンの画面解像度の調節でいずれかを選んでください。

- VGA (640×480) 60Hz
- XGA (1024×768) 60Hz

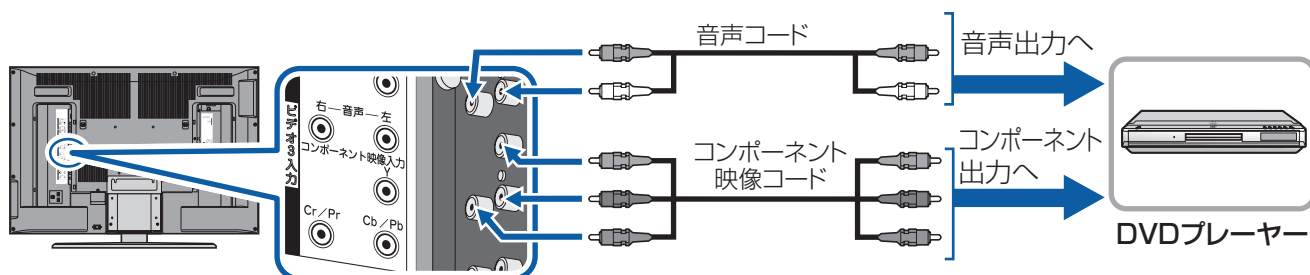
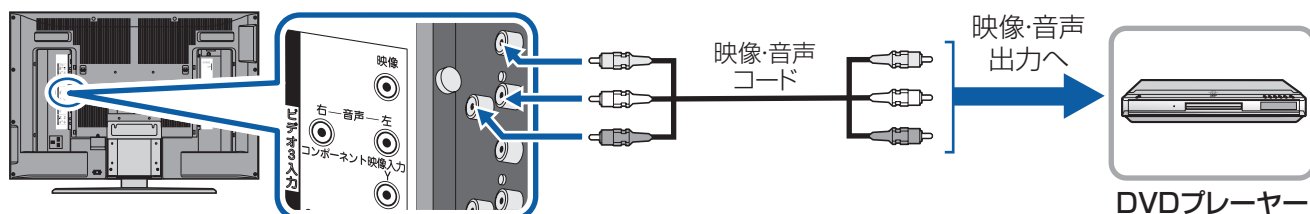
ご注意

- お使いのパソコンによっては画面の位置などがずれる場合があります。
- パソコンの映像を表示中に、画面サイズの変更や画面の位置調節はできません。

DVDプレーヤーをつなぐ

DVDプレーヤーを本機に接続して、映像・音声を再生できます。

コンポーネント映像出力端子付きDVDプレーヤーの接続

音声コード
音声出力へ
コンポーネント映像コード
コンポーネント出力へ
DVDプレーヤー

コンポーネント映像出力端子のないDVDプレーヤーの接続

お知らせ

• DVDプレーヤーの映像出力端子がD映像端子のときは、片端がDコネクターのコードをお使いください。

接続が終わったら

DVDプレーヤー側で、TV画面サイズの設定をワイド画面(画面サイズ16:9)用の設定にしてください。
詳しくは、お手持ちのDVDプレーヤーの取扱説明書をご覧ください。

故障かな？と思ったら

修理をご依頼される前に、もう一度次の点を確認してください。それでも不具合や異常があるときは、電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご相談ください。

こんなときは故障ではありません

■ 画面上に赤や青、緑の点(輝点)が消えなかったり、黒い点(黒点)がある場合がありますが、故障ではありません。パネルは非常に精密な技術で作られており、ごくわずかの画素欠けや常時点灯する画素がある場合がありますので、ご了承ください。

■ 下記のような場合でも、画面や音声に異常がなければ心配ありません。

・ディスプレイパネルに手を触れると弱い静電気を感じる場合。
・本体の天面や背面の一部が熱くなっている場合。
・本機から「ミシッ」という音がする場合。
・本体の内部から動作音が聞こえる場合。

■ 外部からの雑音や妨害ノイズにより本機が正常に操作できなくなった場合は、次の操作を行ってください。

① 本体の**チャンネル−**ボタンと**入力切換**ボタンを同時に5秒以上押し続ける。
電源が切れ、電源/機能待機ランプが消えます。

② 本体の**電源**ボタンを押して電源を入れ直す。

こんなときは		こうしてください	ページ
操作	チャンネルを選ぶときの動作がおかしい	■ CATVをご覧にならないときはCATVのチャンネル選局方式を「12ボタン方式」にする。 「数字入力方式」に設定されている場合、1～12ボタンで直接選局することはできません。 ■「システム設定」メニューの「選局対象」の設定を変更する。 デジタル放送の場合、「選局対象」の設定に含まれていないチャンネルを、チャンネル+/－ボタンで選ぶことはできません。	25・65
	衛星デジタル放送の投票や申し込みができなくなった	■ 電話回線の接続や設定を確認する。	16・68
	設定画面や操作画面が表示できない	■ 録画予約を終了する。 録画予約の実行中は、正しく録画できるように、設定画面の表示やその他の操作が制限されます。	－
	予約録画ができない	■ 録画機器の入力を正しく切り換える。 ■ 録画予約を正しく設定する。 ■ 録画可能な番組を予約する。 ■ ビデオリモートコントローラー (Ir システム) を正しく接続・設置・設定する。 ■ 本機に対応しているi.LINK機器を接続する。 ■ i.LINK機器を正しく接続・設定する。	38・40・67・72・74
	録画機器が選べない	■「i.LINK接続設定」を正しく設定する。 ■「Irシステム設定」を正しく設定する。	73・75
	機器操作でi.LINK機器を操作できない	■ あまり多くのi.LINK機器を同時に接続しない。 ■「i.LINK接続設定」で「使用」を「する」に設定する。 ■ 予約録画が終了してから操作する。 ■ i.LINK機器の電源プラグはいつも差し込んだままにする。	74・75
	音声が切り換えられない	■ 下記の場合は音声を切り換えられません。 • 地上アナログ放送で、モノラル放送やステレオ放送の場合。 • デジタル放送で、音声多重または複数の音声信号のある番組ではない場合。 • 外部入力の映像の場合 • 番組一覧を表示しているとき。	－
	2画面にならない	■ 下記の場合は2画面にはできません。 • 左右の画面にデジタル放送の映像を映そうとした場合。 • 左右の画面に同じチャンネルや外部入力の映像を映そうとした場合。 • 録画予約を実行しているとき。	38・40・51

	こんなときは	こうしてください	ページ
受信	地上アナログ放送が映らない	■ アンテナを正しく接続する。 ■ チャンネル設定を正しく設定する。 ■ 受信したいチャンネルをチャンネルスキップの設定から外す。	14・18・24
	地上アナログ放送のチャンネルが番組表に表示されない	■「地上アナログチャンネル設定」で「放送局名」を正しく設定する。 番組表には「番組表設定」で選んでいる地域の地上アナログチャンネルが表示されます。地域の境界では番組表には表示されないチャンネルがある場合があります。	68
	CATVが映らない	■ 受信契約をする。 ■ ケーブルを正しく接続する。 ■ 受信したいチャンネルをチャンネルスキップの設定から外す。 ■「CATV選局方式の選択」の設定を「数字入力方式」にする。 「CATV選局方式の選択」の設定が「12ボタン方式」の場合、CATVのチャンネル(C13〜C38)は**チャンネル+**/**−**ボタンでは選べません。	14・25
	衛星デジタル放送が映らない	■ 受信契約をする。 ■ アンテナを正しく設置・設定する。 ■ 電話回線を正しく接続・設定する。 ■ 正しい向きでB-CASカードを入れる ■ かんたん設置設定を済ませる。 ■ アンテナの前方にある障害物を取り除く。 大雨や雪が降っている場合でも、衛星からの電波が弱くなり、映らないことがあります。 ■ 本機の電源を切り、電源プラグを抜いた後、B-CASカードをいったん抜いてから差し込み、再度電源プラグを差し込んで電源を入れる。	14・16・17・18
	地上デジタル放送が映らない	■ アンテナを正しく設置・設定する。 ■ 電話回線を正しく接続・設定する。 ■ 正しい向きでB-CASカードを入れる ■ かんたん設置設定を済ませる。 ■ 本機の電源を切り、電源プラグを抜いた後、B-CASカードをいったん抜いてから差し込み、再度電源プラグを差し込んで電源を入れる。	14・16・17・18
画面	画面表示が消えない	■ 受信できるチャンネルを選ぶ。 ■ 外部機器の映像を再生する。 入力信号がないときに画面表示を消すことはできません。	27・30
	メニュー操作時などにオンエアボタンを押すと、外部入力の映像ではなく、テレビ放送に切り換わる	■ メニュー画面や設定画面が消えるまで、**戻る**ボタンをくり返し押す。 **オンエア**ボタンを押した場合は、入力切換ボタンを押して見たい外部入力を選んでください。	−

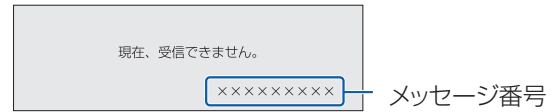
	こんなときは	こうしてください	ページ
映像	色が出ない、おかしい	■ 地上アナログ放送の「チャンネル設定」で受信周波数を微調整する。 ■ 映像調節で色あいや色の濃さを調節する。	25・61
	接続したAV機器からの映像が出ない	■ 正しい外部入力を選ぶ。 ■ AV機器を正しく接続する。 ■ AV機器の電源を入れ、映像を再生する。 ■ i.LINK接続の場合、「i.LINK接続設定」を正しく設定する。 ■ D-VHSモードで記録された内容がデジタル放送の番組以外の場合は、D映像端子か、S映像端子、または映像端子を接続した入力に切り換える。	30・70・72・74・78・82・83
	雪が降っているような画面になる（スノーノイズ）	■ 屋外のアンテナ線をつなぎ直す。 ■ アンテナの向きを直す。 アンテナの調整や妨害機器への対策などで症状が改善される場合もありますが、どうしても避けられないこともあります。	–
	画面にはん点が出る（妨害）	■ ドライヤー・自動車・オートバイ・蛍光灯などの妨害電波の影響が考えられます。 アンテナの調整や妨害機器への対策などで症状が改善される場合もありますが、どうしても避けられないこともあります。	–
	画面にしま模様が出る（混信）	■ 無線局やパソコン・AV機器・電子レンジなどからの電波の混入が考えられます。 アンテナの調整や妨害機器への対策などで症状が改善される場合もありますが、どうしても避けられないこともあります。	–
音声	音が出ない	■ ヘッドホン端子からヘッドホンを抜く。 ■ 消音ボタンを押す。	26
	音声が重なって聞こえる	■ 二重音声放送の音声を「主音声」または、「副音声」に切り換える。	48
	サラウンドの効果が出ない	■ 下記の場合はサラウンド効果が出ません。 • 二重音声放送の音声を「主+副音声」にしている場合。 • サラウンド効果が出にくい番組やソフトの場合。 • 「はっきりトーク」、「ゆっくりトーク」をお使いの場合。 ■ デジタル放送時は、モノラルサラウンドに設定してもステレオサラウンドの音声になります。	48
	映像の動きと音声が合わない	■ 「ゆっくりトーク」を「切り」に設定する。	49
	音声が調節できない	■ ヘッドホンをお使いのときは、音声を調節できません。	–

	こんなときは	こうしてください	ページ
音声	接続したAV機器からの音声が出ない	■ 正しい外部入力を選ぶ。 ■ AV機器を正しく接続する。 ■ AV機器の電源を入れる。 ■ AVアンプの音量を0または消音以外にする。 ■ i.LINK接続の場合、「i.LINK接続設定」を正しく設定する。 ■ D-VHSモードで記録された内容がデジタル放送の番組以外の場合は、D映像端子か、S映像端子、または映像端子を接続した入力に切り換える。 ■ HDMI接続の場合、「HDMI音声入力切換」を正しく設定する。 ■ HDMI端子の音声入力、またはDVI音声端子からの入力信号はモニター /録画出力端子からは出力されません。	30・70・72・74・78・79・80・82・83
その他	電源を「切」にしたのに電源 / 機能待機ランプが赤く光っている	■ 下記の場合は電源/機能待機ランプが赤く点灯します。 • 録画予約の実行中や番組表のデータを取得しているなどの場合 • 「i.LINK待機」を「する」に設定している場合。	38・40・75
	予約録画が終わったのに電源 / 機能待機ランプが赤く光っている	■ 終了処理のため、数分間赤く点灯する場合があります。	—
	SDカードの画像が再生できない	■ 本機で再生できる画像データを記録する。 ■ 録画予約の実行中はSDカードの再生はできません。	54
	外部入力が選べない	■ 「外部映像入力設定」の「入力スキップ設定」を「見る」に設定する。 ■ i.LINK接続した機器の映像を見る場合、「i.LINK接続設定」を正しく設定する。	67・75
	突然電源が切れた	■ オフタイマーかテレビ消し忘れ防止を設定していた場合、自動的に電源が切れます。 ■ 放送終了後に電源が切れたときは、無信号電源オートオフ機能が働いたためです。	27・69

こんなメッセージが出たら

本機は、お使いの状況に合わせてメッセージを表示します。以下は主なメッセージとその対処方法です。表示されたときは、「こうしてください」欄をご確認いただき、正しくお使いください。

お願い:カスタマーセンターなどにお問い合わせになるときは、画面右下に表示されるメッセージ番号もお知らせください。

現在、受信できません。
×××××××××
メッセージ番号

画面メッセージ	こうしてください	ページ
デジタル使用中。	■ 2画面の両画面にデジタル放送またはi.LINK入力の映像を映すことはできません。	51
時刻情報が取得できていないためこの操作はできません。	■ 衛星アンテナを正しく接続・設定する。	15・68
受信できません。アンテナの設定や調整を確認してください。	■ アンテナの設定や向きの調節をやり直す。 ■ 受信できるチャンネルに切り換える。 • 放送されていないチャンネルを選んでいる場合に表示されることがあります。 • 雨や雪などの気象条件により一時的に受信レベルが低下している場合に表示されることがあります。	68
時刻の情報がありません。アンテナの設定や調整を確認してください。	■ 衛星アンテナを正しく接続・設定する。	15・68
現在、受信できません。	■ 受信できるチャンネルに切り換える。 • 放送されていないチャンネルを選んでいる場合に表示されることがあります。 • 雨や雪などの気象条件により一時的に受信レベルが低下している場合に表示されることがあります。 ■ アンテナケーブルやコネクターを点検する。 アンテナケーブルやコネクターに接触不良などがある場合に表示されることがあります。	—
降雨対応放送に切り替わりました。	■ 受信できるチャンネルに切り換える。 雨や雪などの気象条件により一時的に受信レベルが低下している場合に表示されることがあります。 ■ アンテナケーブルやコネクターを点検する。 アンテナケーブルやコネクターに接触不良などがある場合に表示されることがあります。	—
このチャンネルは、受信機にデータを送るための放送です。	■ 別のチャンネルを選ぶ。 選んだチャンネルは蓄積放送のチャンネルです。本機では受信できません。	—

地域チャンネル表

お知らせ

- 地域チャンネル表に記載の放送局名は、地上アナログ放送のチャンネル設定画面(☞18、24ページ)の表示とは一部異なります。
- 「NHK総合」および「NHK教育」は、地上アナログ放送のチャンネル設定画面(☞18、24ページ)では「NHK総合」または「NHK教育」のあとに地方局名が表示されます。
- 放送大学の番組表は表示できません。
- 放送局名·受信チャンネルは当社の調査によるものです(2005年2月現在)。

地域チャンネル表の見かた

都道府県名	地域名	リモコン番号 1
	地域名(対応都市)	放送局名　受信チャンネル
	*地域名	放送局名　受信チャンネル

「*青」で表示されている箇所は**LT-40LC55、LT-37LC60、LT-32LC60、LT-26LC60**用の項目です。

	地域名	放送局名·受信チャンネル 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
北海道	札幌(江別)	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35	テレビ北海道 17	NHK教育 12
	小樽		NHK教育 2		北海道テレビ 4			札幌テレビ 7	北海道文化 26	北海道放送 9		NHK総合 11	テレビ北海道 24
	旭川		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 33
	名寄			北海道文化 26	NHK総合 4		札幌テレビ 6		北海道テレビ 24		北海道放送 10		NHK教育 12
	稚内		NHK教育 30	北海道文化 26		北海道テレビ 24		札幌テレビ 22		NHK総合 28	北海道放送 10		
	室蘭		NHK教育 2	北海道文化 37		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	テレビ北海道 29
	苫小牧		NHK教育 49	北海道文化 53		北海道テレビ 61		札幌テレビ 57		NHK総合 51		北海道放送 55	テレビ北海道 47
	函館		北海道文化 27		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 35		NHK教育 10	テレビ北海道 21	札幌テレビ 12
	帯広		北海道文化 32		NHK総合 4		北海道放送 6		北海道テレビ 34		札幌テレビ 10		NHK教育 12
	釧路		NHK教育 2	北海道文化 41		北海道テレビ 39		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 11	
	網走	北海道放送 1		NHK総合 3		札幌テレビ 5			北海道文化 27		北海道テレビ 35		NHK教育 12
	北見		NHK教育 2	北海道文化 59		北海道テレビ 61		札幌テレビ 7		NHK総合 9		北海道放送 53	
青森	青森(弘前)	青森放送 1		NHK総合 3	青森朝日 34	NHK教育 5							青森テレビ 38
	八戸		岩手めんこい 29		青森朝日 31			NHK教育 7		NHK総合 9		青森放送 11	青森テレビ 33
	むつ				NHK総合 4		青森朝日 56		青森テレビ 58		青森放送 10		NHK教育 12
岩手	盛岡				NHK総合 4		岩手放送 6		NHK教育 8	岩手朝日 31	テレビ岩手 35		岩手めんこい 33
	釜石		NHK総合 2				テレビ岩手 58		岩手めんこい 60	岩手朝日 62	岩手放送 10		NHK教育 12
	二戸		岩手放送 2			NHK総合 5			岩手めんこい 29	岩手朝日 61	テレビ岩手 37		NHK教育 12
宮城	仙台	東北放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		東日本放送 32		宮城テレビ 34			仙台放送 12
	石巻	東北放送 59		NHK総合 51		NHK教育 49		東日本放送 61		宮城テレビ 55			仙台放送 57
	気仙沼		NHK総合 2		東北放送 4		仙台放送 6	東日本放送 43		宮城テレビ 37	NHK教育 10		
秋田	秋田		NHK教育 2			秋田朝日 31				NHK総合 9		秋田放送 11	秋田テレビ 37
	大館				NHK総合 4	秋田朝日 59	秋田放送 6		NHK教育 8				秋田テレビ 57
	大曲		NHK教育 43			秋田朝日 41				NHK総合 45		秋田放送 47	秋田テレビ 51
山形	山形		さくらんぼテレビ 30		NHK教育 4		テレビュー山形 36		NHK総合 8		山形放送 10		山形テレビ 38
	鶴岡(酒田)	山形放送 1	さくらんぼテレビ 24	NHK総合 3			NHK教育 6		テレビュー山形 22				山形テレビ 39
	米沢		さくらんぼテレビ 60		NHK教育 50		テレビュー山形 56		NHK総合 52		山形放送 54		山形テレビ 58
福島	福島(郡山)		NHK教育 2		テレビュー福島 31		福島中央 33			NHK総合 9	福島放送 35	福島テレビ 11	
	いわき		テレビュー福島 62		NHK総合 4		福島中央 58		福島テレビ 8		NHK教育 10		福島放送 60
	会津若松	NHK総合 1		NHK教育 3	テレビュー福島 47		福島テレビ 6		福島中央 37		福島放送 41		
茨城	水戸(勝田)	NHK総合 44		NHK教育 46	日本テレビ 42		TBS 40		フジテレビ 38		テレビ朝日 36		テレビ東京 32
	日立	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
栃木	宇都宮1	NHK総合 29		NHK教育 27	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	とちぎテレビ 31	テレビ東京 17
	宇都宮2	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 41	とちぎテレビ 31	テレビ東京 44
	*矢板	NHK総合 40		NHK教育 30	日本テレビ 36		TBS 42		フジテレビ 45		テレビ朝日 59	とちぎテレビ 33	テレビ東京 61
	矢板1	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	とちぎテレビ 33	テレビ東京 61
	矢板2	NHK総合 40		NHK教育 30	日本テレビ 36		TBS 42		フジテレビ 45		テレビ朝日 59	とちぎテレビ 33	テレビ東京 61
群馬	前橋(伊勢崎・高崎)	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54	群馬テレビ 48	TBS 56	放送大学 40	フジテレビ 58		テレビ朝日 60		テレビ東京 62
	*桐生	NHK総合 51		NHK教育 57	日本テレビ 53	群馬テレビ 41	TBS 55	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
	桐生1	NHK総合 43		NHK教育 45	日本テレビ 39	群馬テレビ 41	TBS 37	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 33		テレビ東京 31
	桐生2	NHK総合 51		NHK教育 57	日本テレビ 53	群馬テレビ 41	TBS 55	放送大学 40	フジテレビ 35		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
埼玉	さいたま(三郷・越谷・狭山・草加・所沢・新座・上尾・朝霞・入間・岩槻・大宮・春日部・川口・川越)	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	テレビ埼玉 38	テレビ東京 12
	熊谷1	NHK総合 33		NHK教育 35	日本テレビ 25		TBS 23		フジテレビ 21		テレビ朝日 19	テレビ埼玉 28	テレビ東京 17
	熊谷2	NHK総合 51		NHK教育 35	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 30	テレビ東京 61
	*秩父	NHK総合 14		NHK教育 49	日本テレビ 16		TBS 18		フジテレビ 29		テレビ朝日 38	テレビ埼玉 47	テレビ東京 44
	秩父1	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	テレビ埼玉 47	テレビ東京 61
	秩父2	NHK総合 14		NHK教育 49	日本テレビ 16		TBS 18		フジテレビ 29		テレビ朝日 38	テレビ埼玉 47	テレビ東京 44
千葉	千葉(我孫子・市川・市原・浦安・柏・木更津・佐倉・流山・習志野・野田・船橋・松戸・八千代)	NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	ちばテレビ 46	テレビ東京 12
	銚子	NHK総合 51		NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59	ちばテレビ 39	テレビ東京 61

	地域名	放送局名・受信チャンネル											
		1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
東京	23区（昭島・青梅・清瀬・小金井・小平・立川・調布・西東京・東久留米・東村山・日野・府中・武蔵野・三鷹）												
東京		NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6	テレビ埼玉 38	フジテレビ 8	TVKテレビ 42	テレビ朝日 10	ちばテレビ 46	テレビ東京 12
東京	*八王子	NHK総合 33	MXテレビ 40	NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 31		テレビ朝日 45		テレビ東京 62
東京	八王子1	NHK総合 51	MXテレビ 47	NHK教育 49	日本テレビ 53		TBS 55		フジテレビ 57		テレビ朝日 59		テレビ東京 61
東京	八王子2	NHK総合 33	MXテレビ 40	NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 31		テレビ朝日 45		テレビ東京 62
東京	*多摩	NHK総合 49	MXテレビ 61	NHK教育 47	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57		テレビ東京 59
東京	多摩1	NHK総合 30	MXテレビ 28	NHK教育 32	日本テレビ 26		TBS 24		フジテレビ 22		テレビ朝日 20		テレビ東京 18
東京	多摩2	NHK総合 49	MXテレビ 61	NHK教育 47	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57		テレビ東京 59
神奈川	横浜みなと（横浜の一部）												
神奈川		NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	TVKテレビ 48	テレビ東京 62
神奈川	横浜（横浜・厚木・海老名・鎌倉・川崎・相模原・座間・藤沢・町田・大和・横須賀）												
神奈川		NHK総合 1	MXテレビ 14	NHK教育 3	日本テレビ 4	放送大学 16	TBS 6		フジテレビ 8		テレビ朝日 10	TVKテレビ 42	テレビ東京 12
神奈川	平塚(茅ヶ崎)	NHK総合 33		NHK教育 29	日本テレビ 35		TBS 37		フジテレビ 39		テレビ朝日 41	TVKテレビ 31	テレビ東京 43
神奈川	秦野	NHK総合 47		NHK教育 49	日本テレビ 51		TBS 53		フジテレビ 55		テレビ朝日 57	TVKテレビ 61	テレビ東京 59
神奈川	小田原	NHK総合 52		NHK教育 50	日本テレビ 54		TBS 56		フジテレビ 58		テレビ朝日 60	TVKテレビ 46	テレビ東京 62
山梨	甲府	NHK総合 1		NHK教育 3		山梨放送 5		テレビ山梨 37					
長野	長野1		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 40		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 48	
長野	長野2		NHK総合 2	長野朝日 20		テレビ信州 30		長野放送 38		NHK教育 9		信越放送 11	
長野	松本		NHK総合 44	長野朝日 50		テレビ信州 48		長野放送 42		NHK教育 46		信越放送 40	
長野	飯田			NHK教育 3	NHK総合 4	テレビ信州 42	信越放送 6		長野放送 40		長野朝日 44		
長野	岡谷・諏訪				NHK総合 4	テレビ信州 59	信越放送 6		NHK教育 8	長野放送 47	長野朝日 61		
新潟	新潟(長岡)			新潟テレビ21 21	テレビ新潟 29	新潟放送 5			NHK総合 8		新潟総合TV 35		NHK教育 12
新潟	上越	NHK教育 1		NHK総合 3	テレビ新潟 27		新潟テレビ21 37		新潟総合TV 33		新潟放送 10		
富山	富山	北日本放送 1		NHK総合 3					富山テレビ 34		NHK教育 10		チューリップTV 32
富山	高岡	北日本放送 50		NHK総合 48					富山テレビ 44		NHK教育 46		チューリップTV 42
石川	金沢(小松)		石川テレビ 37		NHK総合 4		北陸放送 6		NHK教育 8		テレビ金沢 33		北陸朝日 25
石川	七尾	テレビ金沢 57		北陸朝日 59		NHK教育 5		石川テレビ 55		NHK総合 9		北陸放送 11	
福井	福井			NHK教育 3			北陸放送 6			NHK総合 9		福井放送 11	福井テレビ 39
福井	敦賀						NHK総合 6		福井放送 8		福井テレビ 38		NHK教育 12
岐阜	岐阜(大垣)	東海テレビ 1		NHK総合 39		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	岐阜放送 37	メ～テレ 11	テレビ愛知 25
岐阜	高山		NHK教育 2		NHK総合 4		中部日本放送 6	中京テレビ 26	東海テレビ 8		岐阜放送 38		メ～テレ 12
岐阜	中津川				NHK総合 4		メ～テレ 6	中京テレビ 26	中部日本放送 8		東海テレビ 10	岐阜放送 28	NHK教育 12
静岡	静岡（清水・焼津）												
静岡			NHK教育 2	静岡第1 31		静岡朝日 33		テレビ静岡 35		NHK総合 9		静岡放送 11	
静岡	浜松		静岡第1 30		NHK総合 4		静岡放送 6		NHK教育 8		静岡朝日 28		テレビ静岡 34
静岡	富士(富士宮)		NHK教育 54	静岡第1 27		静岡朝日 29		テレビ静岡 39		NHK総合 52		静岡放送 41	
静岡	三島・沼津		NHK教育 51	静岡第1 61		静岡朝日 57		テレビ静岡 59		NHK総合 53		静岡放送 55	
静岡	島田	NHK総合 1		NHK教育 3		静岡放送 5		静岡第1 48			静岡朝日 50		テレビ静岡 58
静岡	藤枝	NHK総合 42		NHK教育 44		静岡放送 40		静岡第1 24			静岡朝日 26		テレビ静岡 38
愛知	名古屋（安城・一宮・岡崎・春日井・刈谷・小牧・瀬戸・半田）												
愛知		東海テレビ 1		NHK総合 3		中部日本放送 5	岐阜放送 37	中京テレビ 35	三重テレビ 33	NHK教育 9		メ～テレ 11	テレビ愛知 25
愛知	豊橋(豊川)	東海テレビ 56		NHK総合 54		中部日本放送 62		中京テレビ 58		NHK教育 50		メ～テレ 60	テレビ愛知 52
愛知	豊田	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 59		NHK教育 51		メ～テレ 61	テレビ愛知 49
三重	津（鈴鹿・松阪・四日市）												
三重		東海テレビ 1		NHK総合 31		中部日本放送 5		中京テレビ 35		NHK教育 9	三重テレビ 33	メ～テレ 11	テレビ愛知 25
三重	伊勢	東海テレビ 57		NHK総合 53		中部日本放送 55		中京テレビ 47		NHK教育 49	三重テレビ 59	メ～テレ 61	
三重	名張	東海テレビ 62		NHK総合 52		中部日本放送 60		中京テレビ 54		NHK教育 50	三重テレビ 58	メ～テレ 56	
滋賀	大津		NHK総合 28		毎日放送 36		朝日放送 38	京都テレビ 34	関西テレビ 40		読売テレビ 42	びわ湖放送 30	NHK教育 46
滋賀	彦根		NHK総合 52		毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62	びわ湖放送 56	NHK教育 50
京都	京都(宇治)		NHK総合 2	京都テレビ 34	毎日放送 4	テレビ大阪 19	朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 12
京都	舞鶴		NHK総合 51		毎日放送 53	京都テレビ 57	朝日放送 55		関西テレビ 59		読売テレビ 61		NHK教育 49
京都	福知山		NHK総合 50		毎日放送 54	京都テレビ 56	朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
大阪	大阪（池田・和泉・茨木・門真・河内長野・岸和田・堺・吹田・大東・高槻・豊中・富田林・寝屋川・羽曳野・東大阪・枚方・松原・守口・八尾）												
大阪			NHK総合 2	サンテレビ 36	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8	テレビ大阪 19	読売テレビ 10		NHK教育 12
兵庫	*神戸		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 31		朝日放送 41		関西テレビ 43		読売テレビ 47	テレビ大阪 19	NHK教育 45
兵庫	神戸1		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 18		朝日放送 20		関西テレビ 22		読売テレビ 24	テレビ大阪 19	NHK教育 26
兵庫	神戸2		NHK総合 28	サンテレビ 36	毎日放送 31		朝日放送 41		関西テレビ 43		読売テレビ 47	テレビ大阪 19	NHK教育 45
兵庫	神戸灘		NHK総合 52	サンテレビ 62	毎日放送 54		朝日放送 56		関西テレビ 58		読売テレビ 60	テレビ大阪 19	NHK教育 50
兵庫	川西		NHK総合 29	サンテレビ 33	毎日放送 35		朝日放送 37		関西テレビ 39		読売テレビ 41		NHK教育 31
兵庫	三木		NHK総合 44	サンテレビ 36	毎日放送 34		朝日放送 38		関西テレビ 40		読売テレビ 42		NHK教育 46
兵庫	姫路		NHK総合 50	サンテレビ 56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
兵庫	明石(加古川)		NHK総合 51	サンテレビ 55	毎日放送 53		朝日放送 57		関西テレビ 59		読売テレビ 61	テレビ大阪 19	NHK教育 49
奈良	奈良(橿原)		NHK総合 2	テレビ大阪 19	毎日放送 4	NHK奈良 51	朝日放送 6	京都テレビ 34	関西テレビ 8	サンテレビ 36	読売テレビ 10	奈良テレビ 55	NHK教育 12
奈良	五條		NHK総合 43	奈良テレビ 41	毎日放送 33		朝日放送 35		関西テレビ 37		読売テレビ 39		NHK教育 45
和歌山	和歌山		NHK総合 32	テレビ和歌山30	毎日放送 42		朝日放送 44		関西テレビ 46		読売テレビ 48		NHK教育 26
和歌山	海南・田辺		NHK総合 50	テレビ和歌山56	毎日放送 54		朝日放送 58		関西テレビ 60		読売テレビ 62		NHK教育 52
鳥取	鳥取	日本海テレビ 1		NHK総合 3	NHK教育 4				山陰中央 24		山陰放送 22		

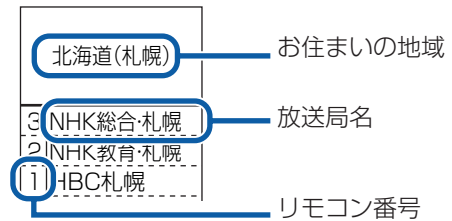
地域チャンネル表(つづき)

	地域名	放送局名・受信チャンネル 1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
島根	松江	日本海テレビ 30					NHK総合 6		山陰中央 34		山陰放送 10		NHK教育 12
	浜田		NHK総合 2	日本海テレビ 54		山陰放送 5			山陰中央 58	NHK教育 9			
岡山	岡山(倉敷)	TVせとうち 23		NHK教育 3		NHK総合 5	瀬戸内海放送 25	岡山放送 35		西日本放送 9		山陽放送 11	
	津山		NHK総合 2		TVせとうち56		瀬戸内海放送 62	山陽放送 7		西日本放送 58		岡山放送 60	NHK教育 12
	*笠岡1		NHK総合 2		NHK教育 4	TVせとうち 19	山陽放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	
	*笠岡2		NHK総合 2		NHK教育 4	TVせとうち 22	山陽放送 6			西日本放送 34	瀬戸内海放送 55	岡山放送 60	
	笠岡		NHK総合 2		NHK教育 4	TVせとうち 19	山陽放送 6			西日本放送 17	瀬戸内海放送 21	岡山放送 60	
広島	広島	テレビ新広島 31		NHK総合 3	中国放送 4			NHK教育 7		広島ホームTV 35			広島テレビ 12
	福山	テレビ新広島 54		NHK教育 3		NHK総合 5		中国放送 7		広島ホームTV 57		広島テレビ 11	
	尾道	NHK総合 1			広島ホームTV 24			NHK教育 7	テレビ新広島 26		中国放送 10		広島テレビ 12
	呉	NHK教育 1			広島ホームTV 24	広島テレビ 5			テレビ新広島 26	中国放送 9		NHK総合 11	
山口	山口（徳山・防府）	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 38		NHK総合 9		山口放送 11	
	下関	NHK教育 41		TXN九州 23	山口放送 4	山口朝日 21		テレビ山口 33		NHK総合 39	テレビ西日本 10		
	*宇部1	NHK教育 14				山口朝日 31		テレビ山口 20		NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口放送 18	
	*宇部2	NHK教育 55				山口朝日 24		テレビ山口 44		NHK総合 58	テレビ西日本 10	山口放送 61	
	宇部	NHK教育 14				山口朝日 31		テレビ山口 20		NHK総合 16	テレビ西日本 10	山口放送 18	
	*岩国1	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11	
	*岩国2	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 62		NHK総合 9		山口放送 11	
	岩国	NHK教育 1				山口朝日 28		テレビ山口 22		NHK総合 9		山口放送 11	
徳島	徳島	四国放送 1		NHK総合 3	毎日放送 4		朝日放送 6		関西テレビ 8		読売テレビ 10		NHK教育 38
香川	高松	TVせとうち 19		NHK教育 39		NHK総合 37	瀬戸内海放送 33	岡山放送 31		西日本放送 41		山陽放送 29	
	*丸亀1	TVせとうち 16		NHK教育 40		NHK総合 44	瀬戸内海放送 42	岡山放送 22		西日本放送 20		山陽放送 18	
	*丸亀2	TVせとうち 46		NHK教育 40		NHK総合 44	瀬戸内海放送 42	岡山放送 52		西日本放送 50		山陽放送 48	
	丸亀	TVせとうち 16		NHK教育 40		NHK総合 44	瀬戸内海放送 42	岡山放送 22		西日本放送 20		山陽放送 18	
愛媛	松山		NHK教育 2		あいテレビ 29		NHK総合 6		愛媛放送 37	愛媛朝日 25	南海放送 10	テレビ新広島31	広島ホームTV 35
	*新居浜1		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6		愛媛放送 36	愛媛朝日 14		あいテレビ 27	
	*新居浜2		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6		愛媛放送 36	愛媛朝日 14		あいテレビ 16	
	新居浜		NHK総合 2		NHK教育 4		南海放送 6		愛媛放送 36	愛媛朝日 14		あいテレビ 27	
	*今治1		NHK教育 30		あいテレビ 27		NHK総合 32		愛媛放送 36	愛媛朝日 17	南海放送 34		
	*今治2		NHK教育 55		あいテレビ 27		NHK総合 58		愛媛放送 36	愛媛朝日 17	南海放送 34		
	今治		NHK教育 30		あいテレビ 27		NHK総合 32		愛媛放送 36	愛媛朝日 17	南海放送 34		
	*宇和島1	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6		愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10		
	*宇和島2	NHK教育 1			あいテレビ 25		NHK総合 6		愛媛放送 27	愛媛朝日 16	南海放送 10		
	宇和島	NHK教育 1			あいテレビ 34		NHK総合 6		愛媛放送 32	愛媛朝日 16	南海放送 10		
高知	高知				NHK総合 4		NHK教育 6		高知放送 8		テレビ高知 38		高知さんさんテレビ 40
福岡	福岡	九州朝日 1		NHK総合 3	RKB毎日 4		NHK教育 6			テレビ西日本 9		TXN九州 19	福岡放送 37
	久留米	九州朝日 57		NHK総合 46	RKB毎日 48		NHK教育 54			テレビ西日本 60		TXN九州 14	福岡放送 52
	大牟田	九州朝日 58		NHK総合 53	RKB毎日 61		NHK教育 50			テレビ西日本 55		TXN九州 19	福岡放送 43
	北九州		九州朝日 2	TXN九州 23	福岡放送 35		NHK総合 6		RKB毎日 8		テレビ西日本 10		NHK教育 12
	行橋		九州朝日 57	TXN九州 19	福岡放送 43		NHK総合 49		RKB毎日 60		テレビ西日本 54		NHK教育 46
佐賀	*佐賀1		NHK教育 40	九州朝日 57	RKB毎日 48	TXN九州 14		サガテレビ 36	テレビ西日本 60	NHK総合 38			福岡放送 52
	*佐賀2		NHK教育 40	九州朝日 57	RKB毎日 48	TXN九州 14		サガテレビ 36	テレビ西日本 60	NHK総合 38		熊本放送 11	福岡放送 52
	佐賀		NHK教育 40	九州朝日 57	RKB毎日 48	TXN九州 14		サガテレビ 36	テレビ西日本 60	NHK総合 38		熊本放送 11	福岡放送 52
長崎	長崎	NHK教育 1		NHK総合 3		長崎放送 5		長崎国際 25		長崎文化 27		テレビ長崎 37	
	佐世保		NHK教育 2		長崎国際 17		長崎文化 31		NHK総合 8		長崎放送 10		テレビ長崎 35
	*諫早1	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
	*諫早2	NHK教育 51		NHK総合 59		長崎放送 62		長崎国際 32		長崎文化 56		テレビ長崎 39	
	諫早	NHK教育 45		NHK総合 47		長崎放送 49		長崎国際 20		長崎文化 24		テレビ長崎 42	
熊本	熊本(八代)		NHK教育 2	熊本朝日 16		熊本県民 22		テレビ熊本 34		NHK総合 9		熊本放送 11	
大分	大分(別府)			NHK総合 3		大分放送 5		テレビ大分 36		大分朝日 24			NHK教育 12
	中津			NHK総合 48		大分放送 51		テレビ大分 37		大分朝日 17			NHK教育 45
宮崎	宮崎(都城)						テレビ宮崎 35		NHK総合 8		宮崎放送 10		NHK教育 12
	延岡		NHK教育 2		NHK総合 4		宮崎放送 6		テレビ宮崎 39				
鹿児島	鹿児島	南日本放送 1		NHK総合 3		NHK教育 5		鹿児島放送 32		鹿児島テレビ 38		鹿児島読売 30	
	阿久根		鹿児島読売 17		鹿児島放送 23		鹿児島テレビ 35		NHK総合 8		南日本放送 10		NHK教育 12
	鹿屋		NHK教育 2		NHK総合 4		南日本放送 6		鹿児島放送 31		鹿児島テレビ 33		鹿児島読売 25
沖縄	那覇(沖縄)		NHK総合 2			琉球朝日 28			沖縄テレビ 8		琉球放送 10		NHK教育 12

地上デジタルチャンネル表

お知らせ

- 「地上デジタルチャンネル設定」で選んだ地域の、地上デジタル放送局とチャンネル番号です。
  他の地域の放送局が受信されたときは、異なる場合があります。
- 地上デジタル放送が開始される時期は、地域により異なります。また、地上デジタル放送の開始時は、地上アナログ放送との混信を避けるため、非常に小さい出力で放送されます。そのため、受信できるエリアが限定されます。
- 放送局の名称や数、チャンネル番号などは変更される場合があります。

地上デジタルチャンネル表の見かた

(2005年2月現在)

お住まいの地域	北海道(札幌)	北海道(函館)	北海道(旭川)	北海道(帯広)	北海道(釧路)	北海道(北見)	北海道(室蘭)
放送局名	3 NHK総合·札幌	3 NHK総合·函館	3 NHK総合·旭川	3 NHK総合·帯広	3 NHK総合·釧路	3 NHK総合·北見	3 NHK総合·室蘭
	2 NHK教育·札幌	2 NHK教育·函館	2 NHK教育·旭川	2 NHK教育·帯広	2 NHK教育·釧路	2 NHK教育·北見	2 NHK教育·室蘭
	1 HBC札幌	1 HBC函館	1 HBC旭川	1 HBC帯広	1 HBC釧路	1 HBC北見	1 HBC室蘭
	5 STV札幌	5 STV函館	5 STV旭川	5 STV帯広	5 STV釧路	5 STV北見	5 STV室蘭
	6 HTB札幌	6 HTB函館	6 HTB旭川	6 HTB帯広	6 HTB釧路	6 HTB北見	6 HTB室蘭
	8 UHB札幌	8 UHB函館	8 UHB旭川	8 UHB帯広	8 UHB釧路	8 UHB北見	8 UHB室蘭
	7 TVH札幌	7 TVH函館	7 TVH旭川	7 TVH帯広	7 TVH釧路	7 TVH北見	7 TVH室蘭

お住まいの地域	宮城	秋田	山形	岩手	福島 NHK総合は県域'21'優先して割り当て	青森	東京
放送局名	3 NHK総合·仙台	1 NHK総合·秋田	1 NHK総合·山形	1 NHK総合·盛岡	1 NHK総合·福島	3 NHK総合·青森	1 NHK総合·東京
	2 NHK教育·仙台	2 NHK教育·秋田	2 NHK教育·山形	2 NHK教育·盛岡	2 NHK教育·福島	2 NHK教育·青森	2 NHK教育·東京
	1 TBCテレビ	4 ABS秋田放送	4 YBC山形放送	6 IBCテレビ	8 福島テレビ	1 RAB青森放送	4 日本テレビ
	8 仙台放送	8 AKT秋田テレビ	5 YTS山形テレビ	4 テレビ岩手	4 福島中央テレビ	6 ATV青森テレビ	6 TBS
	4 ミヤギテレビ	5 AAB秋田朝日放送	6 テレビユー山形	8 めんこいテレビ	5 KFB福島放送	5 青森朝日放送	8 フジテレビジョン
	5 KHB東日本放送		8 さくらんぼテレビ	5 岩手朝日テレビ	6 テレビユー福島		5 テレビ朝日
							7 テレビ東京
							9 東京MXテレビ
							12 放送大学

お住まいの地域	神奈川	群馬	茨城	千葉	栃木	埼玉	長野
放送局名	1 NHK総合·東京	1 NHK総合·東京	1 NHK総合·水戸	1 NHK総合·東京	1 NHK総合·東京	1 NHK総合·東京	1 NHK総合·長野
	2 NHK教育·東京	2 NHK教育·東京	2 NHK教育·東京	2 NHK教育·東京	2 NHK教育·東京	2 NHK教育·東京	2 NHK教育·長野
	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 日本テレビ	4 テレビ信州
	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	6 TBS	5 ABN長野朝日放送
	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	8 フジテレビジョン	6 SBC信越放送
	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	5 テレビ朝日	8 NBS長野放送
	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	7 テレビ東京	
	3 TVKテレビ	3 群馬テレビ	12 放送大学	3 ちばテレビ	3 とちぎテレビ	3 テレビ埼玉	
	12 放送大学	12 放送大学		12 放送大学	12 放送大学	12 放送大学	

お住まいの地域	新潟	山梨	大阪	京都	兵庫	和歌山	奈良
放送局名	1 NHK総合·新潟	1 NHK総合·甲府	1 NHK総合·大阪	1 NHK総合·京都	1 NHK総合·神戸	1 NHK総合·和歌山	1 NHK総合·奈良
	2 NHK教育·新潟	2 NHK教育·甲府	2 NHK教育·大阪	2 NHK教育·大阪	2 NHK教育·大阪	2 NHK教育·大阪	2 NHK教育·大阪
	6 BSN	4 YBS山梨放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送	4 MBS毎日放送
	8 NST	6 UTY	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ	6 ABCテレビ
	4 TeNYテレビ新潟		8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ	8 関西テレビ
	5 新潟テレビ21		10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ	10 よみうりテレビ
			7 テレビ大阪	5 KBS京都	3 サンテレビ	5 テレビ和歌山	9 奈良テレビ

地上デジタルチャンネル表(つづき)

(2005年2月現在)

お住まいの地域	滋賀	広島	岡山	香川	島根	鳥取	山口
放送局名	1 NHK総合·大津	1 NHK総合·広島	1 NHK総合·岡山	1 NHK総合·高松	3 NHK総合·松江	3 NHK総合·鳥取	1 NHK総合·山口
	2 NHK教育·大阪	2 NHK教育·広島	2 NHK教育·岡山	2 NHK教育·高松	2 NHK教育·松江	2 NHK教育·鳥取	2 NHK教育·山口
	4 MBS毎日放送	3 RCCテレビ	4 RNC西日本テレビ	4 RNC西日本テレビ	8 山陰中央テレビ	8 山陰中央テレビ	4 KRY山口放送
	6 ABCテレビ	4 広島テレビ	5 KSB瀬戸内海放送	5 KSB瀬戸内海放送	6 BBSテレビ	6 BBSテレビ	3 TYSテレビ山口
	8 関西テレビ	5 広島ホームテレビ	6 RSKテレビ	6 RSKテレビ	1 日本海テレビ	1 日本海テレビ	5 YAB山口朝日
	10 よみうりテレビ	8 TSS	7 テレビせとうち	7 テレビせとうち			
	3 BBCびわ湖放送		8 OHKテレビ	8 OHKテレビ			

お住まいの地域	愛知	三重	岐阜	石川	静岡	福井	富山
放送局名	3 NHK総合·名古屋	3 NHK総合·津	3 NHK総合·岐阜	1 NHK総合·金沢	1 NHK総合·静岡	1 NHK総合·福井	3 NHK総合·富山
	2 NHK教育·名古屋	2 NHK教育·名古屋	2 NHK教育·名古屋	2 NHK教育·金沢	2 NHK教育·静岡	2 NHK教育·福井	2 NHK教育·富山
	1 東海テレビ	1 東海テレビ	1 東海テレビ	4 テレビ金沢	6 SBS	7 FBCテレビ	1 KNB北日本放送
	5 CBC	5 CBC	5 CBC	5 北陸朝日放送	8 テレビ静岡	8 福井テレビ	8 BBT富山テレビ
	6 メ~テレ	6 メ~テレ	6 メ~テレ	6 MRO	4 静岡第一テレビ		6 チューリップテレビ
	4 中京テレビ	4 中京テレビ	4 中京テレビ	8 石川テレビ	5 静岡朝日テレビ		
	10 テレビ愛知	7 三重テレビ	8 岐阜テレビ				

お住まいの地域	愛媛	徳島	高知	福岡	熊本	長崎	鹿児島
放送局名	1 NHK総合·松山	3 NHK総合·徳島	1 NHK総合·高知	3 NHK総合·福岡	1 NHK総合·熊本	1 NHK総合·長崎	3 NHK総合·鹿児島
	2 NHK教育·松山	2 NHK教育·徳島	2 NHK教育·高知	3 NHK総合·北九州	2 NHK教育·熊本	2 NHK教育·長崎	2 NHK教育·鹿児島
	4 南海放送	1 四国放送	4 高知放送	2 NHK教育·福岡	3 RKK熊本放送	3 NBC長崎放送	1 MBC南日本放送
	5 愛媛朝日		6 テレビ高知	2 NHK教育·北九州	8 TKUテレビ熊本	8 KTNテレビ長崎	8 KTS鹿児島テレビ
	6 あいテレビ		8 さんさんテレビ	1 KBC九州朝日放送	4 KKTくまもと県民	5 NCC長崎文化放送	5 KKB鹿児島放送
	8 テレビ愛媛			4 RKB毎日放送	5 KAB熊本朝日放送	4 NIB長崎国際テレビ	4 KYT鹿児島讀賣TV
				5 FBS福岡放送			
				7 TVQ九州放送			
				8 TNCテレビ西日本			

お住まいの地域	宮崎	大分	佐賀	沖縄			
放送局名	1 NHK総合·宮崎	1 NHK総合·大分	1 NHK総合·佐賀	1 NHK総合·那覇			
	2 NHK教育·宮崎	2 NHK教育·大分	2 NHK教育·佐賀	2 NHK教育·那覇			
	6 MRT宮崎放送	3 OBS大分放送	3 STSサガテレビ	3 RBCテレビ			
	3 UMKテレビ宮崎	4 TOSテレビ大分		5 QAB琉球朝日放送			
		5 OAB大分朝日放送		8 沖縄テレビ(OTV)			

放送局コード一覧表

お知らせ
「地上アナログチャンネル設定」の「放送局名」を放送局コード（4ケタの数字）を入力して設定するには、こちらの放送局コード一覧表をご覧ください。

放送局名は放送局コードを入力しても設定できます。

1 「放送局名」の行を選んでいるときに、**決定**ボタンを押す。
2 ▲▼で数字を選び、◀ ▶でケタを移動して入力する
3 **決定**ボタンを押す

地区	放送局名	放送局コード
北海道	NHK 総合札幌	0336
	NHK 教育札幌	0346
	HBC テレビ	0257
	STV テレビ	0261
	UHB テレビ	0283
	HTB テレビ	0291
	TV 北海道	0273
青森	NHK 総合青森	0592
	NHK 教育青森	0602
	青森放送	0513
	青森テレビ	0294
	青森朝日放送	4386
秋田	NHK 総合秋田	1360
	NHK 教育秋田	1370
	秋田放送	0267
	秋田テレビ	0293
	秋田朝日放送	4383
岩手	NHK 総合盛岡	0848
	NHK 教育盛岡	0858
	IAT テレビ	0276
	テレビ岩手	0547
	IBC テレビ	0262
	めんこいテレビ	4385
山形	NHK 総合山形	1616
	NHK 教育山形	1626
	山形放送	0266
	さくらんぼ	0286
	テレビュー山形	0292
	山形テレビ	0550
宮城	NHK 総合仙台	1104
	NHK 教育仙台	1114
	東北放送	0769
	仙台放送	0268
	ミヤギテレビ	0546
	東日本放送	0288
福島	NHK 総合福島	1872
	NHK 教育福島	1882
	福島放送	0803
	福島中央テレビ	4641
	テレビユー福島	0543
	福島テレビ	0523
関東 東京	NHK 総合東京	2128
	NHK 教育東京	2138
	日本テレビ	0260
	TBS テレビ	0518
	フジテレビ	0264
	テレビ朝日	0522
	テレビ東京	0524
	MX テレビ	0270
関東 埼玉	テレビ埼玉	0806
関東 千葉	ちばテレビ	0302
関東 神奈川	TVK テレビ	4394
関東 群馬	群馬テレビ	0304
関東 栃木	とちぎテレビ	4631
新潟	NHK 総合新潟	2384
	NHK 教育新潟	2394
	新潟放送	0517
	新潟総合テレビ	5155
	テレビ新潟	0285
	新潟テレビ 21	0533
長野	NHK 総合長野	2640
	NHK 教育長野	2650
	長野放送	1062
	長野朝日放送	4628
	テレビ信州	0542
	信越放送	0779

地区	放送局名	放送局コード
山梨	NHK 総合甲府	2896
	NHK 教育甲府	2906
	山梨放送	0773
	テレビ山梨	0549
静岡	NHK 総合静岡	3920
	NHK 教育静岡	3930
	SBS テレビ	1291
	テレビ静岡	1315
	静岡朝日テレビ	5153
	静岡第一テレビ	4895
中部	NHK 総合名古屋	4176
	NHK 教育名古屋	4186
愛知	東海テレビ	1281
	CBC テレビ	1029
	メ～テレ	5643
	中京テレビ	1571
	テレビ愛知	0537
岐阜	岐阜テレビ	1061
三重	三重テレビ	1313
富山	NHK 総合富山	3152
	NHK 教育富山	3162
	チューリップ	4640
	北日本放送	1025
	富山テレビ	0802
石川	NHK 総合金沢	3408
	NHK 教育金沢	3418
	石川テレビ	0805
	テレビ金沢	0801
	北陸朝日放送	4377
	MRO テレビ	0774
福井	NHK 総合福井	3664
	NHK 教育福井	3674
	福井放送	1035
	福井テレビ	0295
関西 大阪	NHK 総合大阪	4432
	NHK 教育大阪	4442
	毎日放送	0516
	ABC テレビ	1030
	関西テレビ	0520
	読売テレビ	0778
	テレビ大阪	0275
関西 京都	京都テレビ	1058
関西 兵庫	サンテレビ	0548
関西 奈良	奈良テレビ	0311
関西 和歌山	テレビ和歌山	5150
関西 滋賀	びわ湖放送	0798
岡山	NHK 総合岡山	5200
	NHK 教育岡山	5210
	山陽放送	1803
	OHK テレビ	1827
	テレビ瀬戸内	4375
広島	NHK 総合広島	5456
	NHK 教育広島	5466
	中国放送	0772
	広島テレビ	0780
	テレビ新広島	5151
	広島ホーム	2083
鳥取	NHK 総合鳥取	4688
	NHK 教育鳥取	4698
	日本海テレビ	5633
	山陰放送	1034
島根	NHK 総合松江	4944
	NHK 教育松江	4954
	山陰中央テレビ	5410
山口	NHK 総合山口	5712
	NHK 教育山口	5722
	山口放送	2059

地区	放送局名	放送局コード
山口	テレビ山口	1318
	山口朝日放送	4380
香川	NHK 総合高松	6224
	NHK 教育高松	6234
	西日本放送	0265
	瀬戸内海放送	1569
徳島	NHK 総合徳島	5968
	NHK 教育徳島	5978
	四国放送	1793
愛媛	NHK 総合松山	6480
	NHK 教育松山	6490
	南海放送	1290
	愛媛放送	1317
	あいテレビ	0541
	愛媛朝日テレビ	4889
高知	NHK 総合高知	6736
	NHK 教育高知	6746
	高知さんさん	0296
	テレビ高知	1574
	高知放送	0776
福岡	NHK 総合福岡	6992
	NHK 教育福岡	7002
	KBC テレビ	2049
	RKB 毎日放送	1028
	テレビ西日本	0521
	FBS テレビ	1573
	TVQ 九州放送	0531
佐賀	NHK 総合佐賀	7760
	NHK 教育佐賀	7770
	サガテレビ	0804
鹿児島	NHK 総合鹿児島	8528
	NHK 教育鹿児島	8538
	南日本放送	2305
	鹿児島テレビ	1830
	鹿児島放送	0800
	鹿児島読売	1310
宮崎	NHK 総合宮崎	8272
	NHK 教育宮崎	8282
	宮崎放送	1546
	テレビ宮崎	2339
大分	NHK 総合大分	8016
	NHK 教育大分	8026
	テレビ大分	1060
	大分朝日放送	0280
	大分放送	1541
熊本	NHK 総合熊本	7504
	NHK 教育熊本	7514
	RKK テレビ	2315
	熊本朝日放送	4624
	KKT テレビ	0278
	テレビ熊本	1570
長崎	NHK 総合長崎	7248
	NHK 教育長崎	7258
	長崎国際テレビ	5145
	長崎文化放送	4635
	テレビ長崎	1829
	長崎放送	1285
沖縄	NHK 総合沖縄	8784
	NHK 教育沖縄	8794
	琉球放送	1802
	琉球朝日放送	0540
	沖縄テレビ	1032
全国	衛星第 1	0074
	衛星第 2	0076
	WOWOW	0073
	放送大学	0272
	ハイビジョン	0075

Gガイド地域一覧表

お知らせ

- 受信できるできないに関わらず、選んだ地域に登録されている放送局のみが番組表に表示されます。
- 放送局の都合により変更になる場合があります。

お住まいの地域	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路	帯広、網走、北見	青森、八戸、むつ	盛岡、釜石、二戸
番組表に表示される放送局	HBCテレビ	UHBテレビ	青森放送	NHK総合盛岡
	NHK総合札幌	NHK総合札幌	NHK総合青森	IBCテレビ
	STVテレビ	HBCテレビ	青森朝日放送	NHK教育盛岡
	UHBテレビ	HTBテレビ	NHK教育青森	テレビ岩手
	HTBテレビ	STVテレビ	青森テレビ	IATテレビ
	TV北海道	NHK教育札幌		めんこいテレビ
	NHK教育札幌			

お住まいの地域	仙台、石巻、気仙沼	秋田、大館、大曲	山形、鶴岡、米沢	福島、いわき、会津若松
番組表に表示される放送局	東北放送	NHK教育秋田	NHK教育山形	NHK教育福島
	NHK総合仙台	秋田朝日放送	テレビュー山形	テレビュー福島
	NHK教育仙台	NHK総合秋田	NHK総合山形	福島中央テレビ
	東日本放送	秋田放送	山形放送	NHK総合福島
	ミヤギテレビ	秋田テレビ	さくらんぼ	福島放送
	仙台放送		山形テレビ	福島テレビ

お住まいの地域	水戸、日立	宇都宮、矢板	前橋、桐生	さいたま
番組表に表示される放送局	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京
	NHK教育東京	NHK教育東京	NHK教育東京	MXテレビ
	日本テレビ	日本テレビ	日本テレビ	NHK教育東京
	TBSテレビ	TBSテレビ	TBSテレビ	日本テレビ
	フジテレビ	フジテレビ	フジテレビ	TBSテレビ
	テレビ朝日	テレビ朝日	テレビ朝日	フジテレビ
	テレビ東京	テレビ東京	群馬テレビ	テレビ朝日
	MXテレビ	とちぎテレビ	テレビ東京	テレビ埼玉
	ちばテレビ	MXテレビ	MXテレビ	テレビ東京
			テレビ埼玉	

お住まいの地域	熊谷、秩父	千葉	銚子	横浜、平塚、秦野、小田原
番組表に表示される放送局	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京	NHK総合東京
	NHK教育東京	MXテレビ	NHK教育東京	NHK教育東京
	日本テレビ	NHK教育東京	日本テレビ	日本テレビ
	TBSテレビ	日本テレビ	TBSテレビ	TBSテレビ
	フジテレビ	TBSテレビ	フジテレビ	フジテレビ
	テレビ朝日	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ朝日
	テレビ埼玉	テレビ朝日	ちばテレビ	TVKテレビ
	テレビ東京	ちばテレビ	テレビ東京	テレビ東京
		テレビ東京	TVKテレビ	MXテレビ
		TVKテレビ		

お住まいの地域	23区、八王子、多摩	新潟、上越	甲府	長野、松本、飯田、岡谷・諏訪
番組表に表示される放送局	NHK総合東京	新潟テレビ21	NHK総合甲府	NHK総合長野
	MXテレビ	テレビ新潟	NHK教育甲府	長野朝日放送
	NHK教育東京	新潟放送	山梨放送	テレビ信州
	日本テレビ	NHK総合新潟	テレビ山梨	長野放送
	TBSテレビ	新潟総合テレビ		NHK教育長野
	テレビ埼玉	NHK教育新潟		信越放送
	フジテレビ			
	TVKテレビ			
	テレビ朝日			
	ちばテレビ			
	テレビ東京			

お住まいの地域	富山、高岡	金沢、七尾	福井、敦賀	岐阜、高山、中津川、名古屋、豊橋、豊田
番組表に表示される放送局	北日本放送	石川テレビ	NHK教育福井	東海テレビ
	NHK総合富山	NHK総合金沢	NHK総合福井	NHK総合名古屋
	富山テレビ	MROテレビ	福井放送	CBCテレビ
	NHK教育富山	NHK教育金沢	福井テレビ	中京テレビ
	チューリップ	テレビ金沢		NHK教育名古屋
		北陸朝日放送		岐阜テレビ
				メ～テレ
				テレビ愛知
				三重テレビ

お住まいの地域	静岡、浜松、富士、三島・沼津、島田、藤枝	津、伊勢、名張	京都、舞鶴、福知山、大阪	奈良、五條
番組表に表示される放送局	NHK教育静岡	東海テレビ	NHK総合大阪	NHK総合大阪
	静岡第一テレビ	NHK総合名古屋	京都テレビ	奈良テレビ
	静岡朝日テレビ	CBCテレビ	毎日放送	毎日放送
	テレビ静岡	中京テレビ	テレビ大阪	テレビ大阪
	NHK総合静岡	NHK教育名古屋	ABCテレビ	ABCテレビ
	SBSテレビ	三重テレビ	関西テレビ	関西テレビ
		メ～テレ	読売テレビ	サンテレビ
		テレビ愛知	NHK教育大阪	読売テレビ
			サンテレビ	NHK教育大阪
				京都テレビ

お住まいの地域	神戸、神戸灘、川西、三木、姫路、明石	大津、彦根	和歌山、海南・田辺	鳥取
番組表に表示される放送局	NHK総合大阪	NHK総合大阪	NHK総合大阪	日本海テレビ
	サンテレビ	毎日放送	テレビ和歌山	NHK総合鳥取
	毎日放送	ABCテレビ	毎日放送	NHK教育鳥取
	ABCテレビ	京都テレビ	ABCテレビ	山陰中央テレビ
	関西テレビ	関西テレビ	関西テレビ	山陰放送
	読売テレビ	読売テレビ	読売テレビ	
	テレビ大阪	びわ湖放送	NHK教育大阪	
	NHK教育大阪	NHK教育大阪		

お住まいの地域	松江、浜田	岡山、津山、笠岡	広島、福山、尾道、呉	山口、下関、宇部、岩国
番組表に表示される放送局	日本海テレビ	テレビ瀬戸内	テレビ新広島	NHK教育山口
	NHK総合松江	NHK教育岡山	NHK総合広島	山口朝日放送
	NHK教育松江	NHK総合岡山	中国放送	テレビ山口
	山陰中央テレビ	瀬戸内海放送	NHK教育広島	NHK総合山口
	山陰放送	OHKテレビ	広島ホーム	山口放送
		西日本放送	広島テレビ	
		山陽放送		

お住まいの地域	徳島	高松、丸亀	高知	松山、新居浜、今治、宇和島
番組表に表示される放送局	四国放送	テレビ瀬戸内	NHK総合高知	NHK教育松山
	NHK総合徳島	NHK教育高松	NHK教育高知	あいテレビ
	毎日放送	NHK総合高松	高知放送	NHK総合松山
	ABCテレビ	瀬戸内海放送	テレビ高知	愛媛放送
	関西テレビ	OHKテレビ	高知さんさん	愛媛朝日テレビ
	NHK教育徳島	西日本放送		南海放送
		山陽放送		

お住まいの地域	福岡、久留米、大牟田、北九州、行橋	佐賀1	佐賀2	熊本
番組表に表示される放送局	KBCテレビ	NHK教育佐賀	NHK教育佐賀	NHK教育熊本
	NHK総合福岡	KBCテレビ	KBCテレビ	熊本朝日放送
	RKB毎日放送	RKB毎日放送	TXN九州	KKTテレビ
	NHK教育福岡	TXN九州	サガテレビ	テレビ熊本
	テレビ西日本	サガテレビ	NHK総合佐賀	NHK総合熊本
	TXN九州	NHK総合佐賀	FBSテレビ	RKKテレビ
	FBSテレビ	FBSテレビ	RKKテレビ	

お住まいの地域	大分、中津	長崎、佐世保、諫早	鹿児島、阿久根、鹿屋	宮崎、延岡
番組表に表示される放送局	NHK総合大分	NHK教育長崎	南日本放送	テレビ宮崎
	大分放送	NHK総合長崎	NHK総合鹿児島	NHK総合宮崎
	テレビ大分	長崎放送	NHK教育鹿児島	宮崎放送
	大分朝日放送	長崎国際テレビ	鹿児島放送	NHK教育宮崎
	NHK教育大分	長崎文化放送	鹿児島テレビ	
		テレビ長崎	鹿児島読売	

お住まいの地域	沖縄			
番組表に表示される放送局	NHK総合沖縄			
	琉球朝日放送			
	沖縄テレビ			
	琉球放送			
	NHK教育沖縄			

アイコン一覧

本機はアイコン(各種の情報を簡単に表したマーク)によってさまざまな情報を表示します。主なアイコンとその内容は次の通りです。

お知らせ

- 放送局から情報が送られてこない場合は、正しいアイコンを表示しない場合があります。
- 「デジタル1COPY」のアイコンが出ない番組でも、録画機器によってはダビングができない場合があります。

		内容		内容
番組情報関連	有料	有料の信号を含む番組(ペイ・パー・ビュー番組)	テレビ	テレビ放送(映像+音声)の番組
	ラジオ	ラジオ放送の番組	データ	デジタルデータ放送の番組
	d テレビ	テレビ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組	d ラジオ	ラジオ放送で、番組とは別のデータ放送を行っている番組
	+d テレビ	テレビ放送で、番組関連の連動データ放送を行っている番組	+d ラジオ	ラジオ放送で、番組関連の連動データ放送を行っている番組
	16:9 1125i	番組の映像信号情報(上:アスペクト比、下:信号方式)	臨時	臨時ニュースなどの予定外の番組
	マルチビュー	マルチビュー放送の番組	デジタル 1COPY	1回のみデジタルコピーが可能な番組
	デジタル XCOPY	デジタルコピーガードがかかっている番組	デジタル X出力	i.LINK端子からデジタル信号を出力しない番組
	アナログ XCOPY	アナログコピーガードがかかっている番組	アナログ X出力	モニター出力端子から映像・音声信号を出力しない番組
	主+副	二重音声信号がある番組	サラウンド	サラウンド音声の番組
	ステレオ	ステレオ音声の番組	モノラル	モノラル音声の番組
	20才〜	視聴年齢制限がある番組(表示される年齢は4〜20才まであります)	●●● 信号	映像、音声、データのいずれかを信号切り替えができる番組
	字幕	番組の中の字幕(日本語/英語)の情報が含まれている番組	―	―
放送メール関連		お客様がまだ読まれてない放送メール(未読メール)		お客様が既に読まれた放送メール(既読メール)
予約一覧関連	見るだけ	見るだけ予約している番組	PPV	有料の番組(ペイ・パー・ビューの番組)
	録画 Ir	連動予約、Gコード予約、またはタイマー予約で設定した録画予約	録画 D-VHS	D-VHSビデオデッキで設定した録画予約
	録画 HDR	ハードディスクビデオレコーダーで設定した録画予約	録画	連動予約、i-LINKでの予約、Gコード予約、タイマー予約以外の方法での録画予約
	録画 i.LINK	外部のi-LINK機器から設定されている予約	変更	予約した番組が放送開始時間を変更して予約が実行された番組
	重複	予約時間が重なっており優先順位が低い予約	視聴実行中 録画実行中	現在実行中の予約
	視聴済 録画済	予定時刻が終了した予約	月〜金 月〜土 毎日 毎週	プログラム予約で「曜日指定」「毎日「毎週」での予約
	リレー	イベントリレー予約が実行された予約(☞46ページ)	検索中	「時間変更追従」を実行中(時間確認中)

保証とアフターサービス

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき内容をよくお読みの後大切に保管してください。保証期間は、お買い上げの日から1年間です。

補修用性能部品の最低保有期限

当社はカラーテレビの補修用性能部品を、製造打ち切り後、最低8年間保有しています。性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

お買い上げの販売店または最寄りの「ビクターサービス窓口」にお問い合わせください。(☞99ページ)

修理を依頼されるときは

84～88ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、電源を切り、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理の際は保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って販売店及び、ビクターサービスが修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　名	ビクター 地上･BS･110度CS デジタル液晶テレビ
型　名	LT-40LC55 / LT-23LC55 LT-37LC60 / LT-32LC60 LT-26LC60
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印等も合わせてお知らせください。
お　名　前	
電　話　番　号	(　　　)　　　ー

修理料金のしくみ

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器設備費、一般管理費が含まれています。

部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材等を含む場合もあります。

出張料	製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検　**●長年ご使用のテレビの点検をぜひ！**　熱、湿気、ホコリなどの影響や、使用の度合により部品が劣化し、故障したり、時には安全性を損なって事故につながることもあります。

このような症状はありませんか	●電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ●上下、または左右の映像が欠けて映る。 ●映像が時々、消えることがある。 ●変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ●電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。

ご使用を中　止	故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグをはずして必ず販売店にご相談下さい。

ちょっとした心づかいでテレビの安全

お客様の個人情報のお取り扱いについて

ご相談窓口におけるお客様の個人情報につきましては、日本ビクター株式会社およびビクターグループ関係会社(以下、当社)にて、下記の通り、お取り扱いいたします。

●お客様の個人情報は、お問合わせへの対応、修理およびその確認連絡に利用させていただきます。
●お客様の個人情報は、適切に管理し、当社が必要と判断する期間、保管させていただきます。
●次の場合を除き、お客様の同意なく個人情報を第三者に提供または開示することはありません。
　①上記利用目的のために、協力会社に業務委託する場合。当該協力会社に対しては、適切な管理と利用目的外の使用をさせない措置をとります。
　②法令に基づいて、司法、行政またはこれに類する機関から情報開示の要請を受けた場合。
●お客様の個人情報に関するお問合わせは、ご相談いただきましたご相談窓口にご連絡ください。

サービス窓口案内

ビクター製品のアフターサービスはお買い上げの販売店へご相談ください

ご転居等で保証書記載のお買い上げ販売店にアフターサービスをご依頼になれない場合は、最寄りの「ご相談窓口」にご相談ください。

都道府県名	窓 口 名	T E L	所　在　地
北海道			
北海道	札　幌 S.C.	(011) 898-1180	札幌市厚別区厚別東五条1-2-29
	旭　川 S.C.	(0166) 61-3659	旭川市神居二条3-2-15
	北　見 S.S.	(0157) 25-8557	北見市山下町4-7-19
	釧　路 S.S.	(0154) 24-0797	釧路市松浦町3番3号
	帯　広 S.S.	(0155) 24-4493	帯広市東6条南12-11
	函　館 S.S.	(0138) 52-5324	函館市五稜郭町4-16函館五稜郭MFビル1F
東　北			
青　森	青　森 S.C.	(017) 723-2261	青森市桂木4-6-17
	八　戸 S.S.	(0178) 44-4521	八戸市諏訪2-2-36
	弘　前 S.S.	(0172) 28-0165	弘前市高田1-13-1
岩　手	盛　岡 S.C.	(019) 637-0121	盛岡市津志田西2-3-20
	水　沢 S.S.	(0197) 22-2773	水沢市天文台通り3-12
秋　田	秋　田 S.C.	(018) 824-3189	秋田市山王中園町4-1
	大　館 S.S.	(0186) 43-0980	大館市美園町5-6
	横　手 S.S.	(0182) 32-8873	横手市赤坂字大道向3-6
宮　城	仙　台 S.C.	(022) 287-0151	仙台市若林区六丁の目西町7-13
山　形	山　形 S.C.	(023) 642-0279	山形市松山3-12-18
	酒　田 S.S.	(0234) 26-7145	酒田市亀ヶ崎6-6-1
福　島	郡　山 S.C.	(024) 952-6331	郡山市堤1-3
	いわき S.S.	(0246) 27-7991	いわき市内郷御台境町鶴巻6-1
関　東・甲　信　越			
群　馬	前　橋 S.C.	(027) 255-5921	前橋市大渡町1-10-1 日本ビクター（株）前橋工場第二棟1F
栃　木	宇 都 宮 S.C.	(028) 638-1639	宇都宮市東宿郷3-5-22
茨　城	水　戸 S.C.	(029) 246-1560	水戸市元吉田町1030 日本ビクター（株）水戸工場技術棟1F
千　葉	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03) 5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	千　葉 S.C.	(043) 202-0263	千葉市中央区中央3-9-16 三井生命千葉中央ビル1F
	柏　S.C.	(04) 7175-4322	柏市豊四季512-10-67
	浦　安 S.S.	(047) 353-6189	浦安市当代島2-13-27
東　京	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03) 5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	本　郷 S.C.	(03) 5684-8254	文京区本郷3-14-7 ビクター本郷ビル1F
	練　馬 S.C.	(03) 3993-7520	練馬区豊玉南1-19-1
	大　田 S.C.	(03)5748-3701	大田区池上2-8-10 プラムビル1F
	八 王 子 S.C.	(0426) 46-6914	八王子市大和田町2-9-6
	【業務用機器専門】のご相談窓口		
	CSセンター	(03) 5631-2235	墨田区八広5丁目11-1
埼　玉	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03) 5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	大　宮 S.C.	(048) 654-5241	さいたま市北区東大成町2-658-1
	熊　谷 S.S.	(048) 553-5105	行田市城西2-7-39ツインハイツ石山B
神奈川	【出張修理専門】のご相談窓口		
	東日本コールセンター	(03) 5803-2888	浦安市当代島2-13-27
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	横　浜 S.C.	(045) 651-0403	横浜市中区翁町1-3-1
	相 模 原 S.C.	(042) 776-2052	相模原市古淵3-7-4
	横　浜 T.C.	(046) 234-4500	海老名市東柏ヶ谷6-19-26
山　梨	甲　府 S.S.	(055) 237-4016	甲府市湯田2-11-5
新　潟	新　潟 S.C.	(025) 242-3431	新潟市明石1-2-19
	長　岡 S.S.	(0258) 24-8391	長岡市下下条2-1366-1
長　野	長　野 S.C.	(026) 221-6583	長野市川合新田962-1
	松　本 S.S.	(0263) 25-9165	松本市庄内2-4-21
東　海			
静　岡	静　岡 S.C.	(054) 282-4141	静岡市駿河区中田本町62-31 中田ビル1階
	沼　津 S.S.	(055) 922-1557	沼津市筒井町6-5
	浜　松 S.S.	(053) 421-3441	浜松市北島町785
愛　知	名 古 屋 S.C.	(0568) 25-3235	西春日井郡西春町九之坪鴨田121-1
	三　河 S.C.	(0564) 25-0321	岡崎市葵町2-23　宝ビル101号室
	豊　橋 S.S.	(0532) 64-0815	豊橋市多米東町1-1-1
岐　阜	岐　阜 S.S.	(058) 274-1947	岐阜市宇佐南3-1-28
三　重	三　重 S.S.	(0593) 52-0841	四日市市堀木2-15-2
	津　S.S.	(059) 229-7780	津市大字藤方485-18

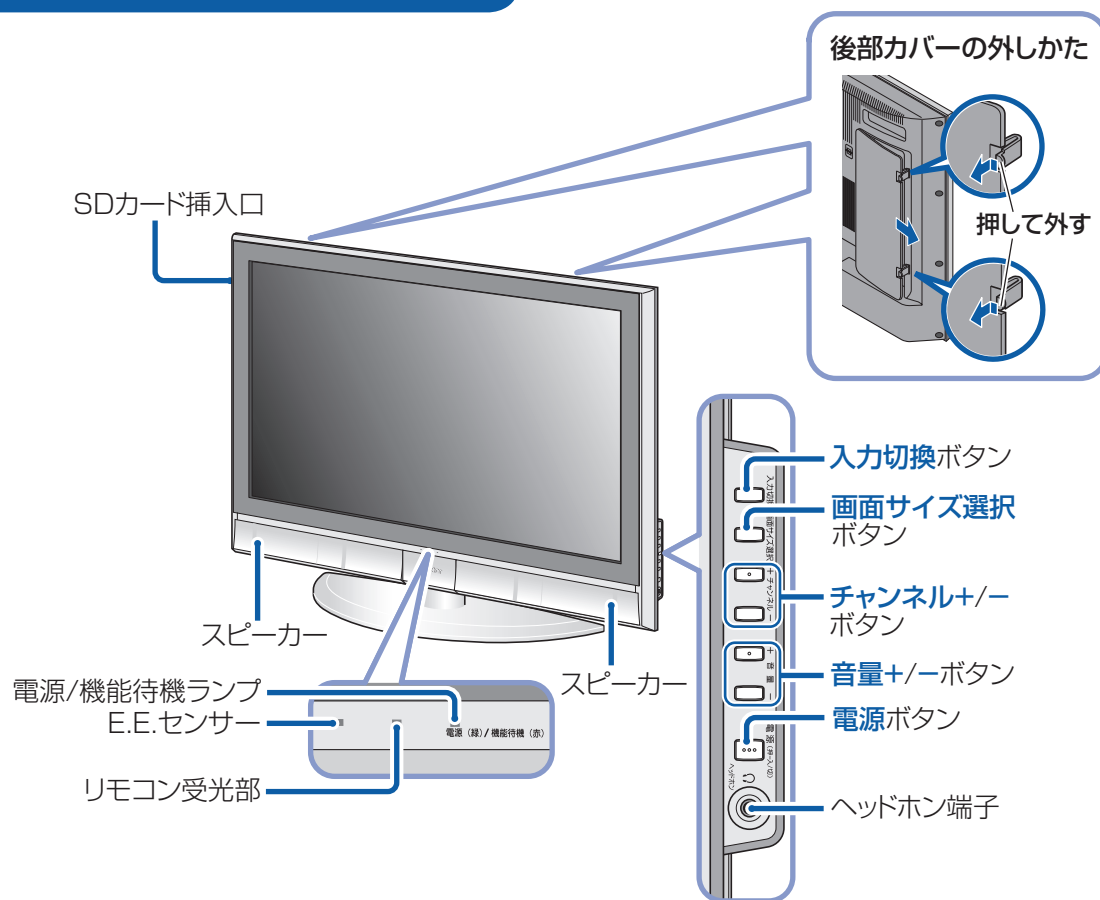
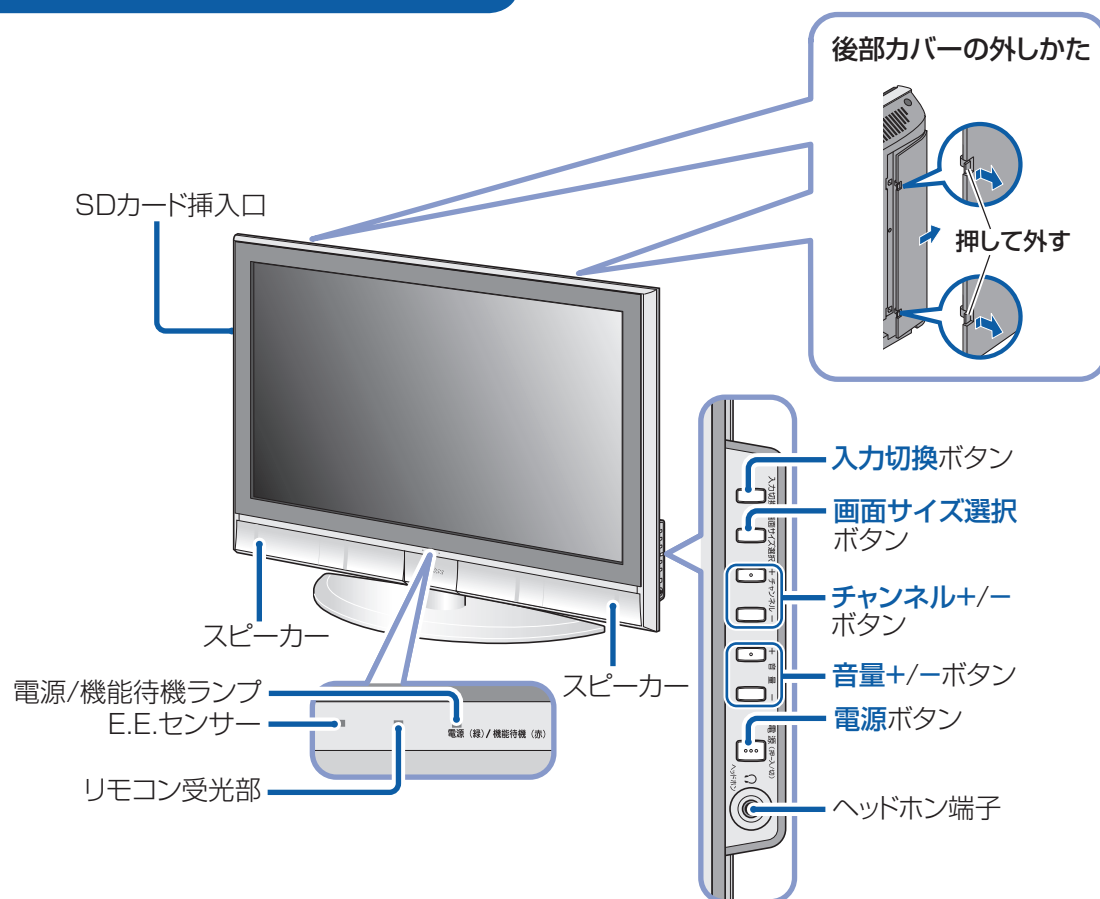
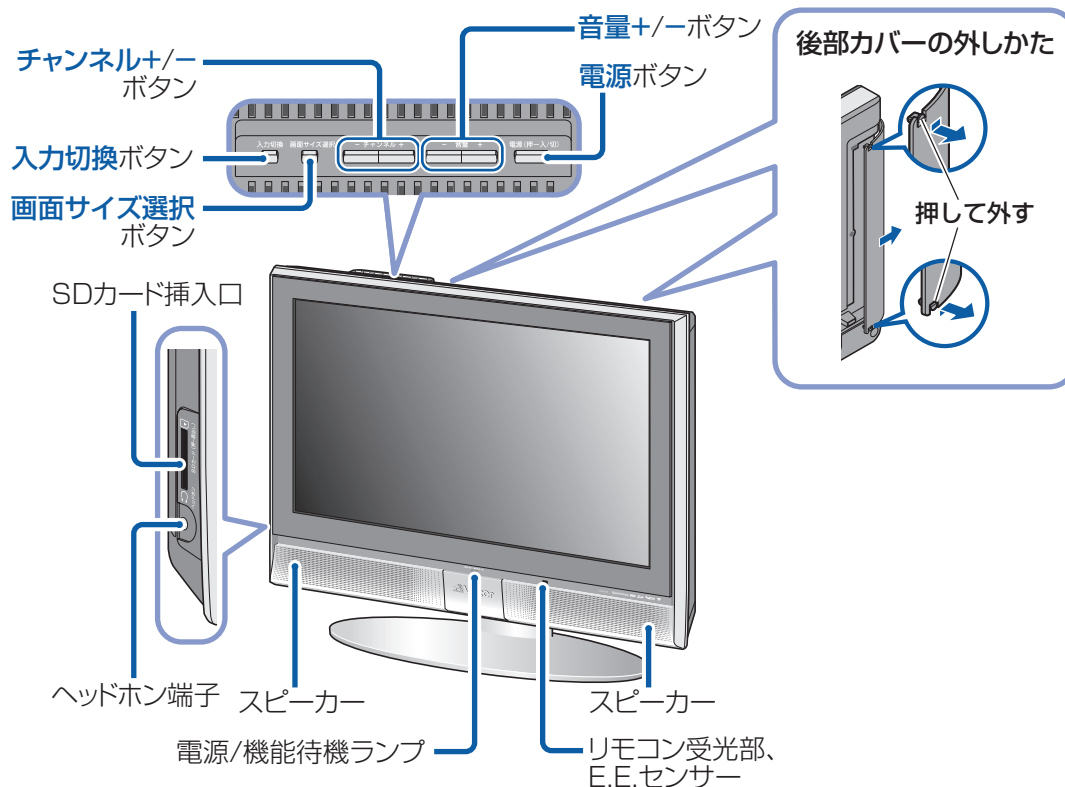
都道府県名	窓 口 名	T E L	所　在　地
北　陸			
富　山	富　山 S.S.	(076) 425-2397	富山市二口町四丁目1-3
石　川	金　沢 S.C.	(076) 269-4821	金沢市新保本四丁目65-17
福　井	福　井 S.S.	(0776) 53-6916	福井市西開発3-211
近　畿			
滋　賀	滋　賀 S.S.	(077) 582-5812	守山市浮気町268
京　都	【出張修理専門】のご相談窓口		
	西日本コールセンター	(06) 6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	京　都 S.C.	(075) 644-0247	京都市伏見区深草下川原町31-1
京　都 北　部	福知山 S.S.	(0773) 22-8664	福知山市厚東町145-2
奈　良	【出張修理専門】のご相談窓口		
	西日本コールセンター	(06) 6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	奈　良 S.S.	(0742)35-0935	奈良市大宮町6-3-10藤本ビル1F
大　阪	【出張修理専門】のご相談窓口		
	西日本コールセンター	(06) 6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	大　阪 S.C.	(06) 6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	堺　S.C.	(072) 254-2881	堺市百舌鳥梅町3丁目21-2 伊助ハイツ
	【業務用機器専門】のご相談窓口		
	メンテナンスセンター	(06) 6304-6715	大阪市淀川区田川2-4-28
和歌山	和歌山 S.S.	(073) 472-6799	和歌山市太田430-8
	田　辺 S.S	(0739) 22-9976	田辺市湊1581-12
兵　庫 中東部	【出張修理専門】のご相談窓口		
	西日本コールセンター	(06) 6304-5731	大阪市淀川区田川2-4-28
	【お預かり修理、補修用部品】のご相談窓口		
	神　戸 S.C.	(078) 252-0562	神戸市中央区磯上通3-2-16
兵　庫 西　部	姫　路 S.S.	(0792) 34-3833	姫路市中地南町11-1
中　国			
岡　山	岡　山 S.C.	(086) 243-1566	岡山市西古松西町8-23
広　島	広　島 S.C.	(082) 243-9839	広島市中区光南3-9-17
	福　山 S.S.	(084) 931-6984	福山市南蔵王町3-5-15
山　口	山　口 S.C.	(083) 973-3708	山口市小郡花園町5-28
	徳　山 S.S.	(0834) 27-1331	周南市野上町2-35
島　根	松　江 S.C.	(0852) 31-8900	松江市学園1-16-39
鳥　取	鳥　取 S.S.	(0857) 23-2151	鳥取市千代水1丁目22-1
四　国			
香　川	高　松 S.C.	(087) 866-1200	高松市田村町205-1
徳　島	徳　島 S.S.	(088) 622-7387	徳島市沖浜2-37
高　知	高　知 S.S.	(088) 882-0546	高知市高須新町4-1-43
愛　媛	松　山 S.C.	(089) 923-0372	松山市中央1-4-12
	宇和島 S.S.	(0895) 20-1018	宇和島市坂下津甲407-40
九　州・沖　縄			
福　岡 佐　賀	福　岡 S.C.	(092) 431-1261	福岡市博多区博多駅前4-16-1
	久留米 S.S.	(0942) 39-3495	久留米市西町字神浦1-1192
	北 九 州 S.C.	(093) 921-3981	北九州市小倉北区片野2-15-12
長　崎	長　崎 S.C.	(095) 862-5522	長崎市城山町9-13
	佐世保 S.S.	(0956) 33-5568	佐世保市木風町1467-2
大　分	大　分 S.C.	(097) 543-1422	大分市西大道3-1-1
熊　本	熊　本 S.C.	(096) 353-4536	熊本市近見町8-1-10
宮　崎	宮　崎 S.S.	(0985) 24-5401	宮崎市霧島町3-59
	延　岡 S.S.	(0982) 35-7077	延岡市惣領町24-3
鹿児島	鹿 児 島 S.C.	(099) 282-8818	鹿児島市田上七丁目9-8
沖　縄	沖　縄 S.C.	(098) 898-3631	宜野湾市真志喜1-13-16

所在地、電話番号が変更になる場合がございますので、あらかじめご了承ください。

1005

●略号について　S.C.はサービスセンターの略称です。
S.S.はサービスステーションの略称です。
T.C.はテクニカルセンターの略称です。

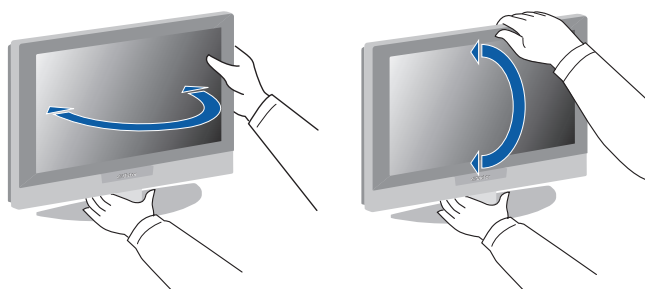
各部のなまえ

型名：LT-40LC55、LT-37LC60

型名：LT-32LC60、LT-26LC60

型名：LT-23LC55

画面の角度を調節するときは

画面を傾けるときは、台座をしっかりと押さえながら、ゆっくりと傾けてください。
以下の範囲で角度が調節できます。

LT-40LC55、LT-37LC60：
　左右各20度以内(前後には角度を変えられません)

LT-32LC60、LT-26LC60：
　左右各20度、前方3度、後方7度以内

LT-23LC55：
　左右各20度、前方5度、後方10度以内

• 左右に傾けるときは、本体パネル部分の側面を持ち、傾けてください。

• 前後に傾けるときは、本体パネル部分の上部中央を持ち、傾けてください。

主な仕様

システム

- **受信方式**　NTSC(VHF/UHF/CATV)
- **受信チャンネル**
  VHF 1～12、UHF 13～ 62、CATV C13～C38
  地上デジタル放送のチャンネルに対応　001～999
  BSデジタル放送のチャンネルに対応　001～999
  110度CSデジタル放送のチャンネルに対応　001～999
  • CATVパススルー(全帯域)に対応(LT-23LC55を除く)
- **画面寸法(幅X高さX対角)**
  LT-40LC55　88.5 cm x 49.8 cm x 101.8 cm
  LT-37LC60　82.6 cm x 46.7 cm x 94.9 cm
  LT-26LC60　56.5 cm x 31.8 cm x 64.8 cm
  LT-23LC55　50.8 cm x 28.6 cm x 58.3 cm
  LT-32LC60　69.7 cm x 39.2 cm x 80.2 cm
- **表示画素数**　水平:1366 垂直:768
- **スピーカー**
  LT-40LC55、LT-37LC60　6.6 cm　丸型、4個
  LT-32LC60、LT-26LC60　6.6 cm　丸型、2個
  LT-23LC55　1.9 cm　丸型、2個
- **音声出力**
  LT-40LC55、LT-37LC60　10 W ＋ 10 W
  LT-32LC60、LT-26LC60　10 W ＋ 10 W
  LT-23LC55　3 W ＋　3 W

入出力端子

- **アンテナ端子**
  VHF/UHF:75Ω、F型
  UHF(地上デジタル):75 Ω、F型
  BS·110度CS:75Ω、F型
  (BS·110度CSコンバーター用電源DC15V 4W 重畳)
- **ビデオ1、ビデオ2、ビデオ3入力端子**
  S1映像(S映像)(ビデオ3を除く):
  Y:1 V(p-p)、75 Ω、同期負
  C:0.286 V(p-p) (バースト信号)、75 Ω
  映像: 1 V(p-p)、75 Ω、同期負
  音声: 0.5 V(rms)、ハイインピーダンス
- **ビデオ3コンポーネント映像入力端子**
  (1125i)　Y :1 V(p-p)、75 Ω±20%
  同期信号分±0.35 V(p-p)、3値同期
  Pb 、Pr:±0.35 V(p-p)、75 Ω±20%
  (750p/525p/525i)
  Y :1 V(p-p)、75 Ω、同期負
  Cb 、Cr:0.7 V(p-p)、75 Ω±20%
- **D4映像入力(ビデオ1)端子**　映像: D端子(D4)
- **RGB入力(ビデオ3入力)端子**　映像: D-SUB 15pin
- **HDMI入力端子(LT-23LC55を除く)**
  HDCP対応
  映像:　1125i/750p/525p/525i
  音声:　2CH PCM/BITSTREAM
- **モニター /録画出力端子**
  S1映像: Y 1 V(p-p)、75 Ω、同期負
  C 0.286 V(p-p) (バースト信号)、75 Ω
  映像: 1 V(p-p)、75 Ω、同期負
  音声: 0.5 V(rms)、ローインピーダンス
- **i.LINK入出力端子(2系統)** 4ピン S400
- **光デジタル音声出力端子**
  -18 dBm、660 nm　メニュー設定によりMPEG2 AACとPCMを切り換えて出力
- **電話回線端子**
  2Pモジュラージャック、モデム伝送レート 2400 bps
- **ビデオリモートコントローラー出力端子**　ミニジャック

● **ヘッドホン端子**　直径 3.5 mm、ステレオミニジャック

● **LAN端子**　(10 BASE-T 端子)

電源部

● 使用電源　AC 100 V、50/60 Hz

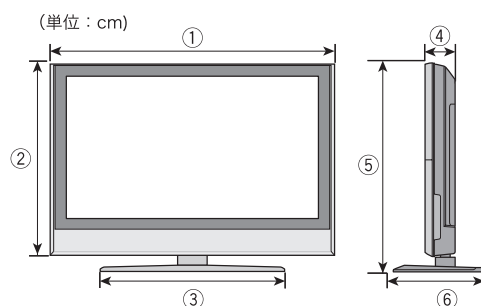
● 消費電力

LT-40LC55: 256 W(待機時0.4 W)
BS･110度CSデジタルチューナー部動作時(機能待機時)
21 W(BS･110度CSコンバーター最大4 Wを除く)
LT-23LC55: 138 W(待機時0.7 W)
BS･110度CSデジタルチューナー部動作時(機能待機時)
21.3 W(BS･110度CSコンバーター最大4 Wを除く)
LT-37LC60: 213 W(待機時0.4 W)
BS･110度CSデジタルチューナー部動作時(機能待機時)
23 W(BS･110度CSコンバーター最大4 Wを除く)
LT-32LC60: 172 W(待機時0.4 W)
BS･110度CSデジタルチューナー部動作時(機能待機時)
23 W(BS･110度CSコンバーター最大4 Wを除く)
LT-26LC60: 137 W(待機時0.4 W)
BS･110度CSデジタルチューナー部動作時(機能待機時)
23 W(BS･110度CSコンバーター最大4 Wを除く)

● 年間消費電力量

LT-40LC55: 302 kWh/年
LT-23LC55: 158 kWh/年
LT-37LC60: 275 kWh/年
LT-32LC60: 228 kWh/年
LT-26LC60: 185 kWh/年

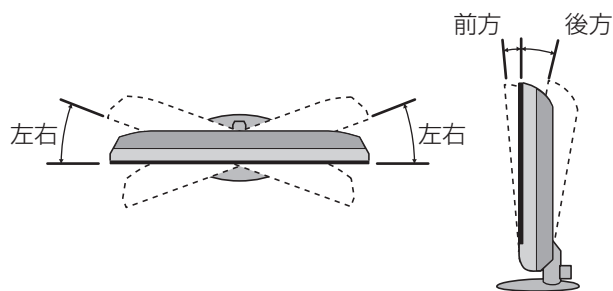
外形寸法･その他

LT-40LC55: ①100 ②67.1 ③58 ④10.6 ⑤73.4 ⑥32.5
LT-23LC55: ①61 ②41.9 ③43 ④10.6 ⑤47.5 ⑥25.9
LT-37LC60: ①92.6 ②63.2 ③58 ④10.9 ⑤68.7 ⑥32.5
LT-32LC60: ①80.8 ②55.9 ③51.9 ④10.8 ⑤62.8 ⑥30.9
LT-26LC60: ①70.3 ②48.3 ③51.9 ④10.7 ⑤55.3 ⑥30.9

● **画面角度の調節範囲**

LT-40LC55、LT-37LC60
左右各20度以内(前後には角度を変えられません)

LT-32LC60、LT-26LC60
左右各20度、前方3度、後方7度以内

LT-23LC55
左右各20度、前方5度、後方10度以内

左右　左右　前方　後方

● **質量(重さ)**
LT-40LC55：34 kg　**LT-23LC55**：12.5 kg　**LT-37LC60**：28 kg　**LT-32LC60**：20.5 kg
LT-26LC60：19.7 kg

● **付属品**　5ページ参照

● **別売品**　アンテナ混合器: VZ-84

※ このテレビを使用できるのは日本国内のみです。外国では放送方式、電源電圧が異なりますのでご使用できません。
This television set is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
※ 仕様および外観は改良のため変更することがありますのでご了承ください。
※ テレビのV型(40V型、23V型など)は、有効画面の対角寸法を基準とした目安です。
※ 写真や図は、説明をわかりやすくするために誇張･省略･合成をしています。実物とは多少異なりますのでご了承ください。
※ 電源を切っていても番組表データが取得できるまでは、機能待機時と同様の消費電力となります。
※ 年間消費電力量はJEITA基準によるものです。(スタンダードモードを標準状態として測定しています)
※ 本機は｢JIS C61000-3-2適合品｣です。

著作権とご注意

■ 本製品は、著作権保護技術を採用しており、マクロヴィジョン社及びその他の著作権利者が保有する米国特許及びその他の知的財産権によって保護されています。この著作権保護技術の使用は、マクロヴィジョン社の許可が必要で、また、マクロヴィジョン社の特別な許可がない限り家庭用及びその他の一部の鑑賞用の使用に制限されています。分解したり、改造することも禁じられています。

■ あなたがビデオデッキなどで録画・録音したものは、個人として楽しむなどのほかは、著作権法上権利者に無断で使用できません。

■ i.LINKは、IEEE(Institute of Electrical and ElectronicsEngineers)1394-1995およびその拡張仕様を示す呼称です。i.LINKとi.LINKロゴ「」はソニー株式会社の商標です。

■ 本機から電話回線を使用して通信を行う場合、フリーダイヤル(通話料金無料)でないかぎり、電話料金はお客様の負担になります。

■ 本機は電波産業界(ARIB)規格に基づいた仕様になっております。将来規格の変更があった際は、本機の仕様を変更する場合があります。

■ この製品に使用されているソフトウェアに関する情報については、番組ナビボタンを押して、「メール/情報」の「ID表示」をご参照ください。「ID表示」画面を表示中に青ボタンを押すと、本機のソフトウェアに関する情報が日本語および英語で表示されます。

■ 本機のブラウザにおける日本語変換ソフトはオムロンソフトウェア(株)のモバイルWnn を使用しています。

“Mobile Wnn” ©OMRON SOFTWARE Co., Ltd 1992-2002 AllRights Reserved

■ この製品はBBE Sound,Inc. からの実施権に基づき製造されています。この製品は米国 BBE Sound,Inc. の所有する特許USP4638258,5510752 及び5736897 を使用しています。BBE とBBE のシンボルは、BBE Sound, Inc. の登録商標です。

- Gガイド、G-GUIDE、およびGガイドロゴは、米Gemstar-TV Guide International, Inc.の日本国内における登録商標です。
- Gガイドは、米 Gemstar-TV Guide International, Inc.のライセンスに基づいて生産しております。
- 米 Gemstar-TV Guide International, Inc. およびその関連会社は、Gガイドが供給する放送番組内容および番組スケジュール情報の精度に関しては、いかなる責任も負いません。また、G ガイドに関連する情報・機器・サービスの提供または使用に関わるいかなる損害、損失に対しても責任を負いません。
- Gコード(またはG-CODE)は、ジェムスター社の登録商標です。

DTLAの説明

著作権保護に対応したi.LINK対応機器には、デジタルデータのコピー・プロテクション技術が採用されています。この技術は、DTLA(The Digital Transmission Licensing Administrator)というデジタル伝送における著作権保護技術の管理運用団体から許可を受けているものです。

このDTLA のコピー・プロテクション技術を搭載している機器間では、コピーが制限されている映像/音声/データを、i.LINKを使ってデジタルコピーできない場合があります。

また、DTLAのコピー・プロテクション技術を搭載している機器と搭載していない機器との間では、i.LINKでデジタルの映像/音声/データのやりとりができない場合があります。

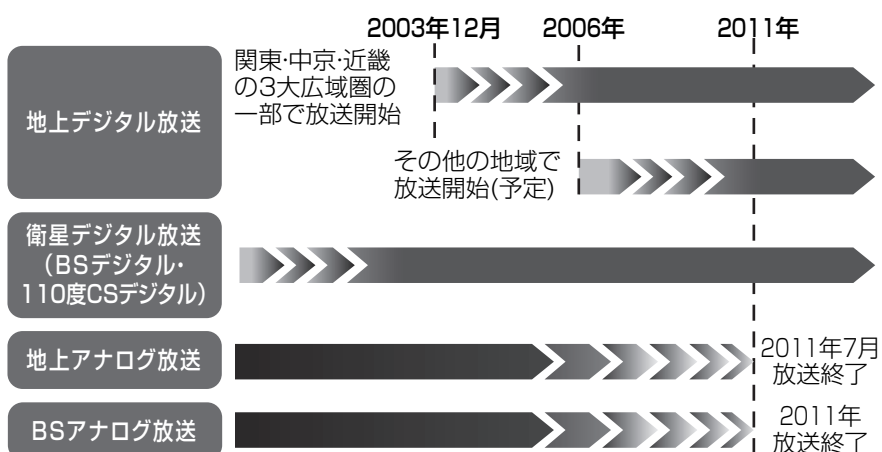
■ 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

MPEG2 AACに関する使用特許番号の表示

本機において、MPEG2 AACに関する下記番号の特許(出願中も含む)を使用しています。
特許番号(出願番号)
5,848,391　5,291,557　5,451,954　5,400,433　5,222,189　5,357,594　5,752,225　5,394,473
5,583,962　5,274,740　5,633,981　5,297,236　4,914,701　5,235,671　07/640,550　5,579,430
98/03037　97/02875　97/02874　98/03036　5,227,788　5,285,498　5,481,614　5,592,584
5,781,888　08/039,478　08/211,547　5,703,999　08/557,046　08/894,844　5,299,238　5,299,239
5,299,240　5,197,087　5,490,170　5,264,846　5,268,685　5,375,189　5,581,654　5,548,574
08/506,729　08/576,495　5,717,821　08/392,756

デジタル放送への移行スケジュール

アナログ放送からデジタル放送への移行について

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で 2003 年 12 月から開始され、その他の地域でも、2006 年末までに放送が開始される予定です。該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。地上アナログ放送は 2011 年 7 月に、BS アナログ放送は 2011 年までに終了することが、国の方針として決定されています。

用語解説

エーエーシー
AAC
MPEG2の新しい音声方式。
衛星デジタル放送で標準に定められたデジタル音声方式です。「アドバンスド・オーディオ・コーディング」の略で、音声のビットレートを原音の約1/12まで圧縮。CD並みの音質でモノラルから5.1chなどのマルチチャンネルまで聴くことができます。

ビーキャス
B-CASカード
視聴者の色々な情報を管理しているカード。

ビーエス
BSデジタル放送
2000年12月から開始された、すべてデジタル方式のBS放送。

ディー
D4映像端子
コンポーネント映像を1本のコードで接続できる端子。数字は扱える信号を意味しています。本機（D4）ではハイビジョン(1125i)・プログレッシブ(750p、525p)・従来の信号(525i)が扱えます。対応信号は下記の通りです。

	映像信号フォーマット			
対応する映像出力	1125i	750p	525p	525i
D4	○	○	○	○
D3	○	―	○	○
D2	―	―	○	○
D1	―	―	―	○

DCF
デジタルカメラ用画像フォーマット。フォルダ構造やメモリへの記録様式などを定義し、異機種間での互換性を保証しています。DCFに対応したデジタルカメラ同士なら、メーカーや機種が異なっていても画像を交換でき、記録メディアを対応プリンタに接続するだけでパソコンを介さずに印刷することができます。また、DCF形式の画像ファイルには撮影機種や撮影日、サムネイルなどの情報も格納されています。

イーイー
E.E.センサー
部屋の明るさに合わせて、画面の明るさを自動的に調節する省エネ機能。Ecology & Economy（目にやさしい省電力）＋Electronic Eye(電子の目)の略です。

エイチディーエムアイ
HDMI
1本のケーブルで、デジタル信号(映像・音声)と制御信号を同時に伝送する次世代デジタルオーディオ/ビデオインターフェイス規格です。

アイリンク
i.LINK
i.LINK端子を持つ機器間でデジタル映像やデジタル音声などのマルチメディア系のデータの双方向通信を行ったり、接続した機器を操作したりできるシリアル転送方式のインターフェース。

アイアール
Irシステム
本機からの録画予約を実行するためのシステム。録画開始の時刻になると、設定されたリモコン信号を、ビデオリモートコントローラーから録画機器へ送ります。

ピーシーエム
PCM
アナログ音声をデジタル音声に変換する方式の一つ。「パルス・コード・モジュレーション：パルス符号変調」の略で、手軽にデジタル音声が楽しめます。

エス
S1映像信号
S映像信号にフルモード（縦長の映像）を自動判別するための識別信号を重畳させた信号。画面サイズが16:9のテレビでは識別信号を検出して自動的に画面サイズを「フル」に切り換えます。

エス
S映像信号
映像信号を輝度信号と色信号に分離した信号。鮮明で色にじみの少ない映像が楽しめます。

ダブリューエックスジーエー ワイド
W-XGA (Wide XGA)
XGA（1024×768ドット）の横幅を広げたグラフィックスの表示規格です。本機の表示画素数は1366×768ドットです。

110度CSデジタルチューナー
現行のハイビジョンテレビやBSまたはCS受信機で110度CSデジタル放送を見るときに接続する機器。
本機は110度CSデジタルチューナーを内蔵しています。

110度CSデジタル放送
CSデジタル放送の中でも特に、東経110度に打ち上げられた新衛星からの放送。2002年3月より放送開始されました。

525i/525p/1125i/750p/1125p
デジタル放送の各種映像信号の走査線数と走査方式を表した呼称。本機は525i/525p/1125i/750pの4方式に対応しています。（数字は走査線数、「i」は「インターレース」、「p」は「プログレッシブ」を表します。）

アイコン
各種の情報を簡単な図などで、シンボルとして表示。

暗証番号
視聴年齢制限のかかった番組を視聴するときや、ペイ・パー・ビュー番組を購入する際などに使用する番号。最初の設定を行う際に、登録します。

インターレース
従来の映像方式。半分の走査線を交互に表示することによって映像を再現します。

衛星デジタルチューナー
現行のハイビジョンテレビや衛星放送受信機で衛星デジタル放送を見るときに接続する機器。
本機は衛星（BS・110度CS）デジタルチューナーを内蔵しています。

液晶ディスプレイ
液晶を封入したパネルの電極間に電気を通すと、映像として見えるように開発された表示素子。環境に配慮した低消費電力で動作します。

共聴（共同受信）
集合住宅で、一カ所のアンテナで受信した電波を各家庭に配るしくみ。

ゴースト
地上アナログ放送で映像が2重3重に映る現象。放送局からの電波が地上波アンテナに届く前に、建物や地形に反射することで主電波より遅れて届くために起こる現象です。

コピーガード
著作権保護のため、録画ができないようにするための機能。

コンポーネント映像端子
映像信号を輝度信号（Y）と色差信号（Cb/Pb、Cr/Pr）の3つのコンポーネント（構成要素）に分離して伝送する接続方法。
コンポーネント映像端子は3つの端子に分かれているので、接続には3つのプラグに分かれた専用コード（コンポーネントコード）を用います。
通常の映像端子に比べ、色のキレがよく、ちらつきのない画質が得られます。

サンプリングレートコンバーター
本機は、3つのサンプリング周波数(32kHz、44.1kHz、48kHz)を使用しています。しかし、MDレコーダーには44.1kHzのサンプリング周波数でしか録音できません。そこで、32kHzや、48kHzのサンプリング周波数のデジタル音声を録音するためにはそれらのサンプリング周波数を44.1kHzに変換する必要があります。その変換機能をサンプリングレートコンバーターといいます。

用語解説（つづき）

視聴年齢制限
大人向けの番組などで、視聴できる年齢を制限する機能。

信号切換
複数の映像･音声･データを切り換える機能。

ダウンロード
地上･BS･110度CSデジタルチューナーのマイコンプログラムを電波を使って新しくすること。

地上デジタルチューナー
地上デジタル放送を見るときに接続する機器。
本機は地上デジタルチューナーを内蔵しています。

地上デジタル放送
2003年12月から関東・中京・近畿の三大都市圏で新たに開始された全てデジタル方式の地上波放送。

デジタルテレビ放送
デジタル放送の1つ。標準画質放送と、デジタルハイビジョン放送がある。マルチチャンネル放送、連動型データ放送といった特長があります。

デジタルデータ放送
デジタル放送の1つ。独立データ放送と(番組)連動データ放送があります。

デジタルラジオ放送
主に衛星デジタル放送で行なわれているデジタル放送の1つ。音声だけではなく、データ放送形式で映像や、付加情報などがある番組も放送されています。

内線発信番号
外に電話をかけるときに、相手の電話番号の前につける番号。

番組表(電子番組ガイド／EPG（イー・ビー・ジー）)
地上波放送と衛星デジタル放送のデータとして送られてくる番組の情報を、見やすくまとめて表示する機能。番組を探したり、予約したりできます。

ビデオリモートコントローラー
録画予約時に、Irシステムによるリモコン信号を録画機器に送り、操作する機器。リモコンの送信部に相当します。

プログレッシブ(750p、525p)
一度にすべての走査線で表示（インターレースではその半分）しているため、従来より高精細な映像方式。

ブロードバンドルーター
複数の機器を同時にインターネットに接続するための機器。

ペイ･パー･デイ(PPD)
1日単位で料金を払うシステム。

ペイ･パー･ビュー（PPV）
見た分だけ料金を支払うシステム。

放送メール
放送局から送られる個人あての手紙。
本機からのメッセージもメールとして扱われる場合があります。

ボード
放送局から送られる受信者あてのお知らせ。

マルチチャンネル放送
デジタル放送の特長の1つ。情報を圧縮することによって、1チャンネルで最大3チャンネルの放送が可能です（標準画質放送時）。これらの映像を切り換えて楽しめます。

マルチビュー放送の例

見るだけ予約
予約の1つ。予約した時間になると、その番組に切り換わります。

録画予約
予約の1つ。予約した時間になると、録画が始まります。

索引

アルファベット／数字

ア行

カ行

サ行

タ行

ナ行

ハ行

マ行

ヤ行

ラ行

ユーザー登録およびアンケートのお願い

このたびは、ビクター商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございました。
今後のよりよい製品の開発に反映させるために、ユーザー登録およびアンケートにご協力をお願いいたします。

●下記アドレスのホームページより、ご登録ください。

http://www.victor.co.jp/reg/tv/

製品についてのご相談や修理のご依頼は

お買い上げの販売店にご相談ください。

転居されたり、贈答品などでお困りの場合は

下記のご相談窓口にご相談ください。

ご相談窓口におけるお客様の個人情報の取り扱いについては、98ページをご覧ください。

修理に関するご相談	お買い物情報や全般的なご相談
ビクターサービスエンジニアリング株式会社 **99ページをご覧ください。**	**お客様ご相談センター** フリーダイヤル **0120−2828−17** 携帯電話・PHS・FAXなどからのご利用は 電話 (045) 450−8950 FAX (045) 450−2275 〒221-8528 横浜市神奈川区守屋町3-12

ビクターホームページ　http://www.victor.co.jp/

日本ビクター株式会社

〒221-8528　横浜市神奈川区守屋町3-12

1105HHH-MW-VP